夕刊
滿洲日報
九月三十日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

印刷一般
滿日社印刷所
電話 四〇四九 四〇四八 四五二一番

皇后陛下には花の如く御麗はしき 内親王殿下を御分娩

【東京卅日發電】皇后陛下には[illegible]過あらせられ十月初旬には[illegible]を早く來れかしと八千萬國[illegible]豫定よりも少しく日を早め[illegible]つて御警戒申上げてゐた近[illegible]は御產殿に入らせ給ふた、[illegible]御誕生を待ち奉る暇もなく[illegible]て在はす内親王殿下を御分娩あそばしたのである

げてゐた御分娩があつたのである內親王御誕生、御母子とも御健全御產殿からは朗かな新內親王殿下の御初聲が力づよく響きわたり宮中は俄に喜色に溢れた、御安產の趣きは天皇陛下をはじめ奉り皇太后陛下、各皇族殿下に直に電話を以て御報告申上げた、既に御起床あらせられた天皇陛下には七時、モーニングの御服にて鈴木侍從長の御先導にて產殿に程近き內親王室に御成り親しく御初湯をすまされた皇女殿下と初の御對面あそばされ御滿悅あそばされたと承る、かくて陛下には皇后陛下に御對顏の旨仰出だされ皇后陛下と御對面御慰めの御言葉あり約三十分の後御機嫌うるはしく御退出になつた

天皇陛下 初の御對面 皇后陛下にも 御慰めの御言葉

【東京三十日發電】[illegible]威儀を正し御安產を待ち奉[illegible]宮相は伺候者として、また[illegible]

內親王殿下 御體重御體身 普通以上に渡らせらる

【東京三十日發電】宮內省午前七時二十五分發表=內親王殿下[illegible](約[illegible]七十三匁)御身長五十[illegible]
宮內省醫務局談 內親王の御體重は[illegible]グラムに對し餘程御重量に渡らせらる

いと御すこやかに 御初湯を召され 御丸々と御發育

【東京三十日發電】[illegible]牧野內府は御吉報を控の御間で待ち申上げた、奥殿の往來もはたと止り御產殿を中心にした御內儀は香も爽かにすがくしき秋の朝を迎へたのであつた、六時十五分、この時こそ天皇、皇太后陛下をはじめ八千萬國民の御待ち申上[illegible]

御母子とも御健全 白根庶務課長謹話

【東京三十日發電】宮內省白根庶務課長謹話
皇后陛下、內親王御母子共御健全に亘らせらる

喜びに滿つる大內山 一木宮內大臣以下 部署につく

【東京三十日發電】皇后陛下には御陣痛を覺へさせられると宿直の梅林寺、阪田兩助產婦、鈴木の看護婦が御介添へて御產用の御衣服に改めさせられ一方、塚原侍醫らは御分娩の用意萬端御取進め申した。木下侍從から御寢室の天皇陛下にこの旨御報告、大內山は遽に喜色あふれ御緊張の御時刻はその間に移つて行つた皇居の窓といふ窓は灯に輝き御徵候と共に非番を召集警戒し乾、坂下兩御門はさつと鐵扉の五時二十分、八文字に開け放たれ時を移さず參殿の一木宮相、牧野內府、佐藤侍醫頭、鈴木侍從長、河井皇后宮太夫、關屋次官、白根庶務課長は五時四十五分ごろ相前後して慌たゞしく參入それぐ\部署について御安產を待ち奉る、このころ東京各新聞通信社へは宮內省から皇后陛下御產殿に入御あそばされるため伺候者に自動車の迎へを出した旨の通知をする一方、青山東御所の皇太后陛下、表町御殿の秩父宮その他各皇族殿下へも御通知申上げたかくて息つまる緊張の刻々が過ぎ行つた

長官祝電 御慶事奉祝

關東廳では內親王殿下御誕生あらせられたるにつき三十日午前十一時、太田長官の名を以て左の通り電文にて天皇、皇后兩陛下に對し御慶事を奉祝した
謹んで皇子殿下の御誕生を祝し奉る

內親王殿下御降誕 今朝六時十五分 =宮內省發表=

(東京三十日發速報)宮內省發表=六時十五分內親王殿下御降誕遊ばさる
【東京卅日發速報】宮內省發表=皇后陛下には御產氣づかせられ今朝五時二十五分產殿に入らせらる

一木宮內大臣伺候

【東京卅日發速報】午前五時四十五分一木宮內大臣は御產殿に伺候した

內親王御誕生公報

【東京卅日發速報】(宮內省公報)皇后陛下には本日午前六時十五分御分娩內親王御誕生あらせらる(號外再錄)

荻川放談 軍縮 (100)

這次の軍縮に誘はるる佛も伊も日本とは餘り關係はないが、相互に等しく亦主體の英米に對し、國防の上に各異つた立場を有するは勿論で、英米が隨意に決めた案件をつきつけられて、おいそれと之に承認を與へ得ざるべきは、日本と同樣ならん、第一次軍縮會議には米國が實に斯うした獨斷案を提出したので、決議の裡に不滿を藏して現時に及ぶ、幸ひ這次の會議では前以て議案がうかゞはれ、それに豫備交涉か若くは豫備會議の催さるゝ傾向にあり、これならば前回の決議に對する各國の不滿が除かると共に、前回よりもより好き結果を摑み得ると思はねばならぬ

◇

併し英米が、吾の海軍力で會議參加の諸國脅威しあることを慮らずして、自己の欲する比率や制限を當該諸國の艦艇に充當せんと欲したら、會議はまたも不首尾に終らんが、どうもそうした模樣もないとは云へぬ、乃ち英米は進んで軍縮を行はんとして、他を顧みれば日佛伊あり、相應の海軍力を有ちて其軍縮を脅威す。之を抑へねばならぬことを知つて、而も日佛伊の海軍力は、英米の海軍力から脅威さるゝによつて、弱く成立しある點を忘れんとする趣きあり。

◇

これを忘るゝから、平和を祈念する折角の軍縮にも他國を引込み置きて之に高壓が行はれる、佛伊は知らず、日本は今度の軍縮會議に此高壓から脫れて、堂々の陣容を立つべし、而して此陣容によつて英米をして眞の平和に向はしむべきにあらずや、由來は日本は好戰國と見做さるゝが、曾て戰ひを好んだことはない、皆それを强られたので、若し英米が日本海軍力の脅威を感ずるなら、之を芟除する爲め、先づ吾が東洋に向つてする脅威を無にすることが先決なり、今度の軍縮が幸ひ政治的に議せらるゝと云ふに於て、日本は最もこれを力說する要がある。

◇

さてもう一つ、此點は英米の軍縮に、日本が調停役と云はうか、或は片側の味方にと云はうか、そうした目的で此會議に引込まれんとする樣子もあるので、これは探り入れたくない、目標は何處々々迄も平和への軍縮である、一方に偏すべからずは勿論、萬一にも其處に調停の役を勤むるとせば、英米をして自分の影に驚くやうな軍縮會議を爲さしめざることで、兩國の軍縮其者に喙を入れる限りではない、英米もそのつもりで、日本を其軍縮に誘つて欲しい。

御恙なく御成長を念じ奉る

右御執奏を乞ふ
一木宮內大臣宛

市長謹話

內親王殿下御降誕に當り石本市長田中民政署長は恐懼して語る
本日の吉辰は國民が齊しく仰ぎ壽き參らする[illegible]ある

ところで、竹の園生の榮へ給ふこと何とも申述ぶべき言葉を知りません、畏きわみながら此上とも彌が上にも榮へ給ひ天津日嗣の御誕生を願ひ奉ずる次第であります

署長謹話

內親王の御誕生は皇室の御繁榮でありまして國家のためただぐ\感激に堪へません、恐れ多いことながら此上とも御恙なく御成長あそばされんことを念じ奉る外ありません

天機奉伺 田中署長と石本市長が

因に田中署長より本日左記の如く電報を以て天機を奉伺し石本市長よりも天機を奉伺した
內親王殿下御誕辰、洵に慶賀に堪へず、謹んで天機を伺ひ奉る
右御執奏を乞ふ(宮內大臣宛)及皇后宮大夫、皇太后大夫宛

滿鐵の御祝 東京にて言上

內親王御安產の御喜びに對し奉り滿鐵では仙石總裁が在京中であるため滿鐵としての御祝言上は東京に於てなされることになる模樣である

八千萬同胞と共に 衷心から御悅び 申上ぐる次第である 太田關東長官謹話

皇女殿下の御誕生は國民を擧げてお喜び申上ぐべき御慶事で誠に慶賀に堪へぬところである、私も今朝ほど主務大臣から內親王殿下御降誕の公報を受けたので取敢ず天皇、皇后兩陛下に對し早速、電報を以て奉祝の意を表したやうな次第である、此度こそは親王殿下だと只管に祈つてゐた國民は些か心淋しいうらみを抱く向もないとも限らぬが兩陛下を始め奉り皇太后陛下には內親王殿下の御降誕は先年薨去遊ばされた姉殿下の御生れかはりあつたものとも思召され、どんなにか御喜びのことであらうかと拜察申上ぐれば左樣な事は誠に畏れ多い限りである、只管に皇女殿下の御誕生を我が八千萬同胞と共に衷心より御悅び申上げてゐる次第である

太平洋問題調査會にて 論議される滿洲……(7)

東支鐵道の俯瞰

◆…「時が支那の味方となつて働く」これは北にロシヤを逐ひ、南に日本を凌翔してゆこうとする新進支那を謳ふ言葉である。南―滿鐵を中心とせる日本の文化と、北―東鐵を中心とせるロシアの文化、そしてこの間に介在せる邊境滿洲の地方文化と、三つの存在が一九一七年三月(ロシヤ革命)迄の滿洲に於ける國際的展望であつた。しかし乍らロシヤ革命の餘沫は、こゝに武威と實力に統御なき支那にさへも東鐵を奪取される因をつくつたのである。

◆…當時即ち一九一七年三月と十一月の革命に刺戟されて哈爾賓に於ても、執行委員會および兵卒委員會の蜂起となり、一九〇三年東鐵建設以來、一九一八年迄の鐵道長官であつたホルワットとの政權爭奪から、遂に支那側はこの天與の好機を利し、秩序回復を名として兵を東鐵附屬地に入れ、秩序回復後も撤兵せぬのみか、一九二〇年三月には强力を以つて東鐵管理に割り込んでしまつた、そして支那側は鐵道守備權、警察權と次第に回收を急ぐこととなり、つひに七月十日、支那側は突然、東支鐵道沿線にクーデターを行ひ、沿線の電信、電話を占領すると共にロシヤの通商貿易機關、赤色職業同盟その他を閉鎖せしめ、鐵道管理局の局長を罷免して同鐵道一切の權利を奪取した。かくて茲に東支鐵道はロシアの獨占時代より、奉露協定の兩國折半時代を經て更に支那の强壓獨占に至らんとする狀態を現出してゐる。

◆…ロシヤは曾てそうであつた如く、現在に於ても、東支鐵道が一轉した讀者は、こゝに於て問題の東支鐵道に對して、露來の過去

そして北滿洲が、彼等の人口と食糧の解決場所とは思つてゐない、ザバイカル以西に於て、それ等の問題は既に解決を了し、否解決をさへ必要としてゐない。しかし乍らロシヤにとつて東支鐵道は「極東の海へ」の要望を繫ぐ重要な仲介者である。即ち日本が滿鐵に依存するが如くに、ロシアもまた東鐵に依存して極東政策の根源として見て來たのである。若しこれを小さく個々の利害關係からしてもウスリー鐵道はこの東支鐵道の餘慮によつて辛うじて經營してゆけると云つた點、或は浦鹽の死活問題からしても、ロシアは、これに對して充分の未練を持つことが分る。滿鐵を中心とした邦人滿洲を

と、紛糾の現在と、そして東鐵は何處へ行く?かを見やう。

◆…一八九六年五月、露都に於てウイッテと李鴻章との間に結ばれた「露清同盟密約」第四條の中に「清國政府は黑龍江及び吉林の清國領土より、浦鹽斯德に通ずる鐵道敷設に協贊を與ふべし」と云ふのがある、當時ニコラス二世の戴冠式に、李鴻章をおびき出して結んだ密約の重點は東支鐵道の敷設にあつた。ポーツマウスの花形ウイッテは東鐵の企圖をなし、同じく小村侯はハリマン事件に滿鐵の擁護を叫んだこともくしき因緣である。露清同盟密約によつて、敷設權を得た露國は、一八九六年六月「鐵道敷設及經營」に關する契約を結び、一八九八年五月、哈爾賓から起工し、一九〇一年七月、全線の開通を見、一九〇三年七月、營業を開始した、そしてこれが敷設に當つて「全線開通後八十年間鐵道を所有すること」と云つた條約があるが、實は八十年が百年になるとも離す意志を、持たなかつたであらう所のロシが、二十五年そこぐ\にして支那によつて最高管理權を奪取されやうとは

◆…露國が東鐵の敷設および經營以外に、鐵道守備權、松花江航行權、鐵道附屬地の收用權、鑛山採掘權、森林伐採權、電信電話の建設經營、郵便設置權、輸出入關稅減價、司法權、附屬地の行政權等々を得た、それは無限の壤地に殖民地を設定するが如きものであつた。大ロシアの極東政策の重要な片鱗をこゝに見たのである。(一記者)

緊縮方針に基くが 緊縮一點張でない 滿鐵は營利會社である以上 大平滿鐵副總裁談

大平滿鐵副總裁は三十日午前十一時、記者團との定例會見において大要左の如く語る
滿鐵來年度豫算會議も事業費の方は大體において終了したといへる勿論、不急事業は出來るだけ繰延べるといふ方針である、滿鐵が營利會社である以上緊縮一點ばりといふ譯にはいかないが總額から見れば本年度の五千三百萬圓(豫備費三百萬圓を含む)より幾分、減じてゐるも一千萬圓減などとは絕對にない、經費豫算は近く

松田拓相が來連されるので多忙だから同氏が觀察離連後を見て會議を開く豫定だ。これも最初から緊縮方針に基いて削除するなどとは考へてゐない、それでいゝのだ、合理的なものであれば、人件費の節約を前提としての經費豫算會議に臨むことは絕對に考へてゐないが單なる名目だけの囑託などは合理的なものとしたい、出來るだけ理詰めで行かうといふのは仙石總裁の方針である、產業助成費は經費豫算會議において審議するが、これなどは最も合理的にやりたいと思つてゐる、昭和製鋼所問題は目下、委員會で審議中に屬するが、この委員會には決議權を持つてないから石炭關係、製鐵關係その他、各方面に亘つて充分審議を進めて後、可否いづれかの決裁を總裁に仰ぐ筈だ、總裁は

責任觀念

の極めて强い方であるから退院後の總裁は早く來滿しようといふ意思を持つてゐられるが、もう暫く健康を回復せられて後、着任せられることにならう社債問題は考へてゐないことはないが別に金に困つてゐる譯でないから急ぐ必要はない、來年度の事業費は勿論いくらか募集を見ることにならうが、それは來年で結構だと思つてゐる、鐵道部を初め撫順、鞍山その他の現業方面における請負制度は問題が重大なだけに相當研究を要するが、これとていつまでも該制度によることは、どうかと思つてゐる金解禁の滿鐵に影響することも決して尠くなからうが、それは充分、對策を講じてゐる松田拓相の渡滿後は滿鐵事業の各方面を見て貰ひたいと思つてゐるが目下、齋藤理事が安東まで接待案內役として出迎へてゐる同理事は奉天までの案內をして奉天以北は多分、神鞭理事と交替することになつてゐたと思ふ大連汽船の內地進出については豫算も議了後、聽取することになつてゐて未だ何ら纒まつた話はない政友會總裁田中義一男の死去は全く突然だが同男の死後、政友會がどうなるか政治家でない僕にはサッパリ分らない田中男は清濁併せ呑むといふフトッ腹だつたことは事實のやうだ

支那紙の論評

【東京二十九日發電】本日の支那紙夕刊は一齊に田中男の死を大々的に報じ一面哀悼の意を表すると同時に他面日本軍閥の總篤なりと論じ後繼總裁が何人に落付くかに關し多大の興味と懸念を有する旨を述べて居る

伊知地司令官 奉天を訪問

二十八日入港の第二遣外艦隊旗艦「木曾」に乘艦の伊知地司令官は同じく二十九日入港の「春日」艦長小野大佐と共に二十九日、奉天に向つた、なほ「木曾」は豫定をかへ三十日午前十一時、旅順に向つた

從事員表彰式

大連市第三回商工從事員表彰式は一日午後一時彌生高女講堂にて擧行の筈、尙當日は市制記念日に當るので午前十時より祝賀會をヤマトホテルにて開く由

人事

▲小野海軍大佐(春日艦長) 三十日石本市長、田中署長を訪問挨拶
▲アーブスノット氏(英國サフオス號艦長) 同上
▲瀨谷佐次郎氏(市助役) 答禮のためサフオス號訪問

大觀小觀

皇后陛下、今朝、めでたく內親王殿下を御分娩あそばさる。
◇
竹の園生の御繁榮、赤子の擧げて壽き奉るところ。いや榮えにますぐ\榮え參らせられんこと、この上にも祈り奉る。
◇
明一日は大連神社の祭典。
◇
明後二日は伊勢皇大神宮の式年祭。國家的、國民的祭典の打ちつゞく、めでたき限りにこそ。
◇
秋ばれや黃菊白菊さき誇る。

天氣豫報

一日 南東の風晴れ一時曇り
日出 五、四八 日沒 五、三八
滿潮 前八、五〇 後九、二五
干潮 前二、五 後三、一〇

日本ビクターレコード
オルソフオニツク吹込
十月新譜發賣
長唄 鞍馬山(三枚續) 芳村伊十郎 三、杵屋栄藏 上、杵屋多三郎 笛、住田又七 小、望月朴清 大、寶祖鶴太 太、望月太
ソプラノ 獨唱 旅愁 故鄕の廢家 關屋敏子
尺八 琴古流 鹿の遠音 荒木古童
二曲 合奏 新娘道成寺 琴、牧瀨喜代子 唄三、宮城道雄 尺、吉田晴風
琴 尺八 合奏 千鳥の曲 中島雅樂之都 倉川都山
義太夫 本藏下屋敷(二枚續) 竹本大隅太夫 鶴澤大童 (琴尺八入)
錦心流 琵琶 本能寺 榎本芝水
童話 唱歌 毬ちゃんの繪本 平井英子 松山浪子 其他
ハーモニカ 愛の古巢 ニューヨークの步道 川口章吾 キター 鈴木靜一
ジャズ ソング 黑ゆりの花 君戀し 佐藤千夜子
新小唄 ジャズ ソング 金座金座 葭町二三吉 村定一
新小唄 不忍小唄 葭町二三吉
端唄 よさこい節 米 高知巴塘得月樓
同 鹿兒島節 五段返し 明石檢 みき光
同 名古屋甚句 さのさ 南地 力松
新民謠 野口雨情作詩 雨降りお月 佐藤千夜子 同 害い芒 中山晉平
童謠 兎のダンス 濱田廣介作詩 雨降り 平井英子 中山晉平
端唄 お座付 越後獅子、三下り、さわぎ、潮來出島 葭町二三吉
俚謠 よされ節 出崎たよ子
同 佐藤おけさ 菊地、太鼓、歌、笛、伴奏
民謠 伊那節 信州伊那町 月の家おとき
江州 音頭 木下藤吉郎(二枚續) 櫻川大龍
映畫 說明 切られ與三(二枚續) 國井紫香
浪花節 清水次郎長(二枚續) 八州東天
同 小金井小次郎(二枚續) 木村友衛
同 加賀鳶秀五郎(二枚續) 壽々木米若
八月臨時賣出新譜
映畫 小唄 西條八十作詩 愛して頂戴 佐藤千夜子
新民謠 野口雨情作詩 港おどり 葭町二三吉
西洋物新譜
名曲之部八枚 管絃樂及吹奏樂九枚
器樂之部五枚 聲樂之部 十三枚
ダンスレコード 二十一枚
日本ビクターレコード株式會社
滿洲總發賣元 山葉洋行

昨夜青山の私邸で田中總裁の納棺式
前閣僚その他多數參列して いとも嚴かに執行
政友會代議士 關係軍人

【東京卅日發電】政戰多端の渦中に突如として逝去した田中政友會總裁の青山四丁目の私邸は二十九日朝來各方面の弔問客殺到して非常な混雜を極めたが、遺骸は與十疊日本間に

安置され 故男が生前着馴れた陸軍大將の軍服と黒紋服が掛けられて居る、枕頭には二双の金屏風を廻らし床の間には故伊藤公の書と昨秋の御大典の際用ひた裝束と太刀が飾られ總理時代の得意を思はせる、斯くて二十九日午後十時築地本願寺輪番梅山英夫師外役僧二名の讀經裡に納棺式は嚴かに行はれたが、ステ子未亡人、令息龍夫(三〇)君、令孫武雄(六)君外

近親者の 啜り泣く聲が靜かに洩れて參列の人々の肺腑を突いた、政友會からは鈴木、三土、望月氏等の各前閣僚、宮古啓三郎、秦豐助、森恪、熊谷直太、山口義一其の他の各代議士、河合、大庭大將等參列白木の寢棺に靜かに眠る姿を見て感慨無量の態で各自燒香をなし式を終へてしめやかな通夜の第一夜は淋しく更けて行つたが葬儀まで黨代議士交替通夜する

一言も發せず平然と逝く
危篤の宣言を受けてから 僅かに十五分の後

【東京三十日發電】狹心症のため餘りにもはかない最期を遂げた田中男の死はさすがに大政黨總裁として、はたまた陸軍大將として、ふさはしい泰然自若たるものであつた、前夜、日本橋福井樓の有馬伯招待宴で氣焔をあげて十一時ごろ歸宅し平素の如く機嫌よく寢についたが午前二時ごろ胸部に苦痛を覺へたので水を一杯くれと女中を自分で起した位であつた、四時半ごろまでは家人も酒の呑み過ぎと思ひ令息龍夫君が下藥など飲ませ常節博士の來診を求めた、博士から狹心症急變、危篤の宣言を受けて約ず五分じつと苦痛を忍んでゐたが遂に一言も發することなく全く平然として僅かに「ウウウ」と唸き聲を漏らして永眠した、男の面には何等の苦悶の色もなく靜かな笑さへ漂はせてゐた

弔問使御差遣

【東京三十日發電】畏き邊りでは二日青山の田中男邸へ弔問使御差遣、三日葬儀當日は青山齋場へ勅使御差遣の御沙汰があつた

葬儀委員決定

【東京三十日發電】故田中男葬儀委員長以下左の如く決定した

委員長　高橋是清
副委員長　山本悌二郎
委員　高橋光威　貴衆兩院議員

政友幹部が黨葬執行の協議
黨を代表し高橋顧問が燒香 黨務は葬儀後に決定

【東京卅日發電】政友會は田中總裁逝去につき二十九日午後六時より赤坂表町高橋是清氏邸に顧問、總務、幹事、各會長等の幹部聯合會を開き山本以下各前閣僚、犬養、床次、元田、岡崎、水野、鈴木、粕谷各顧問以下全部出席總裁の黨葬執行に關する協議を爲したが、葬儀豫定は午前十一時勅使を迎へ十一時半出棺、十二時二十分から儀式二時終了夫れより四時迄一般告別式、黨を代表して高橋是清氏燒香することゝなり、尚此の際の黨の態度等に就ては顧問會の決定通り重要黨務一切の事項は葬儀終了後に決定することゝなつた

けふ松田拓相安義を視察
諸問題の陳情を聽取して 安東發奉天に向ふ

【安東特電三十日發】松田拓相は豫定の如く今朝八時新義州ステーションホテルを出で平北道廳内を巡視して營林署、王子製紙等を視察して

府廳樓上 に於て昭和製鋼所、國境拓殖鐵道敷設、多獅島築港、國境道路開通等の諸問題につき長澤商議副會頭の陳情を聽き九時五十五分谷知事、伊達内務、長山財務各部長、伊藤府尹、古市警察署長、伊藤營林署長其他官民有志に送られ自動車を連ねて來安し直に領事館に入り安東有志に會見し荒川商議會頭より米穀調査會問題、商租權問題・朝鮮人問題等に關する陳情を聽取して

鎭江山に 登り安東神社に參拜し表忠碑前にて井上地方事務所長の安東狀況の説明を聽き再び自動車を連ねて新舊市街を視察し驛前ホテルに少憩して大分縣人會委員に會見し十時四十分列車にて多數官民の見送りをうけ奉天に向つた

安東よりは宇佐見領事、大崎警察署長、大津地方委員會長、荒川商議會頭等新義州に出迎へた又關東廳よりは西山財務部長、滿鐵よりは齋藤理事、松島庶務課長が出迎のため來安した

大汽船に無電

大連汽船會社では同社所屬汽船新中丸(一、五七七噸)及び新造ディーゼル船潜川丸(一、七五〇噸)に夫々無線電信設備方を遞信局に申請中の處既に工事竣成し又檢定試驗にも合格したので何れも明十月一日から使用開始のことに決定したが關東廳では右船舶より發受する電報取扱上の利便を圖るため同日より右兩船に公衆電信取扱所を設置する豫定であると

前滿鐵正副總裁に記念盃を贈呈
在連支那名士から

星ケ浦に居住する前國務總理潘復、李思浩の兩氏をはじめ在連支那知名士數名はかねて在任中、日支親善のため盡力せる山本、松岡前滿鐵正副總裁に記念カップを贈るべく上海に註文中であつたところ、このほど銀製の大カップ二個が到着したので一兩日前代表者は滿鐵小日山理事を訪ひ同理事を通じて贈呈した

けふの佳き日に市民の歡び

東京放送局失態を演ず
御降誕の放送に當り 親王と誤報申し上ぐ

【東京三十日發電】東京中央放送局では今朝皇女殿下御誕生を放送するに當り内親王殿下御誕生と報ずべきを親王殿下御誕生と放送して一大失態を演じ一同恐懼してゐる

恐懼して訂正放送
手配の不備から

【東京三十日發電】御慶事を放送した東京中央放送局は七時頃宮内省から重大な誤報である旨の注意を受け北村技術部長は恐懼措く處を知らず遞信局と打ち合せの上七時三十五分宮内省正式發表を訂正として放送し更に午前九時全國中繼で矢部放送部長自らマイクロホンを通じて正式に訂正放送を行つた放送局が斯る大失態を演じた原因は御慶事放送の手配が全くなかつた爲めである

剃刀を振廻し漁夫暴れる
殺してやると樓主や 酌婦を脅迫し捕はる

原籍熊本縣天草郡樋ノ島村當時住所不定漁夫岩本善作(三五)は二十八日夜八時ごろ大連老虎灘四料理店讃岐亭に暴れ込み抱酌婦清葉こと福形マツエ(二八)の部屋に侵入し同人所有の鏡臺抽斗から西洋剃刀を取出し樓主和田イチおよび酌婦清葉を殺してやると振り廻し脅迫したのみならず清葉所有の座布團、敷布團等をズタ〱に斬り裂き狂ひ廻るので駈付けた岸本巡査に制止の上暴行犯人として大連署に引致された

岩本は同樓に前後十七回も登樓しその都度清葉を落籍すると嬉がらせ玉代八十二圓および飲食代十五圓二十錢合計九十五圓二十錢を身上りせしめたもので欺かれたと知つた清葉から大連署に泣き込まれた事もある

えびの入荷餘り安くはない
旅順丸と大華丸とで 四十箱約二百四十貫

關東州海域内小龍山島附近で新に鰕の濃群を發見した關東廳水產試驗船旅順丸は二十九日夜漁獲の鰕二十七箱を持つて歸港し次で三十日朝大連の漁船大華丸も十三箱の鰕を漁獲して歸港した、尚現場には旅順丸よりの快報に駈付けた大連の漁船が多數集まり該鰕群を追ふてゐるが、中にも三吉野丸は多量の鰕を漁獲して居り今明日中に

歸港する さうで、右につき魚市場及水產試驗場伏本技手の談に依れば大連の漁船は鰕の縱列を續に網を曳いて濃群のこぼれを漁獲してゐるので豫期した程の大漁がないのだとのことである、旅順丸と大華丸の漁つて來た合計四十箱約二百四十貫は三十日朝競にかけられたが百目當り卸値三十八錢乃至四十錢、之が小賣市場で市民に賣られる値は六十錢見當で百目が七、八尾に當り例年今頃の

値段より 幾分廉いけれどもまだ〱春先の出盛り期の値段に比して遙かな開きがある

朝博第二觀光團
けさ京城着、會場へ

【京城特電三十日發】本社朝博觀察團一行は三十日朝九時四十分着列車で京城驛着、出迎へた支局員の案内で自動車に分乘し會場に向つた、本日の日程は終日博覽會を觀察するが一行は何れも元氣旺盛である

女子競技振ひ新記錄續出
神宮水上大會の成績 大連チームはリレーで二着

【東京卅日發電】第五回神宮體育大會水上競技第二部第二日は廿九日午前九時より玉川プールに行はれ朝來の秋雨にもめげず好記錄に賑はつた、決勝一等記錄左の如し

△青年團四百米自由型　一着川野益雄(熊本)五分三三秒
△女子二百米背泳　一着安岡利子(妙寺小學)一分三七秒六(日本新記錄)　一着生田美代子(豪北高女)同タイム
△青年團百米背泳　一着寺尾俊雄(神奈川)一分二四秒四、二着清川仲二(愛知)同タイム
△男子二百米自由型　一着浦木吉雄(明大)二分二六秒六
△女子二百米リレー　一着京都武德會チーム二分三一秒二(日本新記錄)二着大連チーム
△男子二百米背泳　一着大島正雄(横濱)二分五三秒二
△男子二百米リレー　一着明大チーム一分五四秒
△女子四百米自由型　一着市口房子(日本女子商業)六分二三秒八(日本新記錄)
△男子二百米平泳　一着鶴田義行(明大)二分五六秒六
△青年團百米自由型　一着樋口英一　一分五秒八
△男子高飛込混合競技　一等岩切政行(東京市立一中)
△青年團百米平泳　一着尾藤庄太郎(戸畑)一分二七秒
△女子五十米自由型　一着安藤操三五秒八(日本新記錄)
△男子四百米自由型　一着武村清(明大)五分一五秒二
△男子百米自由型　一着高石勝男(早大)一分〇秒六
△男子百米平泳　一着鶴田義行(明大)一分一九秒
△男子百米背泳　一着片山謙吉(濱松一中)一分一七秒六
△青年團二百米リレー　一着京都チーム二分〇秒四
△男子八百米リレー　一着明大チーム九分四六秒

斯くて第二部を終り青年競技は京都府二十九點を得て優勝した、尚全日本水泳競技聯盟は第二部一般競技の決勝三着迄を昭和四年度選手權保持者と共明年東京の極東オリンピック大會に出場せしめ同じく女子の右のものはオープンに出場せしむる事となつた旨發表した

生活改善の講演會
プログラム

滿鐵社會課、鐵道部、社員會主催の松浦醫學博士及び益富政助兩氏の生活改善講演會は左のプログラムによつて催される

▲十月三日午後四時半協和會館生活費半減健康三倍加　松浦氏
▲十月一日午前十時日出町の母の仕事會(婦人を中心として)近代文化の脱線　松浦氏
▲同三日午後四時半協和會館生活半減健康三倍加　松浦氏
▲未定　益富氏
▲同四日午前九時半播磨町家庭研究所(婦人を中心として)生活改善の鍵を握るもの　松浦氏
▲同日午後一時より沙河口家庭研究所(婦人を中心として)生活改善の鍵を握るもの　松浦氏

ハゲと薄毛「必ずなほる」
地肌も髮も傷めず美事に治す貴重な研究發表、婦人倶樂部十月號

山東馬賊團の頭目を逮捕
大連署が秘密裡に活動し 支那官憲に引渡す

芝罘支那官憲より關東廳外事課を經ての依賴により大連署では約十日ばかり前より極秘裡に活動を開始し何事か捜査中であつたが二十九日午後沙河口方面と千代田町において原籍山東省登州府棲霞縣當時住所不定無職李孟巖(二八)原籍同省同府、福山縣當時住所不定無職于永禮(四三)原籍同省同府棲霞縣當時住所不定無職潘洪昌(三〇)の三名を逮捕、三十日急報に接し來連した支那陸軍新編第三師二部參議袁寶琦ほか六名に身柄を引渡した

右の中潘洪昌は山東に於ける大馬賊團の頭目にして李孟巖、于永禮はその副頭目格であり部下約百名を有し山東一帶にて強掠殺傷、放火、暴行の外或ひは人質を拉去し身代金を強要する等總ゆる兇暴を恣にし官憲の捜査嚴重を極めるや私かに身を以つて遁れ來連の上潛伏してゐたもので潘は大連に於ても數回の竊盜を働いてゐると

彌生高女の記念運動會
けふの佳日に

彌生高等女學校創立十週年記念陸上運動會は三十日午前八時から同校庭で行はれたが内親王殿下御降誕の目出度い日となつたので生徒の顏にも自と一層の喜びの色が溢れ、澄み渡つた秋の空氣を力一杯心に吸つて胡蝶の樣に嬉々として競技を進め、十一時二十分一年生の可愛いセーラーダンスで無事に午前の部を終り、零時廿分から午後のプログラムに移つた

日英ラグビー戰
來る二日擧行

目下大連に停泊中の英國東洋艦隊サフオーク號歡迎のため來る二日午後三時より大連運動場に於て同艦乘組員對滿鐵及び大連倶樂部との聯合軍とのラグビー蹴球戰を擧行する事に決定した

馬車馬の狂奔
散々暴れる

二十九日午後三時十五分ごろ沙河口白雲山馬車收容所内馭者楊盛良(二七)の乘用馬車は越後町二十八番地に支那客を送り客の花を持つて下車した際突馬は何物かに驚いて狂奔し播磨町を過ぎ能登町角に差し蒐つた時歩道に乘り上げ路上に放置して置いた能登町四六苫刀玉以堂(三一)の自轉車二臺を轢倒し更に能登町を下り若狹町を右廻りし北走し第一タクシー前で前方進行中の八幡町車夫合宿所内車夫孫玉亭(二一)の人力車に追突し之れを顚覆せしめ信濃町市場入口で漸く停車した

これが爲め自轉車は滅茶苦茶に破損され九圓五十錢、人力車も同樣十四圓七十錢、馬車は三十圓の各損害を蒙つた

不都合な運轉手
轢き倒して 申告もせぬ

廿九日午前九時十分ごろ錦町大タク運轉手秋吉豐(二一)は「大四六四號」自動車を操縱し若狹町より春日町八番地車庫に歸つた際、通行中の壹岐町二九中根セツ(三一)を轢き倒した右足關節に治療三週間を要する打撲および捻挫傷を負はせまたその旨警察へも申告しなかつた爲め直ちに告發された

キ博士夫妻
一日朝着連の筈

コロンビヤ大學テーチャースカレヂの教育哲學教授にしてデュウイ博士らと共にこの方面の權威であり邦譯「文明の推移と教育」で知られてゐるキルパトリック博士夫妻は太平洋問題調査會に出席のため同調査會書記長カーター氏らと共に一日午前八時、大連驛に到着の筈である、なほ同博士は今年八月下旬、英國ケンブリッヂ大學にて開催された成人教育世界大會に出席しての歸路であつて二日直ちに天潮丸にて天津に赴く筈である

遷宮式遙拜

金刀比羅神社では來る十月二日午後七時伊勢皇大神宮御遷座奉祝式を五日午後七時には豐受大神宮御遷座遙拜式を役員參列の上嚴かに執行する、また市内惠比須町黒住教大連教會所にて兩日共午後八時より遙拜式を執行すると

寄裂見切反物大賣出し
◆十月一日より五日まで……於三階
◆年中行事のうちで最も華やかな大賣出しで御座います。多の御支度として御徳用な反物類を豐富に取揃へまして破格提供
◆お寒さの御用意と致しましてメリヤス類毛糸製品等の實用品澤山に陳列致します何卒御用命の程偏に御願ひ申し上げます
格安洋品雜貨大賣出し
◆十月一日より五日まで……於三階
三越　◆大連◆

十月一日より 五日まで
先づ！御覽下さい
婚禮衣裳陳列會
お年頃のお孃樣親御樣とりわけお話の進むお方樣は見逃せぬ此の催し
京呉服　大廉賣
小濱小紋　十三圓より
羽二重丸帶　十三圓より
京御召　十三圓より
外お徳用切色々
新荷着　主婦の友絞銘仙　婦人世界近代調銘仙　今年の流行ショール
三井呉服店　電話六六五番

會期　十月一日～五日
新撰流行　半襟陳列會
場所　浪速町四丁目[illegible]
主催　松根屋商店　電話[illegible]

理髮助手
數名募集本人來談
大連常盤橋　中央理髮館　電話二二三〇三番

うなぎ丼　八十錢
蒲燒
小鉢物　十五錢
白鶴　三十錢
會席御料理
折詰仕出し
伊勢町横　天正　電六七三八番

食器界の革命兒
ハゲヌ、コワレヌ　一代道具
宮内省陸海軍御用品
謹告
弊社製品萬年漆器は滿洲支那一手販賣を下記田口商店へ代理致させ居候間御用命は同店へ御申付被下度候御用命先に御迷遊さる旨懸々承り候に付謹告仕候
神戸　日本化學漆器株式會社
專賣特許　萬年漆器
滿洲支那一手販賣店　田口商店

公開僅かに三日！
黒嘯峰墨雅銘品艶琴　一座特聘
支那の名女優劇
十月一日(火)二日(水)三日(木)　毎夕七時半開演
會場　協和會館・會費金三圓・金二圓
主催　中日文化協會

金解禁座談會 —(本社主催第二回)—

「滿洲經濟界」の影響と對策 (一)

出席者(イロハ順)

今中洋行 今中良氏
南滿鐵道 井手正壽氏
五品取引 原田耕一氏
國際運輸 平田驥一郎氏
滿鐵囑託 渡邊精吉郎氏
錢鈔業 柄澤幸男氏
正隆銀行 山本豐吉氏
關東廳 山中岩次郎氏
大連商議 山口啓三氏
其他 本社記者

本社經濟部主催「第二回金解禁座談會」は二十七日午後七時から驛島町五品ビル樓上に於て開催、佐藤編輯局長の挨拶に次ぎ中村經濟部長より座談會開催の主旨を述べ直に座談に移る

記者。第一回座談會は大局論が多かつたので、今回は今少しく細目に入つて、金解禁と滿洲經濟界の影響及び對策に就いて御意見を承りたい

平田。先づ話題を限局し、成るべく日常生活に關係のある問題から進めたらどうです

山本。しかし餘り局限しては一方に偏りすぎはしませんか

海運界の影響

山口。では私の關係する方面から云はせて頂きたい(と前提し現內閣成立以來の爲替の回復狀態につき數字を擧げて詳說の後)結局六月一日の爲替相場と昨日(二十六日)のそれを比較べて見ると九分三厘方の昂騰を示してゐるが、更に平價までゆくとすれば約一割七分方の昂騰となる譯だ、故にこの爲替差から海運界の影響を見るに大連の船會社だけでも月に三萬二千五百圓、年二、三十萬圓の運賃減收となる勘定である、然しこれは世界的經濟界が順調で荷物が增加すれば、相殺されるから大局から見れば大したことはない、內地のシッピングの各オーソリチイも大體樂觀說を唱えてゐます

安定迄の期間

記者。最近內地から歸つた人の話によると、濱口首相は金解禁後三年間は動搖し、あと三年は整理時代だといつたそうですが滿洲の景氣はどうです

山本。前回の座談會では解禁後安定までに半歲位かゝるとの說もあつたやうだが、東京方面では二、三年間は要するだらうと見てゐる、結局國民の緊張次第です

滿洲に於ては

記者。滿洲でもその位はかゝるでせうか

山本。滿洲自體が受ける影響は大したことはなからうが、金融關係の影響は免れない、つまり內地で正貨が流出すれば滿洲もこれに伴つて金融梗塞となり、延いては金利高を招く……併乍ら滿洲は銀安其他で購買力が減り資金需要が起らぬことにでもなれば、自然金融梗塞を緩和することになる……がそれまでには相當の時日を要するでせうネ

輸出と輸入と

平田。銀安で支那人の購買力が減るが輸出は金高でいゝ影響があらう、少くとも歐洲向は……

山口。そうですネ、輸出はいゝが輸入には惡いでせう

珍妙なる影響

渡邊。金が高くなれば銀貨國の輸出は旺盛になる、從つて受取勘定も多くなるからいゝ譯だが、しかも銀の價値が低下するため實際に於ては購買力が減少するといつた具合で、滿洲經濟界の受くる影響は頗る珍妙不可思議なものだ……所で滿鐵に就いて見ると支那人の勞銀は金建銀拂であるから有利となる譯だ

支那購買力減

山本。滿鐵はよいかも知れぬが一般はどうです、例へば支那人の如きは勞銀が安くなるから購買力が減る、從つて邦貨の賣行きが惡くなつて商人が困るでせう

一般とは逆だ

渡邊。常に一般と滿鐵は逆だ、銀高好景氣時代には滿鐵はピイピイしてゐたが、昨今はこれと反對である

記者。つまりサラリーマンはいゝ譯ですネ

平田。そうです、金拂ひの俸給者に限り……

一體日本人は

渡邊。一たい日本人は爲替觀念に乏しく日常生活に於て金銀の開きを無視して支拂つて居るから假にこのため一日五錢の損をしてゐるとしても在滿邦人二十萬人と見て年に三百數十萬圓を支那人にとられてゐる勘定だネ

井手。まちまちの議論になつたが方向を定めて話を進めたらどうです

輸出の影響は

記者。―では輸出の方面を話題にして、先づ特產の影響はどうでせう平田さん

平田。その方のエキスパートでないから分らぬが、先刻も云つた通り歐洲向を取扱つてゐる邦商に有利でせうナ

特關か銀安か

渡邊。殊に銀安で牛肉の輸出が增加した、最近には五百頭も出た

山中。それは銀安よりも特惠關稅のためではないか

渡邊、イヤそんなことはない、統計を見ても判るが大體に於て銀安が主因だよ

對歐海運界は大體に保合狀態

現在は二十六、七志 例年の慘落は見まい

一般の對歐海運市況を觀るに大體に於て保合狀態を續け居り例年運賃率の慘落を見る十月下半積(端境期)に對しても廿六、七志所の比較的好調を持して居るから、此の儘に進めば新穀出廻り期たる十一月下半の卅一、二志、十二月、一月、卅三―五志現出は差して難事たらざるべく、露支問題に基く激增船腹と南下大豆數量との關係も順調に調節せられ、目下は只輸出數量激增による全般的活況が當地市場を支配し居るを以つて端境に依る現狀維持の儘經過するものと觀測されてゐる

二、三十萬噸の出炭減少か

內地の送炭制限や南支排日で打擊を受けた撫順炭

撫順炭の本年度出炭豫定量は三年度より約三十萬噸增の七百七十萬噸見當となつてゐたが上半期(自四月至九月末)中に於て南支方面への輸出が排日の影響を受けて減少したのと內地方面の需要著しく不振の爲め相當打擊を受け前記上半期中每月豫定計畫より三、四噸見當の出炭制限を爲し來つたが依然販路方面の狀況好轉せず、本年度下半期に於ては之が回復の見込み立たず、結局出炭總量に於て豫定より二、三十萬噸減を免れざる模樣である、一方內地の鑛業聯合會では既報の如く更に第二回(十一、十二の三ケ月)の送炭五分減を實行することゝなり滿鐵にもこれが實行方を要求して來たので滿鐵としては既定增產計畫に非常な狂ひを生じさうな形勢となつたので近く小川販賣課長は此の局面打開の爲め上京する筈であるが、販賣課として內地に於ける工場船舶其他多數消費者の希望に添ひ飽く迄優良炭の廉價供給、增產既定計畫遂行の二大原則を固持して內地炭業界に臨むことゝなる模樣である

油房業の不況刻深

九月中豆粕生產は十四萬枚

大連油房聯合會の九月中に於ける豆粕生產高は十四萬枚にして前年同期の十四萬四千枚に比すれば四千枚の減少である、更に前月中の五十萬二千二百枚に比すればその三分の一に達せず油房業の不況は益々深刻味を帶び來つて居る、但八月中の五十萬二千二百枚は例外で一般的に見て九月に入れば今少しの生產を觀るべきものであるが尙九月下旬における生產高は五萬六千枚で中旬の四萬四千枚より一萬二千枚の增加を示して居り、僅かながら端境期迫ると共に增加の傾向を示した下旬の生產高を各日別に示せば

	生產高	工場數
二十一日	五、〇〇〇枚	四
二十二日	三、〇〇〇	四
二十三日	三、〇〇〇	二
二十四日	六、〇〇〇	三
二十五日	六、〇〇〇	三
二十六日	五、〇〇〇	四
二十七日	七、〇〇〇	五
二十八日	五、〇〇〇	四
二十九日	七、〇〇〇	四
三十日	九、〇〇〇	四

下旬貿易 出超額

一千九百餘萬圓

【東京三十日發電】九月下旬の對外貿易は左の如く一千九百四十四萬六千圓の輸出超過を示した(單位千圓)

輸出	五六、六八六
輸入	三七、二四〇
出超	一九、四四六

一人一言

重要物產組合書記長 照井長次郎氏

世上大連の油房工業が全く行詰つたものと說く人あるが吾々はそうは考へぬ、例へば一昔まで肥料と言へば必ず鰊粕ならざるべからずとせられたものであるが、豆粕の出現によりて肥料としての需要は激減を免れなかつた、然らば鰊粕が全く影を沒してしまつたかと言へばそうではなく依然として或る部分には使用せられてゐる、從つて肥料としても豆粕の需要が割安の硫安に壓倒せられたにせよ直ちにその影を沒するものでないことは言ふまでもない

▽―△

飼料としての需要漸く旺盛ならんとするに當つては特に其感を深くせざるを得ぬ、只茲に一考すべきは單に優秀なる技術による工業的生產物としてのみ考へず之を商業的に充分滿洲豆粕が如何なるものであるかを宣傳しなければならぬことだ

▽―△

よし技術に於ては現狀の如き拙劣さではあつてもその實物が如何なる役割を演ずべきかを遺憾なく紹介することによつて打開の途は自ら開けるものと信ずる

金解禁の聲も商品界は影響薄

株式錢鈔兩市場に多少響く

大連商工會議所調査による金解禁の聲が商品界に及ぼせる影響は左の通りである

株式錢鈔兩市場稍々波紋を描いた外、他は實證的影響として認むべきものに乏しい、卽ち商品市場にありては綿糸は七月中九月限が高値二百二十九圓二十錢、安値二百二十圓九十錢にて多少の騰落を見せたが、八月に入りて定期取引九月限が二百三十二圓三十錢の一値取引があつたのみで殆んど暴落なく銀票の軟調に商談捗々しくないが**需要期**の接近で弗々買物現はれ、相場亦幾分硬化したが未だ當用買の域を脫しない、麻袋は產地の銀建に對し當地は金建なるを以て價格の低落を招來すべきであるが恰も產地職工の罷業にて產地高を呼び強弱材料の相殺となり大して變動なく取引も閑散を呈しつゝある、其他麥粉及砂糖は相場の變動に伴ひ取引も稍活潑なるものあるが之れは寧ろ海外主要產地の事情に原因せるものであつて、特に金解禁問題の擡頭に因れるものと認められない

株市場滿鐵株 保證金決定

大連株式市場では現物取引の滿鐵新株の賣買保證金を一株につき四圓、保證金代用價格を滿鐵親株四十圓同新株二十五圓と決定

鮮銀券 廿八日(前週末)

現在の朝鮮銀行發行高は左の如くである(單位圓)

總額	八九、七五四、四五四
正貨準備	四〇、四三〇、一六三
保證準備	四九、三二四、二九一

銀行市場臨時休業

十月一日は大連神社祭禮、翌二日は皇大神宮奉遷のため市內各銀行及特產、株式、錢鈔、商品の各市場共臨時休業すると

關東州鹽收穫高

今期は四億萬斤見當 値段は昨年より五、六錢安

今期の關東州鹽の採鹽は多量のストックを藏してゐる爲め操短を餘儀なくされ例年より一ケ月繰上げ八月末を以て採鹽を終つたが今期收穫高は約四億萬斤と豫測され、約二億萬斤のストックを合せて本年在鹽高は六億萬斤であるが、昨今漸く需要期に入り朝鮮方面に弗々移輸入を見、專賣局買上品も積出されるので餘程緩和されるであらうが、なほ多量のストックは免れず當業者は對販路の擴張に腐心してゐる、なほ昨今取引値段は昨年より一斤につき五、六錢安く三十四、五錢で引合を見てゐる

滙申市場に就て

(1) 三井銀行出張所長 李家齋

昨今一般財界に於て濱口內閣は經濟上並に政治上愈々背水の陣を張り近き將來に於て多年の懸案たる金輸出解禁問題を解決す可しと觀察されるに至つたので當地錢鈔取引關係者間に於ては解禁斷行後の對策卽ち市場維持策に關し種々研究を怠らず滙申上場問題等も話題に上つて居るそうであるから左に滙申市場に就て一言し參考に供し度いと思ふ

滙申市場

滙申市場とは大連に於て橫濱正金銀行發行の銀圓券を以てする上海向爲替の賣買が行はるゝ市場である、卽ち上海兩の賣買市場に外ならぬ、而して滙申市場と誹つても特殊な取引所がある譯ではなく、大連取引所錢鈔部の一隅に於て行はれるに過ぎぬのである、上海兩は取引所の上場物件でないから取引所自體とは何等の關係はない、取引所としては單に取引人同志が勝手に場內で上海兩の賣買を行ふので默認せるに過ぎない、要するに現在に於て上海兩の賣買が錢鈔取引人に依つて片手間に行はれて居る有樣で一日の出來高も時に增減はあるが先づ二、三十萬兩位に過ぎない、滙申の取引は必ず現物相對賣買に限られて居る、從つて若し定期の取引をなさんとすれば銀行と上海向爲替の豫約をするより外方法がない

◇

然らば何故に錢鈔取引所內に於てかゝる別種の取引が行はれて居るかと云ふに之は全く大連若くは滿洲奧地の支那貿易商が上海に對する輸出入貿易決濟の必要から生じたものである、卽ち上海に對する輸出商人は上海に於て受入れた兩を賣却して銀圓に替へねばならず又上海よりの輸入商は代金支拂の爲めの上海宛送金に就て兩を買入れねばならぬのである、所が此の滙申相場は大連上海間銀爲替裁定取引上から見ると極めて重大なる要素となつて居る、元來大連の銀相場は上海の銀相場に比して大體割高の常態に在る、之れには種々複雜なる政治的並に經濟的原因があるが其根本の理由は上海が銀の輸出入極めて自由にあつて支那中銀價最も割安なるに對し滿洲が巨額の特產の輸出を有し銀の不斷の消費地であるからである

◇

そこで上海で銀を買ひ(金圓賣)其大連で銀を賣る時は(金圓買)其間に多少の利鞘が獲得せらるゝ譯で、上海筋と稱する支那人の一團(上海では大連マーチヤントと謂はれて居る)が大連、上海を股にかけて大規模の鞘取を行ひ常に上海標金市場及び爲替市場に大なる影響を及ぼして居るのであるが其の鞘取の採算の基礎をなすものは滙申相場であるから大連、上海間銀相場の鞘取りの爲めに銀圓對上海標金又は銀圓對爲替の賣買をする上には滙申を取極むる必要を生ずるのである、若し滙申を單に採算の目標に止むる場合には銀圓對標金又は爲替賣買は單なるヘッヂに過ぎず卽ち金圓對銀相場の變動から生ずる所の危險をカバーするに止まりて完全なるカバー取引として最後的に大連上海兩地の銀相場の鞘を決定し之を獲得する爲めに金圓對銀相場のみならず採算の基礎となしたる銀圓對上海兩相場の變動に依る危險をもカバーして置かなくてはならぬ

◇

然るに如此重要なる要素である滙申相場が銀圓賣買の市場の如き一定の市場組織を有せず且相對賣買に依つて現物取引のみが行はれ而も其出合を求むる事極めて困難で先物取引に依る採算に於て全然滙申は單なる目標と化し現實の採算は不可能となるから右の取引からすれば取引所の物件として上海兩を上場し銀圓同樣先物取引が行はれる樣になれば取引の圓滑を期し得らるゝと云ふもので此意味に於て滙申上場問題が議せらるゝに至つたものと想像する

黄塵

◇…此の頃市中の商店にして二三割乃至五割方の引下げで投げ賣りを行ふものが續出して居る。

◇…投賣り品は主として時計その他貴金屬類だがソレが果して眞の割引賣出しであるか何うかは甚だ疑はしい。

◇…正札を引上げて置いてその二三割乃至五割引では割引賣り出しでも何でもない。

◇…割引き賣出しで客を吊り實際は割引値段の方が一般市價よりも高いと云ふ例があるとしたらどうだ。

◇…この位人を小馬鹿にした話はあるまい。

◇…大連にはマサカそんな不正商人もなからうと思ふがまた全然ないとも保證は出來ない。

◇…一般需要者並に取締り當局へ注意を望む。

市況

特產 出廻り多く大豆低落

大豆は追々新物の出廻あり既に二百二十車以上を算し賣方人氣弱く現物先物共に低落他は新味なく平凡大引、現物大豆は油坊五車、丁新邑、建成、裕發祥で十五車、豆粕は三菱のみで一千枚の手合はせ今日の油坊生產高は九千枚、操業工場は四軒

◇定期前場(銀建)

▲大豆(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	七二四〇	七三一〇	七二一〇	七二一〇
十一月末	七〇一〇	七〇一〇	六九八〇	六九八〇
十二月末	六九三〇	六九三〇	六九二〇	六九四〇
一月末	六九四〇	六九五〇	六九二〇	六九三〇

出來高 一百二車

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六萬七千枚

▲普通大豆(出來不申)

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六千箱

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百七十七車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込) 大豆(現物)	七四三〇	七四三〇
出來高	二十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二四一〇	二四一〇
出來高	一千枚	
豆油	一九七〇	一九七〇
出來高	五百箱	
高粱	四九五〇	四九〇〇
出來高	五車	
包米	出來不申	

錢鈔 標金驂りで鈔票軟弱

今朝の海外材料としては倫敦銀塊廿三片十六分の五と(同事)先物は廿三片八分の三と(同事)紐育は五十仙四分の一と(四分の一安)孟買は五十三留比十六分の七と(十六分の一安)滙如は七十兩三七五、滙申七十二兩二五、大洋は九十九匯三十五、日米は四十七弗十六分の十五と(十六分の一高)米日は四十七弗十六分の十五と(同事)英米クロスは八十五仙十六分の十三と(三十二分の十七高)米支は五十五弗十六分の五と(十六分の三安)標金は四百二十二兩五と寄り二十四兩五と止め當市の銀價は軟弱を呈した

定期喰合高(廿九日帳入)(前日對比較△印減)

大豆	五二九八車 三七車
高粱	二七九九車 一八〇車
豆粕	九六一千枚 四一千枚
豆油	一八二〇百箱 二五百箱

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 五百二十三萬圓

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [銀對金 [illegible] 銀對洋 三萬九千圓]

商品 前場

麻袋(低落) 產地情報は青鐵共四分の一安、爲替同事と低落を傳へ加ふるに銀票二三十錢安に氣薄く期近は保合なるも先物は二三厘方の下唱へにて引際氣配は現三十五錢、十月三十四錢五厘、十一月三十三錢二厘、十二月、一月三十三錢、二月三十二錢八厘見當であつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十一月末	三三二一	一〇
同	同	三三二一	一〇
同	延十二月末	三三二〇	二〇

出來高 四萬枚

綿糸布(保合) 米棉一二十錢高印棉保合、大阪三品受渡休會にて當市は加ふるに銀票不味に氣乘薄く無味閑散裡に散會した

麥粉(出來不申)

商品後場受渡につき休會

商品受渡高 延九月限

大連商品市場における九月限商品受渡高は綿糸扇面標百十五梱代金二萬五千五十圓で鐵筋新麻袋の受渡高は二十六萬枚、代金九萬二千四百九十圓であるが各取引人別に新麻袋の賣買高を示せば左の如し(單位千枚)

取引人	賣	買
盛昌洋行	二〇〇	三〇〇
鴻聚昌	一〇〇	四〇〇
鼎新昌	一〇〇	二〇〇
三井物產	六〇〇	四〇〇
大同貿易	三〇〇	二〇〇
益泰祥		一〇〇
同別口	二〇	九〇
盛昌別口	一〇〇	一〇〇

株式 內地は小堅く當市保合

今朝大新短期寄は五十錢高新東六十錢高を入れたが當市は氣配變らず五品は一二十錢高新豆錢鈔も保合閑散であつた現物の新は五十錢高新東一圓二三十錢高鐘新一圓安出來高定期百二十枚現物四百二十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三三〇	—	三三〇
新豆	寄 引	—	—	—
錢鈔	寄 引	—	—	[illegible]
新東	寄 引	—	—	[illegible]
五品	引 中	[illegible]	—	[illegible]

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

大新 寄 [illegible] 新東 寄 [illegible]

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代引 代渡	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場(保合)

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	寄 引	—	—	—
新東	寄 引	—	—	[illegible]
五品	引	[illegible]	—	[illegible]

鐘新 寄 [illegible]

定期	二五〇枚
現物	七六〇枚
合計	一、〇一〇枚

株式出來高(廿九日)

株

休日明けの內地諸株は東西兩市場共小驂りを報じたが當市は相變らず人氣冴へず無味閑散な場面であつた▲殊に昨今地場株に對しては全く人氣離散し新東一本の取引に市場の人氣がつながれてゐる狀態であるは地場としては一考の必要がある▲單に內地の寫眞相場だけで市場の命脈がつながれて行くと言ふことになれば地方取引所として存立の意義に疑を生ずるのみならず地場市場としての發達を期することは出來ないであらう▲市場は振興策の一助として餘りに低率に定められてゐる新東株の手數料の如きは今少し引上ぐる必要はないであらうか

豆

休日明け今朝の定期は銀市の軟弱商狀を眺めたが響かず各品共に軟調大引▲大豆は天候良好の爲め追次新物の出廻り多く既に二百二十車以上算し賣方人氣弱く現物先物共に低落▲歐洲の買氣一服頃日來內地の買ひもあつたがこれも亦一服の形ちであるから目先弱氣配と見られてゐる▲高粱は納會の崩れ一巡ので又現物の買ひも少なく先物軟調へ出廻りも相當ある豫想し裕昌源が相變ず毎日三十車ばかり買つてゐてやつと相場をさゝへて居るに過ぎないから裕昌源の買ひが一服すれば暴落はまぬかれまい▲福昌は裕昌源の態度に憤慨してか奧地で相當買つたそうだ▲買氣一方賣一方の二人の相撲さていつまで續くか▲油坊では不況打開策研究の爲め今朝も亦中西理事儲先きに立ち小臨時委員會を開催してゐた▲不況は別問題として熱心な點は買つてやらねばなるまい

銀

海外材料としての銀塊は倫敦同事、紐育は四分の一安、孟買は十六分の一高、米日同事を入れ上海標金は四百二十二兩五と驂りに寄り月末決濟關係等にて上伸し二十四兩五と止めた▲地場鈔票は標金の驂りに添ひ八十三圓臺を低迷して大引▲標金は目前驂り模樣であるが日米落付き銀塊も目前大した安値もないであらうから地場鈔票も目先き弱保合であらうと見られてゐる▲錢鈔市場振興策として又滙申上場、限月、延長等も種々協議に上つてゐるらしい▲延取引にしろ滙申上場にしろ最善だと考へれば遠慮なく意見を發表して市場振興の爲に努力してほしい▲あまり消極的行動は考へものではなからうか

市場電報 三十日

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二三片十六分五
同先物	二三片八分三
紐育銀塊	五〇仙四分一
孟買銀塊	五三留比十六分七
英米爲替	四弗八五仙十六分十三
米日爲替	四七弗十六分十五
米支爲替	五五弗十六分五

棉花

◎米棉(換算一五錢高)

現物	一八仙[illegible]
十月	一八仙[illegible]
十二月	一八仙[illegible]
一月	一八仙[illegible]
三月	一八仙[illegible]
五月	一九仙[illegible]

◎印棉

ベンゴール	[illegible]留比
ヴローチ	[illegible]留比
オームラ	[illegible]留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	[illegible]	[illegible]
大紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
日糖	—	—
郵船	—	—
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	—	—
東新	—	—
五品 當	—	—
五品 中	—	—
五品 先	—	—
豆新 當	—	—
豆新 中	—	—
豆新 先	—	—
同(短期) 寄値	新東 [illegible]	五品 [illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	—	—
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京期米

	前場寄	前場引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	—	—
先限	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	前場寄	前場引
十月	—	—
十一月	—	—
十二月	—	—
一月	—	—
二月	—	—
三月	—	—
四月	—	—

大阪棉花

寄付 — 大引 —

神戸豆粕

	前場一節
當限	—
先限	—
九月	—
十月	—
十一月	—
十二月	四三〇
一月	四三一〇
二月	—

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
九月	—	—
十月	—	—
十一月	—	—
十二月	—	—
一月	—	—
二月	—	—

印度麻袋

鐵筋直積	三六留比二分一
青筋直積	四一留比〇分〇
爲替相場	一三三留比三分一

奧地市況(三十日前場)

特產

▲大豆

		寄付	大引
開原	十月限	[illegible]	[illegible]
	十一月限	[illegible]	[illegible]
	十二月限	[illegible]	[illegible]
長春	十一月限	[illegible]	[illegible]
	十二月限	[illegible]	[illegible]
	一月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	九月限	—	—
	十月限	—	—
	十二月限	[illegible]	—
哈爾賓	十一月限	[illegible]	[illegible]
	十二月限	[illegible]	[illegible]

▲高粱

		寄付	大引
開原	十月限	[illegible]	[illegible]
	十一月限	[illegible]	[illegible]
	十二月限	[illegible]	[illegible]
長春	十一月限	[illegible]	[illegible]
	十二月限	[illegible]	[illegible]
公主嶺	九月限	—	—
	十月限	—	—
	十二月限	[illegible]	—

▲小麥

		寄付	大引
哈爾賓	九月限	—	—
	十月限	[illegible]	[illegible]
	十一月限	[illegible]	[illegible]

錢鈔

		寄付	大引
奉天(奉票)	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
開原(奉票)	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
同(鈔票)	現物	[illegible]	[illegible]
	先限	[illegible]	[illegible]
安東(鎭平銀)	期近	[illegible]	[illegible]
	遠期	[illegible]	[illegible]
哈爾賓(大洋)	現物	[illegible]	[illegible]

手形交換高(三十日)

	枚數	金額
金	一、三六枚	四、一〇三、〇五五圓
銀	二四枚	九九、[illegible]圓

上海爲替情報

【上海三十日發電】田中政友會總裁の死去に支那人買ひ人氣三井圓十二月八十六兩十六分の十一ポンド三片十六分九賣りに下押したるも滙豐、麥加利銀行ポンド十月三片四分一買氣あり內地出超見越で圓高銀安を見込み支那人も爲替買氣強く大德成、裕豐永、福昌の買ひに上げたるも日米決濟滙豐建値二十四兩二匁なるも大洲筋金五千本賣り伸惱む、あと三井安値買氣住友は賣る

上海標金

寄付	四二二兩七
高値	四二五兩二
安値	四二二兩五
大引	四二四兩六

爲替相場(三十日正午)

正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀買)	八四圓〇〇
同十五日買(同)	八四圓〇〇
上海向參着賣(銀買)	七二兩〇〇

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	一志十一片八分三
同二ケ月買(同)	二志〇片十六分三
米國向電信賣(百圓)	[illegible]
信用付二月買(同)	[illegible]
同九十日拂買(同)	[illegible]

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	一志十一片八分三
同二ケ月買(同)	[illegible]
紐育向電信賣(金買)	[illegible]
上海向電信賣(銀買)	[illegible]
日本向電信賣(銀買)	[illegible]
同十五日拂買(同)	[illegible]

經濟部電話 八四五五

どんな字の下手な人でもスグ上手に書け、惡筆より受くる苦痛、恥辱其他色々の損害を除くには、本會の習字速成法によるより他に途がない。僅かの會費と短い日月で書の法則が分り、立派な能筆となれる最新最良の習字速成法の內容見本附會則は東京本郷帝大正門前電話小石川二〇一〇
帝國習字速成學會
(ハガキで申込めば無代進呈する)
內容見本會則 無代進呈

產婦人科
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
大連市若狹町四十三 電話三六六六番
產室完備入院隨意

大連敷島町
おいしい新米
安東〇印特等米
一叺 九圓二十錢
新米は毎日の相場が變ります其の都度御問合下さい
素晴らしい出來生への銘酒楠宗正
一升 一圓
(一升の間一升毎に粗品進呈)
電三四七七番
三河屋
安く賣る店 良い品を賣る店

標商
秋が來た
働きがいのある秋が
まづ健康と……まづ品質
常に新型と嗜好にしつくりと
着心地良き洋服は
まづ定評ある坂本で
■生地の吟味
■技工に丹念
■價格は勉强
標は購ふ身になつて
日の店が一貫=始終
坂本洋服店
大連市信濃町四五番地
電話七〇二〇番
振替大連二三一二番
(迎歡券品商合組入輸)

セトモノの御用なら專門店の牧川本店へ
義太夫本滿洲發賣元

平安異香 (126)

葉多默太郎作 中一彌畫

鳩を賣る男(七)

師輔の手前では勸修寺師輔、夢之助の言葉を事もなげに笑つていふ。

「大悲山の張本夢之助が賣りに參つた鳩ぢや、何れ安いものではあるまいが、承知ぢや。思ふ存分に買うてとらすぞ」

「なるほど、流石は當世の才人師輔殿、分りがよくてよい。では取引にかゝるが、黄金五百兩、こゝで頂かう」

「ほう、五百兩、吹いたな。鳩一羽の代價が五百兩か、ハ、、、、」

五百兩と聞いて師輔は吃驚した。まことこの男のことだから五百兩請る氣かも知れないと思ふと胄くなつた。が、まさか——といふ氣もする。騙引だとすると、それにまともに引懸つてはつまらないで輕く受け應へしながら夢之助の眞意を探りにかゝつたのだが、すぐ例の、利刄のやうな眼に射竦められて、笑つてしまはうとした笑ひが途中でこぢれて、笑へなくなつてしまつた。

夢之助は例の穩かだが、ぐつと止めて刺すやうな凄さを感じさせる聲でいふ。

「一人の娘の命を購はうと思つて持參した鳩が、假令黄金を山に積んでも足りない筈だが、餘り無理をいふのは氣の毒だから五百兩と決めたのだが、高いとでも思はれるか。人間一人の命を御邊は一體どの位に見積つてゐるのだ。五百兩では高いのか。黄金が惜ければその五百兩で御邊の命を買つてもよい。幸の命が五百兩で、御邊の命が一萬兩といふ理由はない筈だな。師輔殿、命をわしに賣るか」

「いや」

ゴクリと師輔は唾を呑んだ。

「五百兩、よからう。買つてとらすぞ」

青くなつて立たうとすると、

「お待ちなさい。もう一つ賣り物がある」

夢之助がいふのだつた。

師輔はもう根も氣力も根抜きにされたやうに、へたへたと坐つて落膽かぬ眼で夢之助を見る。と、その丹の前に二卷の書翰を擴げて

「師輔殿、序だからこれを買つて頂かう」

といふのだつた。

師輔は夢之助の顏から膝下へ目を落してその書翰を見た。

二三行讀んだと思ふと、あわたゞしく卷紙の終りを展いて署名を見て、

「あつ」

といつた。が、そのまゝ目を閉ぢて默つてしまつた。

不思議でたまらない。何故この書翰が此男の手に入つたらう——

書翰 伊豆の頼朝の直筆で、先殿鐵買吉次が持つて來たものだが、あの時燒けて灰になつた筈だ。それがこゝに生々しく生きてゐる。何故だ。これはどうしたわけだ——

何だか、よつてたかつて陷穽にはめられたやうで、師輔は無闇にいらいらしてきた。

この不逞至極の盜賊め、夢之助も糞もあるものか——

いきなり書翰を掴んで燭臺の中へ投こんだ。同時に夢之助の襲撃を覺悟して太刀を取り直したのだつたが、夢之助は動かなかつた。

やつたな——といふやうな顏で、燭臺の中で火になつて燃える書翰を静かに見てゐるのだつた。

「ウハ、、……」

師輔は自棄な狂人のやうな聲を立てゝ笑つた。

「これでよい、これでよい。萬物灰になつて消しだウハ、、……」

夢之助は笑ふ師輔を尻目にかけて、笑ひの止まるのを待つてゐるやうだつた。そして靜かに懷中へ手を入れたと思ふと、それへ取出したのがまた一通の書翰。見るとその一端が燒けて黒くなつてゐる。

「師輔殿、今御邊が燒いたのはこの寫しぢや。御不用と見えるからこれは淸盛入道にでも見せやう。女婿の御邊が源氏に內通してゐると知れば、入道驚きのあまり昏絶するかも知れないが、さしづめ千兩には賣れる品物だ」

恩維銘の 支那劇 その觀方

(下) 石原巖徹

三娘敎子

これは日本人の支那劇通が第一に習ふので有名で貞烈三娘(靑衣)と老僕(老生)との歌を聽くべき芝居である。間に昔の子供の學問の仕方が本を暗誦することにある點が見られる、又支那劇の象徵劇であることが纎織の場面でよく判る。歌は二黄。

硃砂痣

これは全く老生の唱を聽くべき芝居である。歌は初めの「借燈光……」の一節と、終りの「勸世人……」の處が有名、これも恩曉峰のものであらう、歌はすべて二黄。

寶蓮燈

此劇は老生(劉)と青衣(後妻)との芝居で、善良なる役人劉とあきらめの強い女、王桂英の義理人情にからまつた日本の舊劇もどきの筋が人心を感動させるであらう

哭祖廟

此劇は全く老生(劉諶)一人の芝居で、クライマツクスたる廟前の述懷を悲調反二黄で唱ふ所を聽くべきである。

勿論、恩曉峰の十八番の一つである。

○

尚詳細は支那劇研究會が毎週金曜日午後七時半から中日文化協會で開かれて居るから、その方に就き照會されたならば或程度迄說明申上げる筈である。

盛會だつた舞踊會 進境を示す

大連高等音樂院主催の童謠舞踊公演會は二十八、九兩日午後六時半から滿鐵協和會館に於て開催された。同會の公演は今度が二回目であるが過般來連した淺野舞踊團の刺戟を受けて今回は前回に比べてすべての點に大いなる進境を示してゐる。しかし練習期間が僅かであつたのと出演者がいづれもまだ舞臺に馴れがしてゐない爲め數年の歷史を持つてゐる淺野舞踊團などとは比較は出來ないが、短時日の中にあれだけまでに仕上げた柵木君の努力は大いに買つてやらねばならぬ。しかし何でもかんでものアンコールの連續は會の性質から見てしかも其の土地での公演であるだけに無理もないことであらうが觀衆の心理を捉へてゆく上から見て却つて效果を失ひはしないだらうか。照明もまだまだ研究の餘地がある、特にメーンライトであるスポツトの使ひ方を大いに工夫してほしい(A)

毛皮 鞣、染、色 手入保存
大連北崗子三
合資會社 豐田洋行 皮革部
電話五五二八

映畫と演藝

映畫案內

一日封切
紅燈情話 戀の柵(しがらみ)
近松英二郎 藤間林太郎 松本泰輔 久野あかね 千草香子 出演
マキノ時代劇帝王篇 和久半太夫 附 吉良の人
南光明、谷崎十郎作品
怪談 文彌殺し 松本田三郎主演

演藝館
蒲田ハイ、スピード、ナンセンス、コメデイー 女性の力 大山、新井、高松共演
九月參拾日より
右太プロ三周年記念超特作品 監督伊藤大輔＝撮影唐澤弘光
殺多生劍
市川右太衛門…主演 泉春子…特別助演

帝國館
蒲田作品 野村芳亭監督 綠の朝 筑波雪子主演

三十日より大公開
日活特作現代映畫 如月敏……脚色 田阪具隆……監督
私と彼女 全拾卷
島耕二、瀧久子主演 世にも弱い男の果かなき戀愛受難史
◇
百パーセントトーキーとして日活が發表せし大巨篇 豪雄と猿面の活躍や高潮
キング連載 村上浪六……原作 高橋壽康……監督
戰國豪壯史 蜂須賀小六 第貳篇全十卷
新妻四郎、永井寛二郎、中村政登志、櫻井京子主演

浪速館
二十七日より特別大興行
東亞 吉頂寺光主演 幕末史 建國の鐘
監督…高見 大岡・鹿島・松尾・秋岡主演
四人孤兒
前途に立塞る灰色の暗雲を愛と力とを以て打拂ひ眞實の輝きの人生に生き樣とする四人の孤兒の苦鬪史！惻々たる哀愁の中に一脈のユーモアを漂はすトラジ・コメデイ

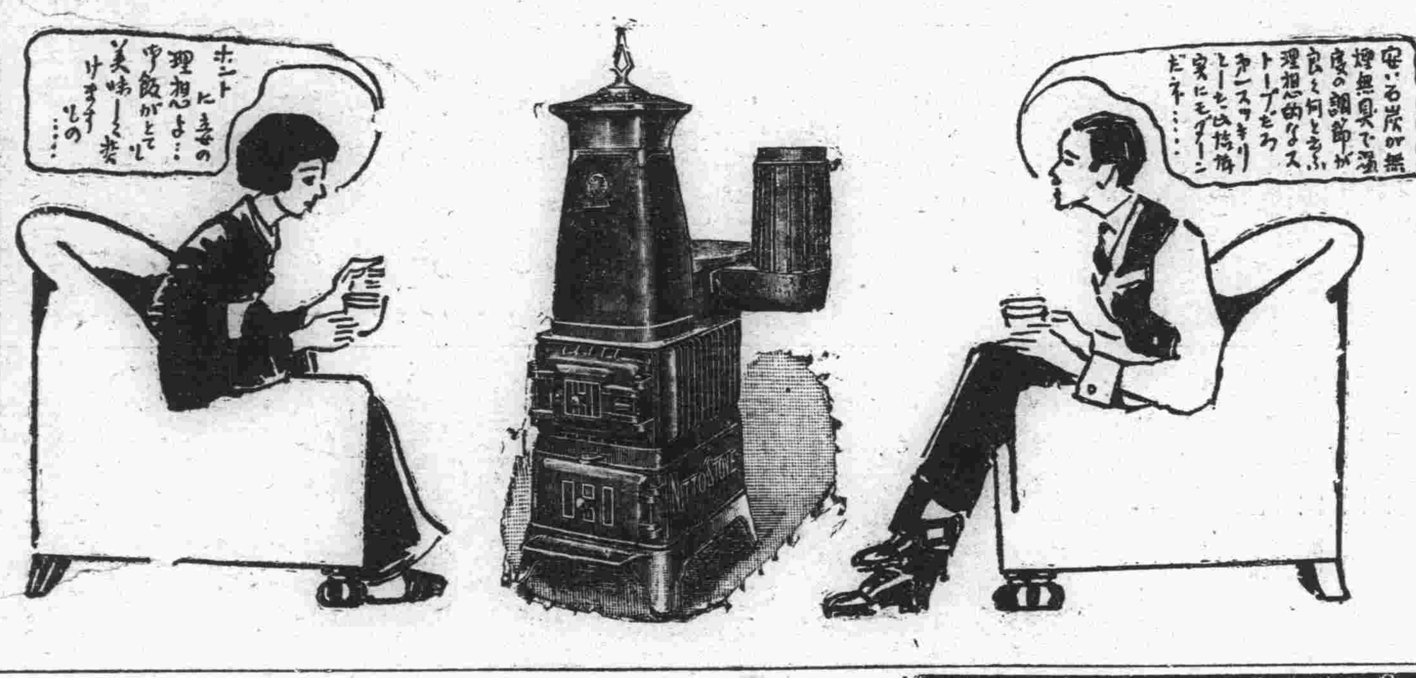
[illegible]館
葉山純之輔主演 伊勢音頭

大連唯一信用あるヒスイ店
ヒスイは一定の相場が無いのとよく見分ける方が至つて少くない故買へば確かに信用ある磐城町の福豐東へ
翡翠、麻雀、寶石、毛皮、象牙、金銀細工
當店は他店と異なり絶對値引せぬ
尙當店にて御買上品がお氣に召さぬ場合は何時でもお返し下さい
店內が廣くて御客樣の御觀覽を歡迎致します
大連市磐城町七番地
(福) 福豐東
電話八四七九番

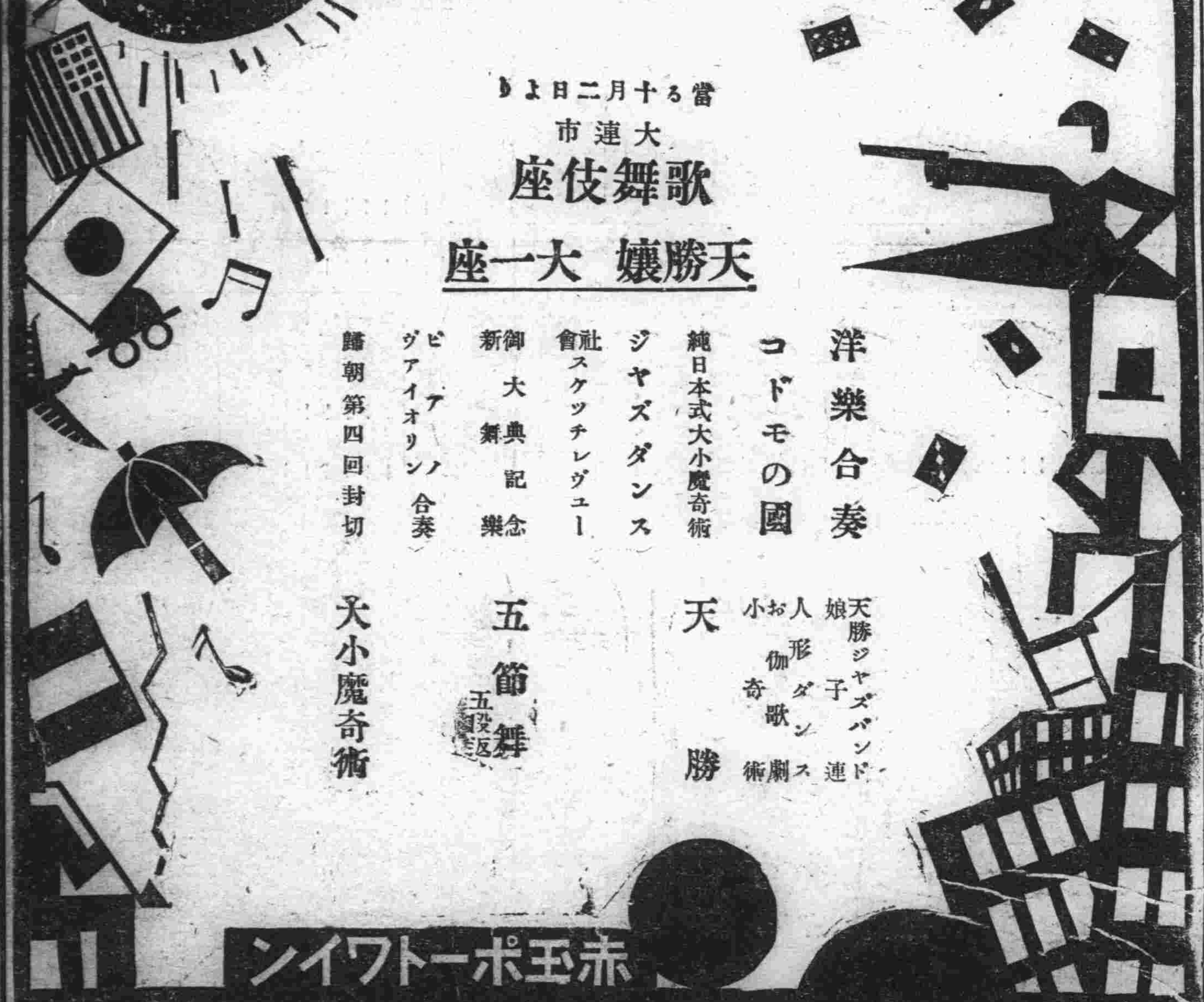
◉滿洲の溫泉 場所は 熊岳城
砂湯
◉砂湯の準備も整ひました
◉汽車賃 三割引 五人以上團體 半額
熊岳城 溫泉ホテル
電話二七番

丈夫で安い金城印＝ゴム靴
卸値段表進呈
紳士用長靴 勞働用長靴 農業用長靴 漁業用長靴 工業用長靴 其他各種ゴム靴
金城ゴム商會
名古屋市千種町

ニツトーストーブ
NITTO
大日本政府登錄
最高權威のニツトーストーブ！
舊來品の追從を斷然リードせる
本邦無比の優秀品
宣傳賣出シ爲メ御買上一個毎ニ
石炭 中塊炭 四半噸
進呈イタシマス(但シ配達付)



A號 和洋室用(瓶掛 煙草盆付)
B號 和洋室用(瓶掛 煙草盆付)
B號 炊事兼用(釜掛 煙草盆付)
カタログ進呈
御一報次第店員早速參上御說明申上ます
總代理店 大連市美濃町 鶴田號
總發賣元 大連市(西廣場)岩代町 松家淸商店
電話五九八六番 振替口座大連八六四番



內科專門 大連市愛宕町(天金前)
櫻井內科醫院
電話七〇〇〇番

內科 小兒科 花柳病科
大連市紀伊町電車通角
光畑醫院
電話七〇六四番

滿洲日報

大連市紀伊町建築協會三階
小野木
横井
共同建築事務所
（略稱）共同建築事務所
電話三五五九、四五一九番
工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介

露伴全集

豫約募集
內容見本進呈
〆切　10月31日

發刊の辭

露伴幸田先生はすでに生ける古典である。古典とは何であるか？　古典とは、一國の文學中にその永遠の意義と價値とを確認され、苟も根柢ある教養を築かんがためには何人もそれを讀まねばならぬ底のものを言ふ。年少紅葉と並んで明治文壇の雙璧と謳はれてより、爾來幾十年、小說に戲曲に、論說に傳記に、紀行に人物評論に、考證に評釋にはた訓詁に、その鉄筆益々靈妙を加へつつある先生。その博學と、その卓識と、その風懷と、その氣魄と、明治、大正、昭和を通じての文界の大人格たる先生。斯くの如き先生の全集を我々が今迄持たなかつたことは、全く一つの大きな不幸であつた。しかしそれは偏に、先生が自ら持すること堅く、その刊行を何人にも許されなかつたに因つたのである。しかし竟に我々の願ひは聞屆けられた。我々は多年の宿願を遂してここに先生の全集を刊行する。それは我々の誇りであると共に又我々の幸福である。我々は、願くば、教養ある、また教養を望む日本人が、この誇りと幸福とを我々と共にせられんことを願ふ、あらゆる世代に亘つて、この生ける古典がその全き姿に於いて、書齋の飾りとなり、日常の精神的糧とならんことを期待する。

全十二卷（菊判平均八八〇頁）

1 2 3 4 5	小說集
6	戲曲・新體詩
7	努力論・修省論 悅樂・一國の首都
8	芭蕉七部集抄
9	文學論考
10	記行・人物評傳
11	隨筆
12	雜纂

一冊四圓五十錢　（申込金）二圓

▼體裁　▼菊判十ポイント一段組（總ふりがなつき）每冊平均八八〇頁　▼口繪寫眞コロタイプ　▼表紙手織綿布（深紺青色）見返和紙高級紙天金脊金文字函入

▼略規　▼全十二卷分賣せず　▼申込金二圓（最終會費中より控除す）　▼會費每月拂四圓五十錢　一時拂五十一圓　▼申込期限十月三十一日　▼配本十一月より每月一冊宛（但し第一回分は十月中旬出來）

赤彥全集

豫約募集
內容見本進呈
〆切　10月31日

編輯代表　齋藤茂吉　藤澤古實

日本民族のみの有する短歌道に於て格調の雄大至高なるは萬葉時代に及ぶものなく、明治大正六十年歌人としての風格一世に高きもの島木赤彥に如くはない。その詠風の森嚴壯重蒼古老蒼なる、雄大深奥淸虛悠久なる、正に現代歌壇の盟主たるべくその高く位置せる姿は人麿赤人二歌聖と列座して萬葉調歌風に於ける鼎の重きをなす。彼の作歌道は明治の先覺者子規左千夫の正道を繼承し兩者の眞髓を稟れて短歌寫生の大道を完成せるものにして、その全人格全性力を傾注する自己生道の信念となし寂寥幽遠の窮極所を目ざして三十年須臾も止まることなく至上域に達してなほ死に至るまで歩みを止めなかつた眞に信仰的修道者である、彼の唱道せる寫生鍛錬道が如何に現歌壇に廣大なる影響を與へ正鵠なる指針となりしかを見る時思ひ央に過ぐるものがあらう。然してその萬葉論は深き洞察と高き詩心の披瀝とによつてよく人心を捉へ其他多くの歌論は啻に作歌者のみならず文學に關心を持つ者の必讀すべき好文字である。また新體詩の古朴高邁なる、童謠の味ひ豐かなる隨筆散文の高手、何れも歌人赤彥の一面を偲ぶ。今此の全貌を始めて覩ふべく全集八卷に整へて世に送る切に江湖の贊助を仰ぐ

全八卷（菊判平均頁數六〇〇餘頁）

1	歌集
2	詩歌集（短歌・新體詩・俳句・小曲）
3	歌論歌話(1)
4	歌論歌話(2)
5	歌評及び歌謠研究
6	童謠・小說・散文・紀行・日記・其他
7	隨筆・感想・論文
8	書簡集

平福百穗畫伯裝幀

▼手織綿布裝天金函入　▼每卷木版手摺見返付　▼十ポイント一段組頁數平均六百餘頁

一冊四圓　（申込金）二圓

▼略規　▼全八卷分賣せず申込者のみに頒つ　▼申込金二圓（最終會費中より控除す）　▼會費每月拂四圓　一時拂三十圓　▼申込期限十月三十一日　▼配本十一月より每月一冊宛（但し第一回分は十月初旬出來）

東京神田一ツ橋（？）保町　振替口座東京七四四一六
岩波書店
電話九段（二）一〇八二　一六二〇〇　二八九六

科學畫報

秋期二大特輯號

空の王者Z伯號

世界最新の資料を滿載せる萬人必讀の高級常識雜誌

空の怪物Z伯號を解剖し未だ世に紹介されざる興味ある事實を滿載す

1、空の怪物ツエ伯號の構造　宮里良保
2、霞ケ浦にツエ伯號を迎ふ　丸山郁夫
3、Z伯號新燃料ブロウ瓦斯　一記者
4、Z伯號のコースと時間　一記者
5、エ博士が空中人となる迄　一記者
6、エツケナー博士と語る　松岡信吉
7、Z伯航空船發達ロマンス　川端男勇
8、不思議な氣嚢と其構造　雨宮厚作

世界一高速度客船　妹尾太郎
二大海底隧道計畫　渡邊貫
百廿人乘の飛行艇　雨宮厚作
X線フイルム火事　寮佐吉
硝子の風化する話　田端耕造

虫界の驚異

▼昆虫の鎧と兜　松村松年
▼カメ虫の面白い習性　江崎悌三
▼秋鳴く虫の話　横山桐郎
▼昆虫界の藝術家　河野廣造
▼風變りな蚜虫の習性　柴田文平
▼昆虫の遺傳の話　宇田一
▼水棲昆虫の話　神谷一男
▼面白い蟻の生活　矢野宗幹

地球の年齡はどうして計るか
地球の創生されたのは今から十四億年前だといはれてゐる。では此年齡は如何にして計算されるのであるか。此興味ある問題を何人にも分るやう解說す。
工學士　菊池平

先住民族の指紋と其研究
土器其他の出土品に殘つてゐる先住民族の指紋は、先住民族の研究に一進路を示すものとして人類學的に多大の意義がある。之れ確者最新研究の發表
醫學博士　古畑種基

最も科學的な精神統一法
天高く秋方に酣、我帝の精神を練る唯一の好機！筆者は村上氏注意術の創始者、此精神修養上の第一義たる所謂三昧悟入法を最新心理學上より何人にも出來得るやう科學的に解釋せる刻下必讀の大文字
文學士　村上辰午郎

本號特價八十錢　送料三錢　振替東京二三九九六　東京市神田區錦町一の一九
科學畫報社

大連市播磨町六七
建築—設計—監督
構造—計算—鑑定
宗像建築事務所
工學士　宗像主一
電話三四九五番

科學知識

十月特大　藝術と科學號

◆藝術の科學的考察　板垣鷹穗
◆原始藝術と科學　宮武辰夫
◆美術解剖學と觀賞　西田正秋
◆自然界が示す藝術　大島正滿
◆建築と色彩　岸田日出刀
◆視覺の錯誤　伊東忠太
◆舞臺裝置漫談　福地信世
◆映畫と科學　岸崎昶
◆日本管絃樂と玲琴　田邊尙雄
◆色彩の科學　柳山茂三郎
◆太平洋學術學議　參列員諸氏
◆小說　次の大地震　金田金時
◆テレビジョン　北村政次郎
◆ツエペリンの飛來　安達堅造
◆ツエペリンの新燃料　枝松勇
◆自動車物語　藤田靜太郎
◆科學と勞働　高松豐吉
◆秋の家庭園藝　田淵淸雄

定價七十錢　送料三錢
東京市丸の內二ノ六　振替東京四六六〇二
財團法人　科學知識普及會

植民

十月　拓人誕生號

移民理想鄉の建設　汎越信胤
◇近頃の南米發展者に申上度き事　坂本靈溪
◇北ブラジルに發展せる日本人　松尾敬一
ブラジル成功者總まくり　八重野松男
◇ブラジル第一の絕勝を探る記　野田定
◇南米パラグアイ國に發展せよ　一記者
アルゼンチン志望者は斯くせよ　湿美育郎
海外通信
▼面白い蔬菜の栽培　在伯　井口吉三郎
▼好成績の農作物は？　在伯　高畠廣一
▼在伯同胞の僞らざる內幕　在伯　岩田熊一
▼南米航路船印象記　在伯　華顯泰
◇批判と打明話　植民時事座談會
顏觸は外務省、拓務省、海外興業、南米拓殖、日墨協會等の要人揃、海外發展者の一番聽き度い面白づくめの話題盡くる時無し
比律賓ダバオへの新發展法　正木生
歐羅巴の移植民と其問題　北村兼子
ブラジル語講義　移民收容所講師中尾文雄述
時に正しく燈火親しむべし　好讀物滿載
◇本號前金註文千名限「新雜誌外人」無代進呈
價五拾錢　送料貳錢　振替東京三三五一番　東京市麴町區下六番町五
日本植民通信社

外交時報

秋期倍大號

滿洲問題と太平洋會議　半澤玉城
日滿關係の客觀的基調　蠟山政道
露支衝突より日支懸案　末廣重雄
不戰條約と今後の外交　植原正直
外交は內政の延長なり　永井柳太郎
英米海軍協定難　堀波仁一郎
海軍々縮の難關　安富正造
英米協定と軍縮　堀川淳一郎
海洋自由の諸問題　榎本重治
陸軍々縮に就て　二宮治重
國際司法裁判と日本　神川彥松
條約改正と國際聯盟　古垣鐵郎
西歐識者の民主觀　藤澤親雄
米國の經濟的覇勢　和田禎純
マイナス帝國主義　高木友三郎
日支の共存共榮　桑原隲藏
支那時局の見方　寺西秀武
支那資本階級の發生　橘樸
在支紡績出廠稅問題　吉田虎雄
在支家葛藤と滿洲問題　植田捷雄
賠償最終解決案　森賢吾
濠洲及新西蘭　德川家正
パレスチン騷亂　米田實
ツエツペリン伯號　河相達夫
歐洲經濟聯盟論　平野英一郎

本號一圓　送料三錢
振替東京五一八六八番　東京市麴町區中六番町
外交時報社

滿蒙

十一月號　一日發行

娘の嫁（支那民話）　國木田獨步（？）
上海資本家階級の靜態的考察　今牧嘉一
滿洲に於ける結核とその對策　不破曉生
大觀小察　水害の跡、共產黨は育ち得るか、輸入組合に誨ふ、露支交渉の前途、墓穴を掘る者、諧言
カマボコ屋根の民家史　村田治郎
元曲の發達よりその現存せるものに及ぶ　張壽林
滿洲雜穀と銀行業務に就て　鈴木義保
日支女學生の排球戰　一記者
思ひ出るまゝの記（滿鐵から提出した滿洲銀行設立建議案）　上田恭輔
支那硝子畫に就て　淺井收平
大和尙山の地形に觸れて　森下直記
大和尙山の三日（短歌）　今永二漢
大和尙山に登りて　中平三郞
大和尙山の麓　一記者
詩集「逃水」（新刊一瞥）
支那劇近況その他　巖澈生
十年（挿畫）　岸田劉生
神父アンドレア　ピアール・エス・バック
伯尼僧（滿洲民謠）　稻川淺二郎
名優の死（戲曲）　旺漢
狐になつた女（翻譯）　柴田天馬
協會記事
編輯私記
帆船模樣（表紙）　中澤
滿蒙グラフ　支那硝子畫集　伊藤順三

發行所　大連市紀伊町　中日文化協會

義太夫全集　全三册

日本音曲全集　全十五册　普及廉價版發賣！

中內蝶二先生・田村西男先生共編

音曲界の至寶と謳はれた日本音曲全集全十五册が新裝値下しどれでも分賣さる

義太夫全集は日本音曲全集中最も好評のものでして、新古各曲二百段を上中下三册に輯錄した實に申分ないものです。師匠連は必ず本書を座右に置かなくては話になりません。又、趣味として義太夫を稽古なさる方々も、一歩深く義太夫について知識を得らるるには本書以外に研究書はないでせう。本書は歌詞二百段を集めたばかりでなく、歷史を說き、解說を行ひ、註釋を加へたものでして稽古用としても申分なし。

長唄全集上　長唄全集下　常盤津全集　淸元全集
小唄（端唄うた沢）全集　富本及新內全集　古曲全集（河東・一中・荻江）　臺詞全集
箏唄及地唄全集　謠曲全集　琵琶全集　俗曲全集

各册どれでも分賣一圓五十錢

特價販賣期間は十月十日限りです〆切以後は定價一圓八十錢となる

撰擇自由何れも一册一圓五十錢
四六判特製五百頁の布裝箱入堂々たる本
全國書店で取扱します
東京神田錦町一　振替東京二六九四
誠文堂

新裝　カルレンダー　ポスター　製造卸
藤井卯商店
JANUARY 1　一月一日　四方拜
大連市浪速町
電話五八七四

校旗　軍旗　優勝旗　幕幟類其他
型錄送呈
大連市山縣通七七
金華號本店
電話七九四六　振替一五九八

安田經營
帝國海上火災保險
滿洲總代理店
國際運輸　保險部
大連市山縣通り　電三一五一
沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ

内親王御降誕の慶び

天皇陛下より御護り刀を賜ふ

最初の御儀終らせらる

【東京卅日發電】第三内親王御誕生最初の御儀式たる御劍並に御袴を賜ふの儀は早くも御誕生の此の日喜びに輝き溢れる宮城内御内儀で行はせられた、午前十時勅使として鈴木侍從長は通常禮服に威儀を正し宮殿内大臣室にて一木宮相が　天皇陛下の命に依り拜受した長さ九寸五分、白鞘赤地錦の袋に入れ御紋章入りの白木の箱に收められた月山貞勝の名刀と紅羽二重の御袴の傳達を受け、恭々しく捧持して御内儀の間に參進河井皇后宮大夫に謹んで授け賜劍の儀は滯りなく終らせられた、斯て竹屋女官長は右御品を皇后宮大夫より拜受、新内親王室に參入やすらかに在ます内親王樣の御枕邊に御守刀として奉安した

鳴弦と御命名の儀

御七夜の來る六日に

【東京三十日發電】御誕生遊ばされた内親王殿下の御命名式は御七夜に當る來る六日宮中に於いて御擧行遊ばされることに決定した、當日午前九時浴湯の儀あり、先づ内親王の御初湯を浴させられる儀式あつて讀書鳴弦の故事あり、光榮の御役を仰付られたる三上參次博士、同控落合圖書寮御用掛が日本書記の一節を高唱し新宮の文運を祝福し、鳴弦の細川、大給兩子は大弓の絃を引いて惡魔退散の行事をなす、御命名の儀は天皇陛下の命を奉じた一木宮相は午前十時御宸筆の御名記を鈴木侍從長、河井大夫を經て竹屋女官長より内親王殿下に奉る、之と同時に皇靈殿に於て九條掌典長御命名の御事を神前に親告し奉る、之に先立ち當日午前五時には御胞衣納めの儀がある

下御命名式は來る六日の御七夜當日御擧行に決定した、當日行はせらるゝ讀書、鳴弦儀の奉仕者も左の通り決定した

讀書
正　臨時帝室編輯官長　三上參次
控　圖書寮御用掛　落合爲誠

鳴弦
正　子爵　細川立興
同　子爵　大給近孝
控　宮中顧問官　伯爵　清水谷實英
掌典　同　子爵　本多正復

日本晴の街に奉祝の國旗

皇室の御繁榮を壽ぎ奉つて　けふの佳き日の喜び

畏くも皇后陛下の御慶事御豫定日發表されるや大連市民は上下、擧つて御降誕の日を謹んで待ち上げてゐたが、三十日仲秋の好晴、東天まさに太陽の昇るを拜する午前六時十五分、内親王殿下の御誕生あそばされた御吉報を逸早く本紙號外によつて拜承した全市民の顔には皇室の御繁榮を壽ぐ喜色が讃まれ間もなく各官廳、會社、ヤマトホテル、大連醫院等の塔上たかく奉祝の誠意を表す日の丸の國旗が揚げられ次で市中各戸も奉祝の國旗に彩られ街々は日本晴れの佳き日に活氣が滿たされ全市を擧げて彌榮えます皇室の萬歳の壽ぎに終日活氣が溢れてゐた

遼陽の奉祝式

【遼陽特電三十日發】内親王殿下御降誕の御傳はるや遼陽ではモーターサイレンと機關庫工場の汽笛を鳴らして在住民に周知せしめ各戸では國旗を掲げ午前十時から遼陽神社に官民有志多數參集し奉祝式を執行し終りて日坊地方事務所長の發聲で天皇、皇后兩陛下内親王殿下の萬歳を三唱した

皇太后陛下より御見舞と御祝詞

【東京三十日發電】皇太后陛下には三十日早朝目出度く内親王御誕生の報を宮内省より受けさせ給ふや、殊の外御喜びにて御使を御産殿に差遣はされ御見舞あらせらるゝと共に御祝詞を述べさせ給ふたと承る

照宮さま殊の外御喜び

御妹宮に初の御對面

【東京三十日發電】内親王殿下御降誕につき御姉君にならせられた照宮殿下には殊の外御喜びで、八時御妹宮に御對面次で皇后陛下に御對顔遊ばされた、新宮樣は照宮同樣御父母陛下の御膝元で親しく御養育遊ばされることゝなり、御掛りには山岡淑子女史が任命されることゝなつてゐる

皇室の御繁榮欣喜に堪へぬ

濱口首相謹んで語る

【東京三十日發電】濱口首相は三十日午前十時山田に向け東京出發に方り、内親王御誕生遊ばされたるに對し左の如く謹話した

今朝皇后陛下が御安産で内親王殿下御誕生遊ばされた旨を拜承して私は午前八時十五分宮中並に青山御所に參内御喜びを言上した次第である、申すも畏き事ながら皇室が益々御繁榮遊ばすことは洵に御結構な事で七千萬國民の欣喜に堪えざるところである、今朝端なくも國家重要なる神宮式年の御儀式に參列すべく出發に方つて此御慶びを拜承して非常に喜ばしい次第である

天皇陛下に重臣拜謁

御恐悅言上

【東京三十日發電】天皇陛下には特に牧野内府、一木宮相、山本大勳位、濱口首相、倉富樞府議長に對し表御座所に於て拜謁仰せつけられ内親王殿下御降誕の御恐悅言上を受けさせられた

奉仕者決定

【東京三十日發電】第三内親王殿

皇統譜に謹記

杉圖書頭捧持し參内

【東京三十日發電】内親王殿下御降誕に先立ち宮城に參内した圖書頭杉榮三郎氏は皇統譜を奉じて鳳凰御殿に參入御降誕あらせらるゝや直に一木宮相立會の上第三内親王御降誕の旨を謹記し奉つた

三ツ巴となつて總裁の椅子を狙ふ

犬養長老の辭退を豫期して　鈴木一派が猛運動

【東京三十日發電】後任政友會總裁の決定については表面政友會は犬養氏を推し立てんとしてゐるが裏面に廻つて些細に點檢するに犬養擁立運動は政友會の傳統的金權政治を放擲し一新を期せんとする純理派、黨内各勢力の抗爭を避けんとする苟利派、犬養氏の辭退を豫期して内心自派領袖の擁立を圖らんとする利己派に類別し得これ等三派が相錯綜してゐる、殊に鈴木一派は犬養氏を推して黨幹部の大勢を制したりと見るや犬養氏の辭退を豫期して鈴木氏を擁立せんと今朝來猛運動を開始し故田中總裁弔問のため入京する代議士を道に擁し或は旅館に待ち受け頻りに運動を行つてゐると稱せられてゐる、更に黨内少壯派中には犬養氏の老軀を以てしては總選擧に臨み且つ黨勢の更始一新を圖り難しとし絕對的に之を排斥し寧ろ新人を黨首に推して捲土重來を期すべしとて讓らざるものあり、之等運動の縺れ如何によつては早くも黨内動搖の危機を招來する恐れあり黨幹部は此の際當分黨内の動きを注視する外なかるべしと見られてゐる

併し犬養氏推戴說には既に床次氏も諒承濟であり、昨二十九日舊新黨系議員に對し絕對に其の策動を戒めた由である、只舊革新系が氏の推戴に關し何等相談を掛けられなかつたことを不滿とし反對を唱へてゐる模樣であるが、黨内を纏めて行くには犬養氏以外適當な人物がなく犬養氏も結局黨の平和と將來の發展に備ふるため遂に受諾するものとされてゐる

黨の平和と將來の發展の爲

犬養翁も結局受諾か

【東京三十日發電】政友會最高幹部間に於ては後繼總裁に犬養長老を推戴する事に諒解成り既に其の内諾を求めつゝあるが犬養翁推戴の急先鋒は鳩山一郎、内田信也氏等を中心とする關東派其他であるが犬養翁の最も懸念さるゝ處は高齡と健康上の問題の點である、若し犬養翁がこのため就任を拒絕するに於ては第二の方策として總裁の下に委員制を設け床次、鈴木、久原、中橋、山本(条)、望月氏等を委員として總裁を

補佐す べしとの委員輔佐制度を持ち出して是非とも犬養翁に總裁を押しつけんとするものゝ如くである、一方犬養翁推戴反對論をなすものは總選擧は必然の狀勢にあるに拘らず犬養翁を總裁に推戴するよりは寧ろ鈴木、床次、中橋氏等のうち活動力ある人物を推して陣容を整へ政友會の更生を圖るべきであると主張してゐる、併し之等の反對論者と雖も三氏中果して誰が良く黨内を纏め得べきやについては何等確信なき模樣であるから今日の場合黨内の狀勢に見て犬養氏を推すを最も

無難と し且つ政友會更生策上當を得たものとされてゐる

滿洲諸問題につき拓相車中で縱橫談

きのふ午後七時奉天に無事着　大分縣人會歡迎會に臨む

【鷄冠山特電三十日發】松田拓相一行は本日十一時四十分安東發貸切列車にて奉天へ向つたが、車中に訪問の記者に對し滿洲關係諸問題につき左の如く縱橫談を試みた

土地商租 問題及び治外法權撤廢問題は在滿邦人の發展に重大影響あるので濱代内閣は支那當局と交渉して居るが、容易に解決しないのは遺憾でこれが解決に努力すること勿論である

在滿鮮人 保護は却々むづかしい問題で内地人と一視同仁に保護し精神的に協力一致して發展しなければならぬ、なほ支那に歸化を希望するものはこれを許してよいと思ふ

製鋼所 問題は再三話した如く滿鐵の調査會でなんとかきめるであらう設置場所が鞍山がよいか新義州がよいかも同時に決定する

滿鐵附帶 事業の分離もよいが餘り數が増えては監督統制に困るから考へものである、また滿鐵並びに傍系會社の重要事業や定款變更に就いては拓務大臣に監督權がある以上豫め承認を經るのは當然で余の就任十數日後に命令を發してゐる

綱紀肅正 に努め公明の政治を行ふ事は我國現下の緊要問題で收賄とか賣勳の如き犯罪は徹底的に檢擧しなければならぬ、之を有耶無耶に葬らんか如何に思想善導を叫ぶも何等効果がない、現代に於て最も信頼されてゐるのは司法官で憎むべき犯罪を摘發し政治上の百弊を根絕するは當然の責務である

【奉天特電三十日發】松田拓相一行は三十日十九時五分安奉線列車で着奉、驛頭には林總領事以下在奉官民有志大分縣人會等多數出迎へ、支那側からは張學良代理陶尚銘氏出迎へ拓相は驛待合室で有志の挨拶を受け直に自動車を驅つてヤマトホテルに入り小憩後大分縣人會歡迎會に臨んだ

軍縮成功のため我國の選ぶ途

考慮中でナンともいへぬ　きのふ西下の首相談

【興津卅日發電】濱口首相は西下の車中に於て左の如く語つた

大正五年度豫算は大體査定を終へたさうであるが未だ報告はない、約四千萬圓の新規要求が認められると云ふのは必要やむを得ぬものや當然の增加であらうが政府は絕然たる新規要求は認めぬ方針である、義務敎育費の事は豫算編成の結果を見ねば何とも極められぬ、

軍縮會議 **招請狀** は未だ來てゐないさうである遲れてゐるのは英米間に倘打ち合せがあつた爲めであらう、或はマクドナルド首相がフーヴアー大統領と會見してからになりはせぬか、全權は考慮中で財部海相に極つたとの說もあるが、さう極つた譯ではない、然し閣僚が全權になつても差し支へはない、

軍縮の成功を期し技術的解決よりも政治的解決を選ばんとの機運あるに對し我國として何れを希望するかは目下考慮中で何れとも云へぬ、政治的解決難から技術的解決に落ちて行くのではないかと思ふ、

金解禁 に就いて時期を明示すべしとの意見を持つてゐる、二十八日山本男と會つた際隔意なく色々話した男は二十八日にも明示してはどうかと云はれたが僕の意見はどうなるかは云へない、男の意見の論據は國民が眞劍に解禁準備を行ひ財界を安定し得ると云ふのだがそれは一利一害がある、樞密院顧問官補充は伊勢から歸つてから遣る積りだが歸つて直ちに之れに着手し得るかどうかは未だ判らない

閑院宮殿下御恙なく御入城

昨夜文武官奉迎裡に　直に總督官邸に入らせらる

【京城特電三十日發】朝鮮博覽會その他に台臨の閑院宮殿下には三十日朝九時釜山御着、同九時十分發列車にて京城に向はせられたこの日京城驛には奉迎の齋藤總督、大府各局部長、南軍司令官、中村參謀長、上原第二十、川島第十九兩師團長、韓吏は于植趙、韓朴泳洪侯爵、篠田李王職次官以下内鮮の文武貴紳、民間巨頭數百名構内を埋め、驛頭には騎兵半個中隊の儀仗兵列を正す、午後七時御召列車構内に入るや海軍々樂隊の君ヶ代吹奏裡に釜山までお出迎ひの兒玉政務總監の先導にて下り立たせ給ひ、齋藤總督以下諸員奉迎裡に隨員を從へさせられ貴賓室に入らせられ殷々たる皇砲禮に龍山總督官邸に入らせられた

財部海相が陸海軍首腦招待

軍縮對策諒解を求む

【東京三十日發電】財部海相は三十日午前十時半海相官邸に海軍軍事參議官及び陸軍首腦部を招待、陸軍側から上原元帥をはじめ白川、井上、金谷各軍事參議官、武藤敎育總監、溝口、阿部兩次官、林中將、岡本參謀次長、杉山軍務局長、松浦高級副官、海軍側から東郷元帥をはじめ竹下、岡田、安保各軍事參議官、加藤軍令部長、末次同次長、矢吹、山梨兩次官、左近司中將、栗山參與官、百武軍令部第一班長、堀軍務局長、古賀副官出席財部海相の挨拶に次ぎ左近司中將から軍縮の經過殊に英、米最近の交涉並に英首相渡米事情を詳細に報告の後、帝國海軍の軍縮對策につき諒解を求め午餐を共にし一時散會した

招請狀發送は

英米兩首相の會見後

【東京卅日發電】山梨海軍次官は卅日午前十一時外務省に幣原外相吉田次官を訪ひ軍縮問題に關し種々意見の交換を爲したのち英國政府より來るべき招請狀に對する政府の回答につき懇談する處あつて同十一時半歸去した、會談後山梨次官は語る

マクドナルド首相出發前發せらるべき筈であつた招請狀に就ては今明日に發送さるゝとも傳へられるが、矢張りマクドナルド、フーヴアー兩氏會見後と見るが至當であらう

拓務大臣 松田源治氏講演會

日時　十月八日午後四時より開催
會場　於協和會館
主催　滿洲日報社

一、聽講希望者は往復はがきで來る三日までに本社事業部宛に申込まるれば復片に入場證を捺して返送する(復片表面の宛名欄に必らず聽講人の住所氏名を明記の事)
一、滿員の際は先着順を以て決定するが、入場券證は一人一枚である

紛糾せる露支交涉本年内には解決すまい

中央と奉天との對露意見一致　◇—調査代表郭同氏談

【ハルビン特電三十日發】東支問題の調査代表として南京政府から派遣された郭同氏は往訪の記者に「調査中なれば解決に關する具體的の說明は出來ない、併し中央政府と東北政府張學良氏との對露政策は意見一致し露支交涉正式解決の希望を有してゐる、南京政府が妥協的で統制意見が俄に强硬態度を取るに至つたといふことはない

第一、奉露協定は **暫行的** なものであつて既に協約の決定されてから五箇年間を經過し支那側は幾度か之が細目交涉の會議開催を勞農政府に提議したが遂にその機會なく今日まで過したのである、從つて協定に不備なる點があるが、東支をこのまゝ回收する意思は決してない、買收する意思は無論ある、併し買收するとせば東鐵敷設の際、支那側の出資した五百萬兩の資金およびその一文の利子を取つてゐないこと且つ留紙幣の損害等、東鐵に投資を評價するに三億數千萬といはれ支那として債權を有し勞農が投じてゐる金全部を償却する必要はない、また事實これを買收するとしてもその資金は中央政府として支出する用意を有さないから買收の意思はあるも、これは交涉の上における研究問題と思ふ

呂榮寰 は買收の意思を有して居らない、東鐵を中央政府の手に管理し且つ鐵路および理事らの幹部を任命することは今後の問題であつて南京政府が今や内政問題および支那十五省の編遣に忙殺されてゐる時であるから、その點までを延ばすことは出來ない、

邊境等の問題は内政關係が統一された後、政府において具體的の統轄を行ふ意嚮であり東鐵幹部を南京政府が任命することは露支交涉の解決を待つて行ふ決心である、無論鐵道は中央政府に歸屬すべき性質であれば、その點は問題でない、露支交涉はその後蔣作賓氏が國際聯盟會議に出席したので交涉はないも交涉を地方的に解決したいとは東北省政府側で希望してゐるかも知らぬが未だ政府に對しては表明して居らぬ、交涉は當然政府において行ふべきものだ、しかし現狀からすれば本年内には解決すまい、それで國境方面の勞農軍は今後、如何なる態度に出るか分らぬ、が農勞政府は戰爭をする肚は全然ない、なほ

支那側 軍隊方面が、これに對して如何なる意思を有するかも調査しておらぬので大體の調査を遂げれば吉林に到り張作相氏と會見し、その意嚮をきく考へである、と語り、更に奉露協定を破れることは支那としては自衞手段を選んだまでゝ露國の責任であつたと

國境警備に高射砲を輸送し

赤衞軍に對抗する

【吉林特電三十日發】奉天東北航空當局は國境における赤衞軍の飛行機にそなへるため、航空ゝ隊高射砲連々長以下百五十、高射砲二門、彈丸二〇〇、軍馬四〇、自動車三臺を滿洲里に出動を命じ、二十九日吉海線にて吉林に輸送し來り三十日吉長線に積みかへ滿洲里に向け輸送する筈

張繼氏

昨朝奉天着

【奉天特電三十日發】國民政府派遣委員張繼氏一行二名は三十日午前六時二十分着安奉線列車にて來奉、直ちに自動車にて城内に入つたが同氏は數日間奉天に滯在し張學良氏と會見の上對露に付き日本側の意向を報告し、旁々打合せをなし歸寧する豫定であると

東鐵調査委員陸主席來吉

張作相氏を訪問

【吉林特電三十日發】國民政府鐵道部派遣の東支鐵道調査會主席委員陸夢熊氏ほか委員四名は奉天を經て哈爾賓に向ふ途次、二十九日十一時半着吉長列車にて來吉し直ちに張作相氏を訪問して同鐵道の管理その他重要事項調査について張作相氏の諒解を求めたといはれて居る

朽木子補缺に梅園子推薦

【東京三十日發電】貴族院子爵議員選擧母體尚友會では三十日故朽木綱貞子の補缺に京都市藥學專門學校敎授梅園篤彥子を滿場一致で推薦した

九月下旬貿易好轉

【東京卅日發電】大藏省發表=九月下旬における對外貿易額は

輸出	五六、六八六、〇〇〇
輸入	三七、二四〇、〇〇〇
計	九三、九二六、〇〇〇
出超	一九、四四六、〇〇〇

で一月以降の入超額は一億四千百八十五萬三千圓となり、昨年のそれに比し四千五百四萬三千圓を減少、更に一昨年のそれに比せば六千五百五十一萬四千圓の減りである、これを昨年同旬に比せば輸出は僅か百六千七萬千圓の減りであるが輸入は千三十三萬七千圓の激減であり結局本旬の出超額は昨年のそれに比し八百六十六萬六千圓の增を示した、右の如き貿易狀態の好轉は生糸の出廻り多き事と金解禁消費節約に依る棉花の輸入手控へに依る輸入激減の結果であると

安樂椅子

東北某司令長官の第一夫人は過般天津に赴いた儘一向歸る模樣はなく目下は北平に滯在中であるが、近く南方のお寺に入つて尼になると云つてゐるらしい▲傳へられる處によると夫人は或る酸素作用から夫の長官どのと國交斷絕を見るに至り天津に赴つたもので▲酸素作用を起した原因は長官どのがいつぞや東主席と會見のため赴平した折、天津で同地社交界の明星と唄はれる趙綺霞孃と情意投合して離れられぬ關係になつたからだと云ふ▲長官は趙孃と相識るや天津英租界に五階建の大邸宅を買入れて住まはせ、素晴らしい自動車を買つてやり末は夫婦との約束まで交したとやらで▲趙孃は父を棄て愛人に走り目下長官の許に居るとの話もあるが、兎に角二人の熱度は大變なもので、第一夫人が國交斷絕の擧に出でたのは當然と同情してゐる者もある▲長官には尚天津に露實人の愛妾もゐるが之も第一夫人に味方して長官に宣戰を布告したとかで▲流石の長官もこの内憂外患には弱つてゐるとの噂

本日應報を添ふ

遼陽新穀相場

【遼陽發】滿洲特產界で首位を占むる高粱の新穀が昨今市場に出廻つたが、相場は毎年奉票六十元金換九十錢を唱へて居るが時時に刈込時なるゝ城西方面洪水の被害甚だしかつた故か例年に比し入城數は減少の傾向である

棉花は何と云つても遼陽省で遼陽が第一位であるが之又新綿がぼつ〳〵市場に現はれるに至つた相場は昨年十斤現洋三元臺であつたのが本年は五元を唱へ更に騰貴して六元臺になる見込みであると

上田志馬平氏

市庶務係主任に

大連市庶務係主任に三十日附を以て上田志馬平氏が就任したが年俸千五百圓で同氏の略歷は熊本縣の人、日本大學卒業後滿鐵總務部勤務、奉天安東營口各地方事務所庶務係長、地方部勤務を經て大正十五年三月待命、昭和二年二月依願免官となる

訪米露機シトカ着

【アラスカ、シトカ廿九日發】訪米ロシア機勞農の國土號は廿九日午後四時四十五分當地に着いた

辭令【東京三十日發電】

內務事務官　石川銀藏
兼任關東廳事務官(五等)
內務事務官兼關東廳事務官　安倍元基
免兼官

人事

▲坪上貞二氏(外務省對支文化事業調査會幹事)卅日二十時三十分着列車にて來連ヤマトホテル
▲山本久顯氏　同上

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇
十一月末	七〇〇	七〇〇	六九〇	七〇〇
十二月末	六八〇	六八〇	六八〇	六八〇
一月末	六八〇	六八〇	六八〇	六八〇
出來高	百九十八車			

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五萬枚			

▲豆油(保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	五百箱			

▲高粱(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百二十七車			

▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込七四五〇・裸物)	七四五〇	七四五〇
出來高	五車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	出來不申	
豆油	出來不申	
高粱	四九〇〇	四九〇〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高期近	五百十萬圓			

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高〔銀對金　四萬四千圓　銀對洋　二萬一千圓〕

神戸特產(三十日)

大豆現物	七七〇
先物	六七〇
豆粕現物	二一二〇
先物	二一二〇
滿洲小麥	四四九
豆油現物	二一四〇

東京株式(短期)

銘柄	寄付	引値	高値	安値
五品	一一九〇	不申	一一九〇	一一八〇
東新	一〇九〇	一〇八〇	一〇九〇	一〇八〇

正隆銀行
頭取　安田善四郎

乳兒.幼兒.專門
幡井醫院
大連市信濃町電車通中程
電話四八五九番

滿洲日報

内親王殿下御誕生奉祝

皇后陛下には今朝六時十五分、めでたく御うるはしき内親王殿下を御分娩あそばされた。われ〱八千萬國民は、畏くも國をあげて皇室の御繁榮を壽ぎ申し上ぐる次第である。皇后陛下の御安産あらせらるることは、全國民の御待ち申し上げてゐたところであつた。然るに陛下には、御豫想よりも少しく早く、しかも御丸々と御ふとり遊ばされた内親王殿下を御分娩あらせられた。竹の園生の御繁榮、臣子として限りなく御祝ひ申し上ぐる次第である。」

◇

今さら申すも畏きことながら、わが大日本帝國は、皇室を中心として八千萬國民が赤子の關係にて發展し來つたものである。されば皇室と國民との關係は、義においては君臣、情においては、畏れ多くも親子の密接なる關係に結ばれてゐるのである。これ世界萬邦に、その類を絶するところであつて、八千萬國民が、常に誇つてゐるところである。從つて、わが皇室に御慶事があり、竹の園生が、いや榮えに榮え參らすにおいては、われ〱赤子は、畏れ多くも、わが家の慶事の如く、國を擧げて壽ぎ奉ることは、今に始めぬ、わが大日本帝國の國體なのである。わが大日本の國體は、帝國憲法によつて構成せられたものでなく、實に、わが國體が、帝國憲法、皇室典範を編纂せしめたものである。

◇

この萬邦無比の國體に、はぐくまれた八千萬同胞は、其根幹たり、中心なる皇室の御繁榮に對し奉り、その皇恩の絶大なるに奉謝し、いよ〱ます〱國體の精華を發揚せねばならぬのである。このたび皇后陛下が、内親王殿下を御分娩あそばさるゝや、海の内外を問はず、日本國民のあらん限り、世界のすみ〱まで、この皇室の御慶事を壽がぬはないのである。のみならず、この君民一如の精華は、世界萬邦の齊しく、わが日本帝國のために慶祝し、共に喜びを分たんとするところであつて、われ〱も、わが皇室のため、同慶するところであらねばならぬ。」

◇

わが皇室の御繁榮は、その國體の然らしむるところとして、平和と幸福との瑞兆であらねばならぬ。八千萬國民に對してのみならず、實に世界の人類に對し、わが皇室御繁榮は平和と幸福とを均霑せしめるものであると拜察する皇恩の普遍的なるは必ずしも日本國内に限れるにあらず、八千萬國民以外にも、齊しく光被して餘すところはないのである。この意味において、われ〱は平和と幸福とを、全人類の上に齎らすべく、わが皇室の御繁榮を壽がねばならぬのである。」

◇

菊の花かほる秋の佳き日に われ〱國民の御待ち申し上げた通り皇后陛下には、いと御安々と内親王殿下を御分娩あそばされた。われ〱は海外はるかに皇室の御繁榮を壽ぎ奉ると同時に、世界萬邦と共に、平和と幸福との瑞兆たる、わが皇室の御繁榮を奉祝し申し上ぐる次第である。謹んで内親王殿下の御誕生を祝し奉る。

愈よ明日に迫つた 伊勢神宮式年遷宮の儀

古式に則り森嚴に行はせ給ふ

伊勢神宮式年遷宮の儀は愈々明二日(内宮)及び五日(外宮)の兩日古式に則りいと森嚴に取り行はせらるることゝなつたが、實に第一回の御遷宮以來一千二百四十年の間未だ曾てその例を見ない御盛儀である、去る大正九年御造營着手以來九ヶ年の歳月を閲して西の御宮地に白木の香る神々しく竣功した御神殿は、洗清杵築祭の御儀も終へて秋まさに深まる神路山の奧深く大神靈の遷りますばかりに拜するも畏き極みである

前日の御儀

内宮遷御の儀に先立ち本日午前八時新殿の鎮祭を鎮め奉る後鎮祭に續いて午前十時遷御前日の儀として當度調進の御裝束神寶を造神宮使より神宮祭主が送り文に照合して受取られる、御裝束神寶讀合の儀が内宮神殿外玉垣御門内なる四丈殿に行はれ、續いて午後四時宮域内の川原祓所で御裝束御神寶始め遷御に用ゆる用具並に祭主久邇宮多嘉王殿下三條西大宮司以下遷御に奉仕する神官百數十名が東帶衣冠に明衣を着け、夕日傾く五十鈴川の清流に臨んで祓を受け諸々の罪穢を去る川原大祓の儀が行はれる、これ等の神官は既に二夜乃至五夜を宮中に參籠して只管潔齋に努めてゐるのである

二日當日の御儀

愈々當日となれば正午先づ新に調進された御裝束を以て新宮の御殿内を飾る御飾りの儀を行はせ、遷御の準備を爲し奉る、やがて時移つて午後四時となれば夕闇迫る神域の靜寂を破つて諸員の參集を報ずる

第一皷が鳴り

渡り、勅使九條掌典長初め祭主、大少宮司は東帶衣冠に純白の生絹の明衣を着け、各神官夫々定めの祭服を着け、供奉の濱口首相、安達内相、原田三重縣知事其他内務省神社局、造神宮使廳高等官は衣冠の姿をとゝのへ參列の文武大官三百餘名は大禮服美々しく總員神宮齋館の前庭に參集し、續いて第二皷にて整列し午後六時第三皷を合圖に庭燎に照らされた老杉のかげを參道の白砂を踏んで勅使及びその隨員、祭主以下神官、供奉員、參列員の順序に威儀を正し靜々と參進する、之より先一箇大隊の儀仗兵は板垣御門外所定の位置につき勅使以下は第二鳥居にて修祓を受け中重の版位(座席)に着いて内玉垣御門下に

太玉串の行事

があり、參列の諸員は板垣御門内の位置に着く、次いで勅使祭主以下内院に參入、勅使九條掌典長は嚴かに奉遷の祭文を奏し畢つて三條西大宮司、熊谷小宮司は伶人の奏樂裡に謹んで正殿の御階を昇り御扉を開き奉る、前陣、後陣の執物奉仕の諸員が權禰宜の讀む召立文につれて御裝束、神寶を執つて整列す

午後八時に 出御を奏請

庭燎消されたる中を しづ〱と渡御さる

時正に午後八時、宮掌が瑞垣御門下に天岩戸の嘉例に依りカケコウと三聲鷄鳴を唱へ、勅使は御階の前に進んで出御を奏請すること三度、こゝに神儀は大宮司、小宮司、禰宜に奉戴せられ、行障、絹垣の内に入らせられて出御ましますのである、御船代奉戴の諸員は覆面手袋、肩巾を着ける、御道筋には兩儀の廊下をしつらへ白布を敷參らせ、前陣の掌典警蹕は「をゝうしゝつ」とあたりを拂ひ、宮掌二人、松明を持つ秉燭の役四人を先頭に御楯、御鉾、蒲御靫、梓御弓、菅御翳、羅紫御翳、金銅造御太刀、玉纏御太刀、須加利御太刀、赤紫綾御蓋等に次いで伶人十二人は左右に分れ、本歌、末歌、笛、和琴、篳篥の五人に殘りの七人は助音として仕へ神樂歌「さかき」を奏しつゝ進めば掌典警蹕に次いで

勅使は一丈餘

の裾を裾取りにとらせて前行し、行障、共に權禰宜二十員が奉仕する絹垣の内に神儀は進ませ給ふのである、庭燎消されたる中を徐々渡御この時庭燎はことごとく消され、前陣後陣の松明のみに光明薄暗きうちを粛々と東の舊殿から西の新殿へと遷り給ふ、絹垣の後は後陣として赤紫綾御蓋を入員が奉持し、次で祭主宮殿下供奉申しあげ菅御笠、梓御弓、革御靫、御鉾、御楯についで最後に御火の役四員宮掌二員が殿を承り首相、内相以下供奉の諸員は内玉垣御門前より御行列に從つて新宮同御門前まで供奉し、

御行列の前後は儀仗兵が之を護る神儀新宮に入御せられ前陣と後陣並に供奉、參列の諸員新宮内の所定の位置に着けば再び召立文によつて捧持の御裝束神寶を殿内に奉納し、大宮司御扉を閉ぢて降階すれば勅使御階下に進んで御祭文を奏上される

遷御畢り給ふ

かくて大宮使は遷御の儀滯りなく畢らせられた旨勅使に告げ參らせ、諸員一同中重の板に退き大宮司は向後二十年間用ふることなき御鑰に封を附けて辛櫃に納め、諸員八拜の禮を取つて退下、荒祭宮の遙拜をなしてこゝに芽出度く遷御の儀は畢るのである、この夜御親殿には初めて御燈明が二つあか〱とあげられ同時に神域の庭燎常夜燈、高張燈は一齊に點火せられて夜目にもしろく新たに大御神座す御新殿を仰ぎ、參列諸員退出の後警戒は解かれて一般の參拜を許されるのであるが、時刻は正に午後十時に及ぶものと拜察される、五日の外宮遷御の儀もほゞ同様の順序を以て行はせられるのである

翌日の大御饌

遷御の翌日には早朝六時大御饌の供進あり、次で遷御と共に最も重い祭儀とされてゐる奉幣の儀が行はれる、即ち午前十時遷御の時と同じく太皷の音を合圖に勅使は奉納の幣帛辛櫃を掌典補に舁がせ祭主、大宮司以下神官と共に參進内玉垣御門前にて御祭文を奏し太玉串の行事があつて幣帛を東寶殿に奉納し畢つて諸員八拜の禮を取つて退下、勅使以下並に祭主、大宮司小宮司以下五丈殿に着き饗膳の儀が行はれる、この間儀仗兵は板垣御門外に整列して警護の役を任ずる、奉幣に次いで午後二時古殿に奉納してある幣帛、神寶の類を新殿に移し奉る古物渡の式があり夕刻となれば神宮内玉垣御門前に組立られた神樂舍に於て御神樂及び秘曲奉奏の神さびた御儀が行はれ、遷宮の儀は全く終了するのである

編遺公債もいらない 四千萬兩たゞ取り

上海租界の故盛宣懷氏遺産を 國民政府で沒收す

【上海特信】支那革命軍が新しい地を占領する毎にその地の反革命派の財産を逆産と稱して沒收に忙しかつたことは當時しば〱報道されたところであるが、國民政府はこんどは前清郵傳部尚書であつた故盛宣懷氏の遺産を官金横領の名の下に沒收する旨命令を發した

◆

盛宣懷氏の遺産に國民政府から睨まれ出したのは一昨年か漢冶萍煤鐵公司の整理問題が持上つた當時からのことで國民政府は漢冶萍の株式の多數が盛家の所有にかゝるところから、これを沒收して漢冶萍を國有にしてしまはふとしたのである。ところがこんどは元辯護士であつた駱通なるものが盛氏の清朝在官中に於ける官金横領の事實なるものを調査して國民政府に對して告發し國民政府は盛氏の遺産を沒收する旨命令を發したのである。ところが盛氏は既に民國五年即ち今から十三年前に物故し居りその官金横領の事實なるものも今から四五十年前に溯ることであるから些か狐につまゝれたような感なきを得ぬ。

◆

而してその沒收の對照となつてゐる盛氏の遺産なるものは上海の租界内に於ける不動産がザット四千萬兩を筆頭に、漢口、天津、蘇州、無錫等の不動産約一千萬兩、その他有價證券では招商局、漢冶萍、上海通商銀行等の株式は大多數盛家の所有にかゝり、招商局株券だけでも八萬四千株、額面四百二十萬兩と云ふ桁外れの巨額に少からず世人を驚かしたことである。

◆

國民政府は内地にある盛氏の遺産に對しては既に沒收したが上海租界内にある分に對しては前上海臨時法院長何世楨氏時に何氏をして租界當局フェッセンデン氏に對して沒收方を交渉してゐたがフェ氏は國民政府が命令を發表してゐないことを理由にして應ぜずそのまゝとなつてゐた。

◆

ところが租界内には盛氏の邸宅があるのみならず、四千萬兩からの不動産がある。先年物故した盛宣懷氏夫人莊氏の寶石貴金屬類だけでも一千萬を越すと云はれた程で國民政府はこんど古應芬、鈕永建、張群三氏を查辦委員としてこの租界内に於ける盛氏遺産の沒收に着手しようと云ふのである。これが如何に執行されるかは蓋し近年の見ものたるを失はぬが、さるにてもこれだけの巨額を只取りに沒收出來れば國民政府も今更編遺公債が出來る出來ぬと騒ぐに及ばぬことである。

學生を訓練し 聯合軍を組織

東北特別區内に於て

【ハルビン發】對露問題に刺戟された東北四省、特に吉林、特別區教育界方面では直接に其の影響を受けるので、民衆の國際的自覺を促す一方學生に對し軍事教育を施すことに決定し特別區管内の中學校以上の學生に聯合軍を組織せしめ、將來のため各學校に兵式教練を行ふことになり、教育廳で調査の結果銃器一千二百挺の支給を受ける外軍服其他の調製方を急いでゐるが、高文氏が指揮官となり石寶光、任牧仁、劉維孝の諸氏が各主腦部に推擧された、尚聯合軍には軍醫部も設ける筈である

露人から 支那人に移る

哈爾賓の大建築物 相當利益もあがる

【ハルビン發】埠頭區は勿論のことハルビンに於ける大建築――旅館、館料理店の經營に至るまで露國の勢力が失墜すると共に大部分は支那の經營に移りハルビン旅館中央、北京、モデルン其他一二流の旅館は支那人の管理で營業を行ふてゐる、いづれも其等の旅館は支那人官吏又はロシヤ人の官公署に借用してゐるものが月ギメで間借りしてゐるが、モデルンの如き一流客が滯在し支那人で殆ど占められ經營も極めて合理的に行はれてゐる、室數は五十から百一室でモデルンで最高ダブルで廿五元、一人八元から五元、二流の北京、中央旅館になると三元から五元見當で圓金に換算すると二圓乃至三圓である、斯うして大きい建物も支那人の手に移ると無精な奢侈の域を脱して極めて經濟的に經營され相當の利益を擧げつゝある、日本人旅館の經營振とは全く比較にはならない

平北の 森林鐵道 十一月に竣工

【京城電】平安北道厚昌郡東興面南社水里に建設中の森林鐵道十八マイルは工費一十五萬圓(昭和四年度)を投じて工を急いでゐたが去る十八日を以て豆滿江の流筏作業も終了したので、よく〱岩石取工事に着手し遲くも十一月の結氷期までには大體の建設を見ることゝなり來年六月以降は伐採を開始することゝなつてゐる、この森林鐵道は厚昌三十マイル、女淵十一マイルの木材運輸鐵道で全部完成の曉運搬の便宜は勿論時間の短縮に非常な便宜を與へられるもので奧地の木材が市場に搬出さるるものと期待されてゐる

黒龍江省に 市黨部を設立

【ハルピン發】東北四省の國民黨部組織は既に具體化し黒龍江省のみが未だ市黨部は實現しておらぬので、國民黨の鄭潤生氏等の努力によつて黒龍江省も急に研究を始め實體は第二として市黨部は設ける筈である、ハルピン特別區市黨部では張景惠行政長官を委員長とし黨本部から既に張沖、張大同、張翰の三氏が特派され少壯文治派を中心として學生聯盟運動に力を注いでゐる

沖縄の大暴風

【那覇卅日發電】廿九日朝來の颶風は益々猛威を擁ひ那覇の發動汽船三隻沈沒し死傷者多數ある見込みにて目下、取調中なるが甘蔗の被害、殊に甚だしく農民はます〱困窮せん

投書歡迎 新聞行數五十行以内のこと 中傷を目的とするのは採らず

競馬のスタート

浦生

今回競馬第二日第十四競馬に於てスタートの不揃から鬩らずも大なる紛糾を生じたが、私は當時實際其の競走を見て居らず從つて一枚の馬券に利害もなく偏馬主にも競馬倶樂部にも騎手にも全く無關係の立場から所謂第三者として舞見を述べて見たい、抑々競馬は何が一番重大かと云へば先づ發馬係である、而して何れの競馬規則を見ても發馬合圖には何人と雖も異議の申立てを許さず、一旦合圖を爲したる後は之を取消すことを得ぬ性質のものである、で内地では倶樂部と觀客が發馬に關し紛擾を生じた事は殆んど無い、騎手も發馬係も觀客も共に滿足なる馬は當底望むべくして實際に出現出來ないものであつてスタートの良不良は實に一瞬時にきまり、發馬係が宜しいと思ふて合圖したとき意外にも不揃ひがあつたり、マズイと思ふて合圖したとき良好の場合がある事も少くない、而して發馬の場合を幾多の經驗と從來の實驗より徴るときは發馬の不揃を論議するには先づ發馬の瞬間、編列線に如何に各馬が散在して居つたか、即ち先頭と後尾の馬が編列線から何程の距離であつたか、更に馬の瞬間後方に向つて居た馬が何馬で距離が編列線上より何程であつたか、發馬合圖時に於て各馬の距離には大差なきも發進に於て合圖直後一何程の距離を生じたかと云ふ三點に深く注意する事が肝要である、發馬の不揃は通常十馬身内外より十二三馬身が限度であつて二十馬身も三十馬身も遲れたと云ふが如きは(一ハロングは百馬身に近し)全く騎手の不注意か又は未熟か調教不備に基因するか或は不注意の爲め發進に遲れ其の非を發馬係に轉嫁せんが爲め殊更に發馬せなかつたものと認定されても致方は無いものと思ふ、何れにしても秋季競馬にては龜村騎手、今回は又兩騎手と云ひ何れも公認競馬の甲種騎手に依つて問題を生ぜられたるは返す〲も遺憾である

滿日案内 三行一回 金八拾錢 被雇 五行一回 金六拾錢 十行一回 金壹圓五拾錢 姓名在社は一回金參拾錢增

募集
店員 二名採用十七八歳 四五歳迄ノ者 履歴書 關東大街 羽原
店員 二名採用遠方通信者に限る 振興 大谷商會
店員 入用三名本人來談 井元商行
看護 婦見習至急入用 丁目郵便局東隣 高橋醫院
看護 婦及見習募集 沙河口黄金町二番 梅森小兒科醫院
社員 招聘固定給支給 若狹町四〇番地
女中 入用來談 市内若狹町十六
女中 入用二十一歳迄で身體強健 大山通り六四
女給 入用十八歳より廿二三名入用本人來談 朝日廣場 旭亭
女給 さん數名入用 本人 浪速町 セダンカフエー
女給 入用 山縣通り サツポロカフエー
女給 さん至急入用 本人來談 ベニスカフエー
習字 速成教授晝夜 三河町 池内
邦文 タイピスト生徒募集 午前、午後、夜間 山縣通 日本タイプライター
邦文 タイピスト短期速成 大連市大山通 小林又
英語 個人及クラス教授 會話讀譯々案內 午後夜間寄宿舍有設
英文 及邦文タイピスト 養成並謄印書寄宿 秋葉町通九六北側裏
自動 車運轉手募集速成 合格保證就職紹介 大連自動車練習所
求貸 家商店向又は洋館 でも可
住宅 大山町六番八、三疊浴室付希望の
貸家 櫻町八九番地四間 貸四三圓
貸家 霧島町高等住宅 下洋間六和間八
貸家 和間八、六、三 電三九五
貸家 新築高等住宅 二葉町十三番地
貸家 臥龍臺二階建上十 六四九半溫水
宿料 食事夜具共月三十 合百事吟撰永滯在 大連美濃町九五好發場
宿 永滯在の御方には 七九 奈良録館
均一 泊り一圓破格大勉 吉野町六名古屋館
時計 眼鏡定期大賣出し 浪速町二丁目
提灯 和傘問屋、 代町五番地 小木誠一
不用 品親切本位買受 常盤町
中古 ピアノ輸來修理 聖德街五丁目
寄附 電話出現投資多 西通三五
電話 の事なら賣買金融 ある三河町の 正直洋行へ

雜件
寫眞 大連寫眞館 支那服の準備有日本服 電話三八四番
寫眞 は浪速町鈴木 ライト寫眞館
寫眞 大連寫眞館 電三六八八
速記 兵庫縣川西町 日本速記通信社
牛後 一ヶ月餘の男子を養兒
小鳥 小動物飼料一式 浪速町 戸田洋行 電三九〇三
シン ガーミシンは常盤橋
ラヂ オ古い真空管の若返り 二十錢 敷島洋行
ラヂ オ一切 奉天浪速通 門永洋行
ミシ ンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店
門札 の瀨戸彫り 野田 伊勢町
門札 瀨戸物へ彫り込み 三河町二 池内
鍍甲 大連市但馬町二二 矢野鍍甲專門店
刀劍 鑑定研磨 南海堂
ジウ 電池製板修理 精工舍
蓄電 池充電ラヂオ故障修理技術本位 谷澤
ラヂ オは何でも トヤマ商會
金庫 日支英米專賣特許 浪速町 山形洋行
算盤 の御用命は 拓度洋行
五球 ニュートロダイン 附屬品付百五圓
ラヂ オは何でも 伊勢町吉野町角 トヤマ商會
犬 其他家畜類ノ診察 入院 滿洲家畜病院
毛糸 各種品揃 佐井田洋行
鍼治療法 適應症 東京醫學校出身
高島易斷支部本部 東鄉町
尺八 琴古流名和榮次郎
早川齒科醫院 大連市常盤橋 電話三九七一
牛乳 バタークリーム 滿洲牧場
フヨ ウ 外交員募集
女 で 外交員募集 電四六八五
寄附 金 寄附
商品 券 發行
慶祝 賀 品
不用 品 買受
古本 高價買受
電話 賣買
不用 品 賣拂
絨毯 大連
金融 株式
金融 日本
金融 大連
寫眞 大連
信用 貸付
電話 賣買
鶴見 漢方醫
藝精 療法
クサ 灸療
婦人 病
婦人 病
淋毒 專門
モミ 療治
チチ モミ
胃腸 病
貸衣 裳
貸衣 裳
古着 高價
ゴム 印
名刺 即刷
印書 タイプライター
印書 タイプライター
牛乳 なら天正牧場
ニチ ロパン 浪速町

諸貨物運搬 日の出タクシー 電話四四二二
生花 花環 葬儀 取扱 明圓社 電話四一九一〇番
ホネツギ X光線 專門 前田久郎
尚德館
大連マツサージ院
家政婦 病人附添 派遣
療法施行
賣 洋服類高價 筑後屋質店
犬猫 入院隨意 黑髮家畜病院
時計や蓄音器の修理は 柴田時計店
ハム・ソーセージ精肉は 井町大連製肉所
薬 小寺薬局
家傳 お灸
ワンワン君の大福音 獵番犬の訓練開始 皮膚病根治お預も致升 小鳥 カウベ獵犬學校 大連支部
ハリ灸療院
天然堂藥局 藥劑師 田中助織
早川齒科醫院
產婦人科 岩男醫院 岩保 男科 診察室 診察室 大連市三河町十八
理料西佛蘭 カフエー 香翠 浪速町四丁目
内科 產科 婦人科 佐志醫院 電話六五〇二番
野中醫院 性病 皮膚病 大連市吉野町二五 電話六四〇一番
外科 内科 分泌 病 堀江醫院 大連市吉野町七十 電話三三六七番
生うなぎ卸 中原商店 大連市信濃町八二 電話三三三〇番
絨毯 英國製 市價の半額 ヤマガタ
淡皮 尿膚 病 梅毒 專門 重富醫院 大連西通 電話七五二八番

滿日地方版

珊瑚と紫檀細工は
大連市信濃町市場正門前
國光公司
電話四五六〇番

奉天

中原の鹿は何人の手に落つ？
けふの地方委員選擧
奉天では二十一名の大混戰

[illegible]投票用紙を汚損し又は書損じたる時は地方事務所長に申出で引換へを受けること
一、投票を終りたる時は直に退出すること

[illegible]の投票は無效とす
（一）選擧場に於て交附したる投票用紙を用ひざるもの
（二）二人以上の氏名を記載したるもの
（三）被選擧人の何人たるかを確認し難きもの
（四）被選擧權なき者の氏名を記載したるもの
（五）被選擧人の氏名の外他事を記入したるもの但し爵位、職業、身分、住所又は敬稱の類を記入したるものはこの限りにあらず

自働式電話の開通祝賀式盛況
廿九日奉天郵便局で

[illegible]長張學良氏を代表として參列の外電政、電氣に關係ある名士七十名それに關東廳から神田內務局長、櫻井遞信局長等臨席し先づ午前十一時自働式電話の交換狀態を參觀正午となるや會場に參集着席後野原郵便局長の開會の辭について櫻井遞信局長の式辭、神田內務局長[illegible]長官告辭代讀、來賓臧林奉天[illegible]省長の祝辭、王交渉署長の祝辭、[illegible]秘書記長の奉天商工會議所[illegible]祝辭代讀、奉吉黑電政監督の[illegible]尾崎氏の奉天地方委員會議[illegible]代讀あり更に藏居電話課長は遞信省、關東廳、朝鮮總督等からの祝電を朗讀し終つて野原郵便局長は一場の挨拶をなし直に清宴に移つたが、柳房美妓連の酒間斡旋と餘興とで十二分の歡を盡し盛會を極めて一時半頃閉會した

各種の催しで非常な賑ひ
好晴に惠れた日曜

廿九日の日曜日は近來にない秋空一碧の好晴に惠まれ各種の催しに稀な人出であつたが、その中主なる催しは左の如く何れも盛況を呈した

醫大運動會

午前八時から醫大グラウンドに於て開催各學年で選手競技を行ひ採點を爭ひその間各種一吟演技と看護婦生徒のレースで一層興味を添へ、盛會を極めたが結局豫科三年組が八十七點五の最高點を占め一等となり、豫科一年、本科三、一年聯合組の順となつて午後五時盛會裡に散會した

教專の寮祭り

滿洲教育會廿周年記念展覽會の開會中を期し本年最初の試みとして教專宿舍に於て寮祭を擧行大なる苦心と努力を拂つた結果が判然認められた、十四號室のこひ病院[illegible]上りは大きな鯉が氷水で目玉を冷されてゐる、十三號室の美しき自然境秋になぞらへてのモダンパラダイス噴水あり池ありそれに周圍の樹木休憩所等よく出來てゐた一等に當選したのも宜なるかな、十號室のツエッペリンこれもよい出來榮えで四等入賞、五號室はこひわづらひ、鯉が鉢卷きでモスの床に着いてゐる側には水藥もあつたラブレターもあつた、六號室はモガの解剖三等賞、三號室のローレライも三等賞、岩上の乙女が黃金の櫛を取つてすいてゐる處、二等入賞は一號室の時代相、其他面白いものが澤山あつた、なほ當日は午前十時から寶さがしで大賑ひ更に附屬小學校講堂では芝居に舞踊に映畫に音樂など玄人も及ばぬ出來榮えと人氣振り盛況を極めた

州外中等學校運動競技會

午前十時から奉中グラウンドに於て開催、參加校は長春商業、奉天、撫順、安東、鞍山の各中學校で秋晴れに賑ひグラウンドに於て競技を行ひ採點を爭ふのも天に躍如せしめる程の意氣を起さしめた、その成績は左の通りで鞍山中學校が一等を占めた（甲は三年生以上乙は一、二年生）

甲組	長商	奉中	撫中	安中	鞍中
八百	五	五	一	四	〇
走巾	二	一	四	〇	八
四百	〇	九	三	一	二
百	〇	二	八	〇	五
砲丸	四	五	〇	一	五
走高	四	四	〇	二	五
圓盤	四	五	〇	一	五
二百	二	一	七	〇	五
千五百	五	五	〇	五	〇
ホスチ	〇	三	二	一	九
千六百リレー	二	四	六	〇	三
計	二八	四四	三一	一五	四七

乙組	長商	奉中	撫中	安中	鞍中
八百	五	五	〇	〇	五
走巾	九	二	〇	一	三
四百	七	三	〇	〇	五
百	二	九	〇	三	一
砲丸	六	〇	〇	四	五
走高	二、五	〇	〇	五	七、五
二百	二	七	〇	〇	六
千五百	四	九	〇	〇	二
八百リレー	三	二	四	〇	六
計	四〇、五	三七	四	一三	四五、五
總計	六八、五	八一	三五	二八	九二、五

順位　一等鞍中、二等奉中、三等長商、四等撫中、五等安中

全奉庭球大會

益濟寮コートに於て午前八時から擧行參加チームは鐵道事務所、AB、機關區、大學及醫院、地方事務所、鮮銀、列車區、市中、郵便局、電氣及瓦斯、奉中AB、獸研、赤十字、青年團、驛の十六チームで準優勝に於て列車區と地方事務所が勝ち暮色已に閉に到つたため、兩チームの優勝戰は卅日午後四時

邦人宅に强盗押入る
鐵棒で威す

廿八日午後七時頃十間房五區齋藤武方に四十恰好の鐵棒を所持せる一名の支那人强盗押入り、鐵棒を以てその妻幸子を叩きつけ奉票廿元を强奪逃走したので目下犯人嚴探中である

事故後の分離

從來運輸營業等のあらゆる事故を庶務室に纒め整理處置に力めてゐた奉天鐵道事務所の事故係は今回更に事故の防止を期するため各係室に分離するとなり十月一日から益濟寮コートで擧行された[illegible]から實施の筈であるが、その分離の方法は大體賞罰等に關する事項は庶務室で取扱ひ事故防止として運轉關係のものは運轉係りに營業關係のものは營業係りで處置すると

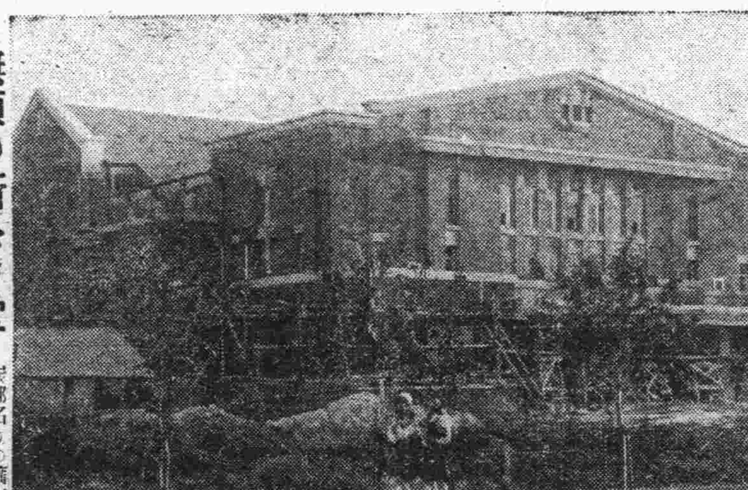
人事

▲中谷關東廳警務局長　廿九日鐵嶺へ
▲神田內務局長　廿九日過奉山城へ
▲西山財務部長　同上
▲石本滿鐵情報課長　廿八日夜歸連
▲稻葉醫大學長　二十九日大連より歸奉
▲森同幹事　同上
▲林醫大醫院長　二十八日歸奉
▲久保田博士　同上
▲久野博士　同上
▲太田地方事務所長　同上

撫順

大賑の歡樂園に二人組の拳銃强盜
大膽不敵なやり口

まだ暮れきらぬ二十九日午後五時四十分湧き返へるやう〳〵混の市內歡樂園四號の五、吳服商秦增慶方にモーゼル拳銃一號型所持青色支[illegible]那長衣をまとへる二怪漢侵入、店員五名を荒繩にて縛り店主より金庫の鍵を奪ひ在庫中の金票五十圓、現大洋百四十圓、鐵製腕時計その他を强奪有合せの飯と酒を鱈腹喰ひ悠々一時間餘も寢そべり同六時四十五分漸く御輿をあげて西十條方面へ引揚げた、急報に接した撫順署では直に非常線を張つたが同七時四十分南永安橋方面で賊團と交戰する銃聲胶々と聞えたるも本稿締切りまでは未だ犯人捕縛に至らなかつた



撫順の新公會堂

炭都名物の鑛山祭は愈々本日だが來賓招待會は新公會堂に於て午前十一時より行はれる、同公會堂は十月一ぱいで全部出來あがる豫定で、十一月中旬から劇場として使用される筈である、東京高島屋本店へ注文せる千五百圓の華麗なる緞帳も既に到着した、照明燈のみでも約四千圓燈あり流石に十五萬の工費をかけただけ素晴らしいものである

野球の經過
大連實業對撫順試合

大連實業對撫順滿倶の野球試合は既報の如く三對二にて撫順勝つたが經過は左の通りである
▲第一回　實業一死後宮武左翼前安打に出で山本遊擊前に强打し遊擊の惡投に生き中島の遊ゴロに終る撫順一死後野原四球に出で二盜に成功し今里兄又も四球に出づ今里弟の右飛に終る▲第二回　實業梶下四球に出で渡邊遊擊越安打は二壘打となり二、三に依りしも川川の遊飛に物にならず撫順無爲▲第三回　實業宮武左翼線上を拔く安打に出で高橋のバントに宮武を二壘に刺し山本三振中島四球ダブルスチールにて二、三に依しも岩瀨の二飛に終る撫順無爲　野原右前安打に出で今里兄のバントに野原を二壘に殺す今里二盜吉富の左中間にヒットを飛ばし今里兄一擧本壘に入り一點を先取す藤原の中前飛球を中島餘りに安心しポロリと落し吉富本壘に生く萩原二盜に倒れしも二點を先取し撫順意氣昂る▲第五回　實業二死後高橋中堅に安打し山本四球に送られ中島二、一後遊擊右に拔き高橋生還岩瀨二壘右を拔く安打に山本生還岩瀨一、二間に挾殺されしも此回二點を取り同點となる撫順一死後渡邊四球に出で尾崎の一一三の時二盜捕手の惡投に三進尾崎四球二盜せしも野原の三振に終る▲第六回　木下四球に出で梶下のバントに刺る渡邊四球を得一、二に依るとき中川の一飛に梶下封殺され二死となり宮武の投捕にチャンスを逸す撫順無爲▲第七回　實業高橋中前安打山本バントで高橋を送る中島左翼にライナを飛ばしたるも尾崎好く摑み岩瀨の遊捕に終る撫順萩原中前に二壘打し森內のバントで三進せるも岡田のバント失して三、本間に挾殺され好機を逸し無爲に終る▲第八回　實業一死後梶下（代走山本）左翼安打渡邊の捕手邪飛球に二死となり中川の中右間二壘打に山本一擧本壘を突き遊擊よりの送球に刺る撫順渡邊遊擊を拔く安打に生き尾崎のバントに二進野原四球に送られ今里兄の遊飛に野原を封殺せしも渡邊三壘に依る今里弟の三振に好機を逸す▲第九回　實業二死後山本の左翼飛球に無爲に終る撫順三者凡退に補川戰に入る實業一死後岩瀨の內野安打に生きしも木下の二捕でダブルプレーを契す撫順岡田三歩に强打せしも三壘手好捕せしも一壘岩瀨の失に一擧二壘を得渡邊遊捕に倒れ一死となり尾崎敬遠の四球に出で野原實任打者となり實業に危機暮色と共に迫り今里兄の二壘前の强打は二壘手の暴投に岡田生還貴重の一點を得三對二にて撫軍凱歌を擧ぐ時に五時四十分

	實業	撫順
守位		
7	川武	渡邊
6	高本	尾崎
5	山島	野原
9	中瀨	今里兄
8	岩下	今里弟
3	木下	吉富
1	梶渡	藤原
4		森
2		岡田

中學校と女學校の運動會

撫順高女及び同中學の秋季陸上運動會は愈々來る十月三日各校庭で催される

吉林

俸給値上要求

吉林縣內各小學校教員等は省立各學校及依蘭、濱江各縣小學校に於ては教員に對する俸給値上げを實行したるが吉林縣は教育費に餘裕を生じあるにも拘らず增俸せず、近來食料品、薪炭暴騰し月收の吉洋三十五元を以ては到底生活を保持することが出來ないとの理由で此程縣當局に向つて俸給値上方を要求した

朝博觀光團

朝鮮總督府內務局主催の朝鮮博覽會觀光團員三十名を獵て吉林、敦化、長春、公主嶺、四平街の各地鮮人民會に於て募集中であつたが所定人員に達したので吉林駐在員嘉屋屬は各地の團員を取纏めて京城に赴くべく二十五日吉林發敦化の四名を同伴して出發した、因に敦化からは最初三名參加の筈であつたが同地不逞團の迫害を受け內二名は出發を中止した

吉林分會の遠足會

吉林在鄉軍人分會では來る十月二日の神宮式年遷宮祭當日江南龍潭山兵工廠後方の岩山に向け秋季遠足會を催す事となつたが、會員外の參加者をも歡迎する由、尙當日雨天の際は午前十時より民會樓上に於て遙拜式を擧行する筈である

渡邊訓導留學

滿鐵學務課では今回沿線各地小學校より七名の教員を選拔して、內四名を內地に三名を北平に留學せしむる事に決定した、吉林小學校渡邊教員は後者に擇ばれ六箇月間北平に留學することとなつた、因に內地留學は手工を專攻し北平留學は支那語を修學するのであると

開原

開原附屬地警備演習
在鄉軍人に動員召集

開原在鄉軍人分會主催の警備演習は二十八日開原警察署兵事係に於て分會員百五十名に對し動員召集令狀を配達したるが交附不能四名不參加三十四名にて應召者百十二名は應召者集合所小學校々庭に定刻二十八日午後四時前既に集合を終り非常に好成績を以て夜間事務を終了し分會旗の下に整列し前田署長の訓示あり三田分會長の演習の目的及槪要に就いての注意あり中隊編成を以て步武整然として守備隊に向つた特別會員前田署長佐竹川島岡垣龍出の諸氏等と共に守備隊に到つた、守備隊に到着後午後六時より前哨勤務並に各武器等の取扱等に就て未教育者に訓練の實際を見學せしめ炊爨をなし入浴後同夕點呼の上一同は守備隊內に宿營し二十九日は午前九時より圓形廣場（浮世小路）附近同十時より守備隊附近より守備隊方面に向つて警備演習を行つた

中谷局長來開

中谷警務局長の初度巡視は豫定變更二十九日十一時二十一分來開し開原警察署其他を巡視の上同十四時十七分發列車にて北行した

野營演習參加

來る四日より鞍山方面に於て擧行の守備隊野營演習に參加の爲め開原守備隊は奈良中隊長以下總員四日午前五時四十分發列車にて出張する事に決し歸開は十四日の豫定であると

スポンヂ戰

青年團主催の佐竹令信氏寄贈優勝旗爭奪スポンヂ野球リーグ戰は來る二日午前八時より中央公園グラウンドに於て擧行の事に決せりと

三校聯合で體育デー
小學校々庭で

來る十月二日開原小學校開原普通學校及び開原公學堂の三校聯合の下に開原小學校々庭に於て體育デー運動會を擧行する事となつた

柞蠶の調査に田中教授來開

九大教授田中博士は今回滿鐵の囑託を受け柞蠶の調査研究の爲め二十八日午前十一時二十一分着列車にて來開し地方事務所に立寄り石家臺站十三時發列車にて掏鹿に向け出發せるが同地に一泊の上歸開の豫定なりと

安東

兒童の激增で分教場建築
工費十萬圓二ケ年繼續事業
約十學級を收容する

安東に於ける小學兒童は三分の二を大和校に三分の一は朝日校に收容して居るが兩校共年々激增する兒童の收容に頭を惱まし增築計畫を滿鐵本社に請願中の處今回は之を中止し五番通幼稚園隣接地に分教場を建設して急場の間に合はせることゝなつた模樣であるが分教場は十學級位の收容能力を有し經費は十萬圓程度として二ケ年繼續

太平洋上空橫斷の回顧
（四）
白井特派員

一日目の朝食

今朝未明にウイーガンド君が本記者に代つて出して吳れた電報によると午前二時半までに我等のツエ伯號は十時間二十五分を飛び霞ケ浦を去る六百五十哩の距離にあつたのだ、卽ち一時間の時差が出來てゐることを知る。七時頃になると乘客もだん〳〵食堂に出て來て八時過ぎから朝食の卓につく。昨夜のシケに靑くなつた連中も穩かな海面を眺めて晴れやかに談笑しつゝグレープフルートヂユース、スクランブルドエッグズ、パンとコーヒーの簡單な朝飯をしたゝめる、中には朝ッパラからワインの盃を擧ねてメートルを上げてゐるものもある。

白雲の大平原

食堂の時計が九時半を指す頃我等は白雲の大平原の上に出た、北極大氷原を思はせるやうな景色である、モク〳〵と雪のやうに海面を蔽つてゐる白雲は右も左も前方にも際限なく續いてゐる、此の上を我等の船はモーターのウナリ勇ましく驀進する、食堂內は各國の新聞記者がタイプライターを前にして頭をひねつてゐるのみで靜かである、ヘイ夫人も昨夜のシケでやられたか眼をへこませて元氣がなく、キャビンに閉ぢこもつてゐることが多い、たゞツエッペリンのプレイボーイ、リーヅ君だけは相變らず元氣な顏を時々食堂にあらはしてハシヤいでゐる、我が草鹿少佐は眞面目な顏をしてナヴイゲーシヨンルームや操縱室に入り浸つてゐる操縱室は船長連やウイーガンド一行の外は出入を禁ぜられてゐるが草鹿少佐だけはエッケナー博士の特別の好意で木戶御免といつたかたちである、午後一時晝飯を濟ますと記者は又連日の疲れでタイプライターにお叩頭を始めた、見つともないと思つたのでキヤビンに逃げ込み一寸晝寢をむさぼる

前途は遼遠

四時半に食堂に戾る窓外は濃霧で何も見えない、五時十分になつた東京時間にすると三時十分、丁度霞ケ浦出發後廿四時間を經過したことになるのでナヴイゲーシヨンルームに闖入して船の位置を調べる、まだログには記入されてない、恐る恐る當番のオフイサーに伺ひを立てると北緯四十一度三十分東經百六十八度八分今迄の航空距離千三百七十浬を敎へて吳れた。まだアメリカまでの三分の一も來てゐない、前途遼遠である、コースは全くその時の天候次第だ、乘船の時は記者もアリユーシヤン群島やアラスカが見えると思つてゐたが、船はなか〳〵北へは行かない、四十度內外の處を東方に進んでゐる、此の分ではシヤトルあたりへ直航するかも知れぬと思はれ出した。

蓄音機で陽氣

二日目の航空も夜に入つてから多少難航の模樣であつた、低氣壓を避けつゝ北に南にジグザグなコースを辿つてゐるらしい、然し乘客は昨夜と異り大分陽氣になつた、今迄食堂の窓に置き放しになつてゐたリーヅ君の蓄音機も鳴り出した、夕飯後はローゼンダール中佐がトランプを始め、ウイルキンス大尉リチヤードソン大尉リカード君等大尉は日本の短刀を持ち出して來て草鹿少佐に鑑定を求める、少佐が尤もらしい顏付で目釘をはづしと他の乘客も珍しさうにのぞき込む、無銘であるが大分古刀らしい良いか惡いか判らぬが大分古いものであると聞かされてウ大尉も滿足してゐた、談笑の裡に食堂の夜も九時十時と過ぎ十一時には殆ど皆キヤビンに引込んでしまつた、記者も休むことにして向ひの草鹿柴田兩少佐の船室をのぞくと、柴田少佐はもう日本の浴衣に着更へてノンビリしてゐる、記者は自分の船室に入り上衣だけを脫いで上段の寢臺に橫になる、モーターのウナリは或ひは高く或ひは低く「こゝは御國の何百里」の軍歌を遠くで合唱してゐるやうに聞える。

西半球に入る

太平洋橫斷に着々成功しつゝある空の巨船に三日目の夜が明ける、寢てゐるうちに百八十度の經度を越え、今日は二度目の八月廿四日（土曜）だ、午前八時朝飯の出る前に一寸ナヴイゲーシヨンルーム[illegible]をのぞく、船の位置を見ると北緯四十五度西經百七十三度位だ、ソツと机の上に投げ出してあつたコムパスを取つて海圖にあてゝ見ると今の位置は東京ロサンゼルス間の中間に近く、アリユーシヤン群島の南方約五百マイルの所に居るらしい。

氣溫下る

可成り北へ寄つてゐる爲め氣溫も下り記者が食堂の窓に立てゝ置いた寒暖計は攝氏十八度に降りてゐる、ウイルキンス大尉はラクダの厚い防寒外套に防寒靴北極探檢に行くやうな恰好をして食堂に出て來た「又近いうちに北極探檢に御出かけださうですね」と話しかけると「イヤ僕が行く譯ではない、招かれてついて行くのに過ぎない」と謙遜してゐる、おとなしい探檢家に較ぶれば、他の乘客は皆大元氣だ、アメリカに近づくのが嬉しいらしい。

活動に撮影

ハースト新聞のカメラマン、ハートマン君（ドイツ人）は食堂の樣子を活動寫眞や寫眞にとるのに忙しい、リカード君、蓄音機をかけ活動映寫の伴奏をつとめてゐる、そのうちにパークハマー君と二人でスプーンを持ちコップを叩いて調子を取る、頭を振り腰を浮かせて踊り出しさうになる、お陰でコップが一つ叩き破られた、船內の陽氣に引換て窓外は陰鬱である、船は唯濃霧の中を突進するのみだ

歡迎の第一聲

午後三時加州海岸を去る千七百マイルの地點に達した、六時には溫度が十二度に下つて今迄我慢してゐた乘客も遂に外套を着始めた、霧は益々濃くなる、船は千五百米突の高度に昇つて濃霧を乘り越す六時半桑港の邦字新聞日米時事より邦人客歡迎の無電が來た、歡迎の第一聲である、午後十一時頃あと十三時間で桑港の上空に達する見込だといふ嬉しい報告を得て乘客は皆各自の船室に退いた

善行召集兵
近く表彰か

龍岩浦二七七番地警備船千代丸乘組船員光永吉則氏（三）は後備步兵一等卒であるが、本年九月三日勤務演習の爲め平壤聯隊より召集狀が來たが一家は赤貧の上妻女は本年五月嬰兒分娩後經過宜しからず病臥中なるため止むなく九月八日迄應召延期を願出でて同地居住の實姉に妻の看護を依賴し期日には間違なく入隊した、聯隊當局に於ては其の實情を審にすると共に善行召集兵として近く第七十七聯隊長より表彰さるゝ事となつてゐると

中谷局長巡視

關東廳新任中谷警務局長は二十七日二十一時着急行列車にて來安ホテル一泊翌二十八日午前九時より安東警察署を巡視し終つて安東領事館其他官公會社を訪問挨拶をなし午後新義州に赴き平北道廳其他を廻り挨拶の上十六時十五分發列車にて出發五龍背溫泉ホテルに一泊北行の筈

公主嶺

四名超過で白熱戰
地方委員選擧

地方委員選擧の出馬者は市民側より大口靖太、丹宗安一、海江田新之丞の三氏と社團法人側より宮川嘉門氏、滿鐵側より澤田壯吉、村瀨政之助の二氏支那側より王嘉祿氏外五名で、定員八名に對し十二名の立候補なので熙戰苦鬪は免れず、現在の形勢では支那側を除き各方面の得票相伯仲してをるので所謂土俵際の三十日に於ける白兵戰により運命が決せらるゝもと見られ、最後的猛運動に一躍高點を贏ち得んと之れが作戰は辯者側も頗る緊張してゐる

秋季庭球大會

公主嶺庭球部主催の秋季庭球大會を十月二日午前九時舊滿鐵倶樂部のコートに開催、試合の方法は個人優勝戰にしてルールは神宮規則に依りゲーム七回前後衛交代なしと

中谷局長來公

關東廳警務局長心得中谷政一氏は管內巡視のため三十日十一時五十一分着の列車にて來公同日十五時廿七分發の列車にて北行すと

營口

抗俄會を組織

營口市街居住の李溪樹其他の有志は相謀りて抗俄會を組織することゝなり宣言書を配付して贊成を求めて居るが、入會希望者は十月一日までに商務會に申出づべしと、尙出來上りの上は打倒赤俄、挽救同胞の爲各處に講演會を開く筈なりと

銅元出境取締

營口公安局では公安管理處の命に依り銅錢の出境を禁止したが、山東省方面では銅錢が當地方に比し高價なので同方面への旅行者及當地の商人は多數の銅錢を買込み汽船に託して密送し巨利を計るものありて、東三省に於ける銅錢が漸次減少し交換價格の平衡を失し[illegible]

鐵嶺

九人の混戰
けふの地委戰

鐵嶺地方委員選擧は愈々本日となり午前八時より午後四時迄の間を投票時間とし商品陳列館に於て投票を開始されるが、各候補者の勢力は二、三日前より急激に運動が開始され大混戰となつた爲め豫測し難いものがあるが堂々の名乘りを擧げた人は小野健治、山田桂藏、大倉友次郎、大關鐵夫、磯谷新吉、田中鶴太郎、稻本勝藏、末廣榮二、宗石昇の九氏あり何れか一人の落選者を出す譯であるが、落選者の淋しいだけ餘計に今日も引續き猛烈な有權者狩出し運動が行はれるであらう

[illegible]政の基礎を危ふくすると云ふ理由の下に、發見次第沒收し沒收金の一半は賞與として發見者に與ゆる旨の通達を發し、銅元出境の取締を嚴重にして居る

寫眞界の權威來る

滿鐵招聘により來滿したる日本寫眞界の權威秋山徹輔氏外六名の一行は二十九日十七列車で來鐵龍首山を始め附近の名所をカメラに收め卽日北行した

圖書館懇親會

鐵嶺圖書館主催の全滿々鐵圖書館懇親會は廿九日龍首山上醉翁樓に於て開催せられ出席者三十餘名に達し盛會を極めた

守屋女史講演

守屋東女史は來る十月二日十三時時半着列車にて來鐵し二時より小學校講堂に於て「婦人運動の急務」と題して講演し一泊三日朝北行の筈

訓導更迭

鐵嶺小學校合訓導は近く奉天の教育研究所に學來年三月まで勉學の筈で後任教專出身富田訓導任命の筈と

スポンヂ野球戰始まる

運動協會主催の優勝旗爭奪スポンヂ野球戰は二十九日公園グラウンドに擧行せられ參加六チームのうち運轉科と驛軍との第二回戰が最も緊張し優勝戰の如き大接戰で觀衆を喜ばせた各軍の成績左の如し

第一回戰
驛軍　二〇　機關區軍　一
貨物軍　一四　運轉科　二四

第二回戰
市中軍　一四　A中央軍　二
運轉科　〇　驛軍　三

而して優勝戰は來る二日午前十時より開始の筈

檢屍を拒む

他殺か自殺か疑問の死を遂げた日支衝突事件の責任者盧大隊長の死體に對し、領事館では死體檢視の必要あり二十八日大西博士を同道公安局に到り死體檢視の交涉をしたが、支那官憲は何故か日本側の檢視を拒み交涉纒まらず止むなく領事館の一行は空しく引揚げた

中谷局長來る

中谷關東廳警務局長は飯島警部を從へ豫定より一列車を早め二十九日八時十五分着列車にて來鐵警察署に入り管內狀況を聽取したる後署內を巡視領事館を訪れ十一時發[illegible]

今日の案內（一日）

◇國防宣傳活動寫眞　日沒より會堂に於て在鄉軍人會主催の下に開催入場無料但し場內整理として大人十錢小人五錢を申受く
◇主泉氏個人書展　圖書館主催高城主泉氏の個人書展に滿鐵クラブに於て開催本日限り

大石橋

當選豫想
地委選擧戰

當地の地委選擧戰は去る二十三日より俄然猛烈を極むるに至つた殊に村上輝文氏二十四日以來平街り歸り突如立候補を宣し猛運動開始し選擧界に大衝動を起すに至つた、伊藤謙次郎氏は理想選擧を標榜し文書戰に次ぐ言論戰を起して是れ又必死の猛運動を起し保線區の伊東候補も大に部下の結束を堅むる等努力怠りなき有樣である、石川候補は何樣約二ケ月前より運動を繼續せる等の關係り、悠々として第一位當選の見込み確實と豫想せられてゐる、赤候補も又懸命の努力を爲し選ひ無しとみられてゐる、結局當の順位は左の如く豫想せられこの支人候補は落選すべしとみられてゐる
1 石川憲二　2 七、積 3 伊東[illegible]　4 前田驛助役　5 伊藤謙次郎　6 [illegible]　7 西倉[illegible]　8 車區井上助役　[illegible]上輝文

第二回　滿日勝繼碁戰（勝二回）　先　北川氏　先番　秋元豐二郎氏　相先　北川新平氏（五）

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

●八一ヲの四　○八二ルの五
●八五ルの二　○八六ヲの五
●八九ヌの二　○九〇リの三
●九三ヲの十五　○九四ワの十六
●九七ヲの十七　○九八ルの十八
▲岡崎四段講評　白七八以下九二まで大惡手の爲め敗着定り白七八手を以て九三に補ひ徐進せば局勢未だ逆睹すべからざるに此の失の爲め九二迄での大損失を蒙り勝勢黑に確定せしは白の爲惜むべ[illegible]
●八三ワの三　○八四ヲの[illegible]
●八七ワの四　○八八ヌの[illegible]
●九一リの二　○九二ヌの[illegible]
●九五ルの十六　○九六カの十[illegible]
●九九ヲの十六　○百ヲの十[illegible]

夏の終から秋ぐちへ——肌の手入れとお化粧の要點！

最も合理的な——お顔の手入れの仕方
お顔を綺麗にする爲めにぜひ御實行願ひたい事共

——特別に健康な方は兎も角として、大ていの方は一夏の暑さの峠を通り越して九月の聲をきくやうになりますと、からだがいつたいに窶れて皮膚が汚くなり、めつきりと容色の衰へが目立つて來るものであります。これは夏の間はどうしても胃腸が衰弱しやすくそのために内部から容色を損ふのと、それに可成り注意は致しましても、日焦けや汗などの關係で外部から皮膚を害するのとによるのであります。

そのあとを承けた此の頃——夏の終から秋口へかけて——は美容上から言つて最も大切な時でありますから、食物其の他に一層よく注意して胃腸を整へると共に、外部からは合理的な正しい手入れを怠らぬやうにし、殊に化粧品は確かな科學的研究のある優秀品を選んで、内外相應じて容色の恢復を圖られますやう特にお勸め致します。

洗顔用水に就て

洗顔の水は飲み水にして差支へのないやうな良い水を、なるべくならば微溫湯にしてお用ひになるのが安全であります。冷水はひんやりとして肌ざはりがよろしいが、強く刺戟しますから皮膚を害するやうな事があります。

洗顔の仕方に就て

皮膚は磨きさへすれば綺麗になるものと思つて石鹸をタオルに附けてきつく摩る…といふやうな洗ひ方をなさる方がありますが、婦人方の皮膚は男子方と違つて、柔く且つ弱いものですから、然ういふ洗ひ方をなさつては却つて肌を痛めます。どちらかといへば顔の爲めには（洗顔の時でも入浴の時でも）石鹸よりも洗粉の方がより安全であると申せるのですが、特に美顔洗粉は皮膚のために大へんよい中性脂肪と蛋白質とを適度に含んでゐますから、之をお湯で溶いてゆるゆるとお洗ひになれば申し分がありません。しかしどうしても石鹸をといふお好みでしたら、美顔石鹸のやうな純粹の化粧石鹸を掌で十分泡立たせ、その泡で輕くお洗ひになりますやうお勸め致します。

洗顔後の御注意

お湯でほてつた顔をひんやりとした風にあてるのは誠に快いもので、洗顔や入浴の後には兎角然うしたいものですが、素顔を外氣にあてる事は肌のためには最もよくない事でありますから、柔かいタオルで丁寧に水分を拭きとつたら、そのあとへすばやく化粧用美顔水を（クリームをお好みの方でしたら美顔バニシン・クリームが最も適切です）附けて大切に保護なさいますやうお勸め致します。

忙しい御用の合間などに一寸お化粧を…といふやうな時や、突然のお客樣で落附いてお化粧をしてゐる暇のないといふやうな時ですと、白色美顔水か肌色美顔水をホンの一寸掌で附けるだけでも隨分綺麗なお顔になりますが、少しお暇のある時でしたら次のやうになさいますと、誠に清新な、そして大へん保ちのよいそれはそれは美しいお化粧が出來ます。

皮膚の爲めにも良い最も清新な薄化粧の仕方に就て

下地の拵へ方

微溫湯で丁寧に洗顔してから、今一度冷い水でざつと洗ひ直して皮膚をよく引きしめ柔かいタオルで十分に水分を拭きとつてから、化粧用美顔水をガーゼか脱脂綿の小片に附けて、顔も頸も入念に拭いておきます。

次に美顔バニシン・クリームを少量指先にとつて兩掌でうすくのばし、それを萬遍なく顔に附け、柔かい紙かガーゼでその上をそつと押へます。

白粉の附け方

白色美顔水の薄いめの所をトキ皿に移し、刷毛にたつぷりと含ませて丁寧に顔に塗ります。白粉が一通り附きましたら牡丹刷毛でその上を押へてよく落附かせ、それが乾いてから、やはり薄いめの白粉を前のやうにして今一度でも二度でも塗ります。

お化粧の仕上げ

然うして白粉がお好みの濃さに附きましたら、牡丹刷毛で今一度丁寧に押へ、更に化粧用美顔水で濕したガーゼの小片で白粉の上を輕く押へておきます。かうしておきますと、白粉を一層よく肌に落ち附かせると共に、浮いてゐる餘分の白粉を除り去りますから、少々位汗が出ましても白粉が斑になつたり、剝げたりするやうな事がありません。

そして愈々最後に、美しい白さの美顔粉白粉を少量、粉刷毛か又はパッフに含ませ、押へつ附けるやうな氣持ちでうすく刷いてお化粧を終るのです。

次のやうな方々は次のやうな白粉を

色艶のわるい方や蒼白い方

斯ういふ方は右の化粧法の白色美顔水の代りに淡紅色美顔水をお用ひ下さい。淡紅色美顔水は白色美顔水の姉妹品で、附きやノビの優れてよい事、お化粧上りの清新な事、獨特の整美作用のある事等は白色美顔水と同じでありますが、この水白粉は美しい白さのどこかに、あの美しいものの例に引かれる櫻色…うすい床しい櫻色を含んでゐますため、平生活々しさの足りないお顔に生氣を與へ、ツヤを與へて、美しいお化粧上りになるのです。

日焦けした方や色の黒い方

斯ういふ方々は同じく右の化粧法の白色美顔水の代りに肌色美顔水をお用ひ下さい。肌色美顔水と言へば何だかお化粧が肌色になるのではないかとお疑ひになる方があるかも知れませんが、然ういふ御心配でしたら絶對に御無用であります。なる程、この水白粉は普通の白粉と違つて淡い輕い肌色味を帶びてゐますが、この肌色にこそ學者の特に深い研究が打ち込まれてあるので、之を顔に附けますと、この微妙な肌色が皮膚の色にぴつたりと融け合ひ、そこへ活々とした美しい白さがシックリとノル…といふ具合になりますので、色の白くない方々等には眞白い白粉をお附けになつた時のやうな態とらしさが少しもなく、それでゐてあまりまつ白すぎず、誠に自然な美しいお化粧が出來るのであります。白粉としての作用の他に優れた整美作用のある事は姉妹品の白色美顔水や淡紅色美顔水と同じであります。

顔に脂肪氣の多いやうな方

斯ういふ方々は水白粉をお附けになります前に、美顔粉白粉を一面に刷きつけて、それを土臺としてお化粧なさいますと、この性の方の大敵である化粧崩れを防ぎ、また一面皮膚をキジから白く見せてお化粧を一段と引き立たせます。

次に白粉に就ての御注意でありますが、この性の方は普通の白粉では脂肪が白粉を彈いてよく附かず、また脂肪のために白粉がわる光りしてお化粧がどうも不自然になりやすいものですが、肌色美顔水ですと獨特の美容成分の作用で、さうした欠點を完全に補ひますので、どなたにでも勞なく美しいお化粧が出來ます。

『日本婦人は先天的に實に優美な頸を惠まれてゐる』歐米人はかう言つて羨むくらゐでありますのに、我が國の婦人方の間には、やゝもすると顔の割合に頸を輕く見る傾きのありますのは大へんに惜しい事と申さねばなりません。

婦人美の中心となる頸化粧を屹度美しくする爲めに……次を御覧下さい

矢張り平生の手入れが肝腎

婦人美全体を活かす美しい上品な頸化粧はどうすれば出來るでせうか？　それには矢張り平生からの手入れが大切であります。洗顔や入浴の際には隅々まで丁寧に洗ふ事、常に良質の化粧水やクリームを附けて肌を垢ぬけさせ、キジから綺麗に整へる事等々、面倒がらずに凡て顔の手入れをそのまゝに丁寧に延長して戴きたいものであります。

頸化粧を左右する…おしろい下

頸化粧にはどなたもおしろい下をお用ひになりますが、おしろい下はお化粧の基礎となりますもので、おしろい下の良否によつてお化粧の結果をよくもわるくもする場合が非常に多いものでありますから、その選び方には餘程の御注意を要する譯であります。おしろい下によりましては白粉がどうも思はしくよく附かなかつたり、またそこへ白粉をよく附けさせる力がありましても、後で白粉が黑味を帶びたりするのがありますが、今度桃谷化粧品研究所で出來ました美顔おしろい下ですと然ういふやうな心配が少しもなく、ホンの少量で白粉が思ひのまゝによくのび、これまでにない滑らかな美しさに附きます。

頸にはどういふ白粉が適切か？

此の頃頸化粧用として固煉美顔白粉が廣く賞用されてゐます。これはこの白粉が原料からして特に頸化粧用として製造されたもので、鉛毒や白粉やけなどの心配が絶對にないのと、ノビやツキが優れてよいのにもよりますが、またこの白粉は他の白粉と違つてお化粧上りの白さが如何にも上品に美しく、生れつき生地から白いやうな美しさを現はすからで、とりわけ此白粉を化粧美顔水でお溶きになりますと、白粉が實にすらすらと思ひのまゝにいふ事をきいて、これ迄にない良い結果が得られますので此の仕方が廣く行はれてゐます。

お化粧ノート

▲▲…お顔を美しくする秘訣　夜分就寢前にお化粧をすつかり洗ひ落してから、皮膚のために特によい美顔クリームをよくすりこんで寢む事、この方法は皮膚を綺麗にする秘訣中の秘訣で、暫くこの方法をお續けになれば、お顔が見違へるやうに美しくなり、お化粧もずつと綺麗に出來るやうになります。

▲▲…水白粉を附ける時の御注意、お急ぎの場合は掌でも結構ですが、少しお暇のある時でしたら、水白粉はなるべく刷毛で附ける方が綺麗に附き、また保ちもよいものです。

▲▲…水白粉を薄める時、白色美顔水や肌色美顔水ははじめから瓶をよく振つて用ひましてもしまひには濃すぎるやうになる事があります。かういふ時には化粧用美顔水で薄めてお用ひ下さい。

上品なお化粧に
美顔
美に衛生に最も安心な優秀品

▲上品なこい化粧に……
純無鉛 美顔白粉

▲上品なえり化粧に……
純無鉛 固煉 美顔白粉

▲分子に獨特の研究……
美顔粉白粉

▲お顔の爲一番よい……
美顔洗粉

▲白粉のトキ水に……
▲素顔の整美さに……
化粧用 美顔水

▲皮膚の美と衛生に……
美顔クリーム

▲水白粉や粉白粉の化粧下に最もよい…
美顔バニシン・クリーム

▲頸化粧が非常に綺麗に出來る……
美顔おしろい下

▲手早く上品な薄化粧に……
白色美顔水
▲お手數は半分……
▲美しさは二倍……
◇大へんに附き易くどなたにも思ふが儘に勞なくすらすらお化粧できるためお手數は半分
◇獨特の化粧作用で非常に上品なそして非常に清新なお化粧美を現はすため美しさは二倍

▲色の白くない方の白粉—
肌色美顔水
—あぶら性の方や—
—年ばいの方にも—
▲色の白くないのが自然にかくれ……
▲脂肪のわる光も消え……
▲生れつき色が白いやうな白さに……
▲上品にそして清新な……
▲落附いた美しいお化粧が出來ます

▼桃谷化粧品研究所創製▲

化粧用 美顔水
白粉のトキ水として…お化粧の下地として
顔そり後洗面用として…
新しき生命を皮膚に與へて美しさを増す

十月二日に行はせられる

正遷宮に就いて

（四）◇嚴かな當日の御儀◇

明日はいよ〳〵式年御遷宮の當日であります。本日即ち十月一日は前の例によつて前日の儀が嚴かに行はれます。

前日の儀 と申すのは御裝束神寶讀合の儀及川原大祓の儀で御裝束神寶讀合せの儀とは今度の儀式のために調製された御裝束や神寶を造神宮使から神宮祭主が澄文にてらし合せて一々をしらべながら受け取る儀式です。それから、川原大祓と申すのは御裝束神寶を始め遷宮祭に奉仕する **神官一同** をはらひ淸める儀式で、祭主以下百數十人の人々が神官の服裝をつけ夕暮迫る五十鈴川の淸い流れに臨んでおはらひをうけ、前に犯した罪けがれを淸めてもらふのです。さていよ〳〵當日は、午前中に御飾りの儀を行ひ、今度新たにこしらへた御調度でお宮をきれいに飾りつけて式の準備をいたします。このやうにして遷御の御儀は東の御敷地のものおやしろから西の御敷地の新殿へと靜かな **夜の中に** 行はれるのですが、先づ午後四時に鳴りひゞく第一番目の太鼓を合圖にお祭に奉仕する人々が定めの場所に集ります。そして內閣總理大臣、內務大臣以下の者は衣冠の裝束で參列、其他文武百官は大禮服又は正裝で式に列します。そのやうに首相をはじめ百官群臣の代表者に供奉若くは參列を命ぜられる事は今度が始めてです。さて **第二番目** の太鼓は午後五時に鳴り渡り、午後六時になれば夕やみ迫る千古の森の靜けさを破つて第三番目の太鼓は嚴かにひゞき渡り、奉仕の諸員は列を整へ威儀を正してお庭からしづ〳〵と進みます。先づ一番最初は勅使の御列、その次には祭主以下數百人に亘る神官の列がつゞき、その前後を一箇大隊の **儀仗兵が** ラツパを吹きながら進みます。第二の鳥居のところでは勅使以下の修祓の儀が行はれ玉垣御門を入るとそこでは太玉串奉奠の儀があります。そして總理大臣以下供奉の參列員は垣內の所定の位置について神さまのお渡御をお待ちいたします。かくて太玉串の行事が終ると、勅使以下の諸員は座を立つて內玉垣、蕃垣、瑞垣の **各御門を** 經て內院に入り勅使は御階下に進んで皇大神に新殿へお移りのことを申し上げ、いよ〳〵渡御の儀に移ります。午後八時頃には出御の準備が全く整ひ勅使が御階下で出御を三聲申上げると神さまは大宮司、少宮司、禰宜十員に奉戴せられて **二十年間** 御鎭座の本殿を出御、御道すぢの白布の上をしづ〳〵と新殿へと渡御せさせ給ふのであります。そして渡御が全く終るのは午後十時頃であります（未完）

心配

旅順　時榮

ホーホーホー
裏のお山の高粱ばたけ
鶉追ひ追ひ思ふ事
こんど生れた赤ちやんの
お手々もお顏も赤いなあ
坊やはこんなに黑いのに
こんど生れた赤ちやんは
泣く時お口をふるはせる
そしてお目々が見えないつて
裏のお山のきび畠で
鶉追ひ追ひ思ふ間に
兄ちやま何處かへ行つちやつた

ニドメノ大チヤンノタンケン（110）

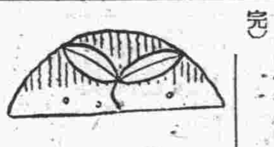
ハルミチ作　ジラウ畫

シバラクシテ　大チヤント　オヂサンヲ　ノセタ　センスヰテイハ　コヤノ　チカクノ　カイガンニ　ツキマシタ。フタリハ　フカサウナ　カイガンヲ　エランデ　ソコニ　フネヲ　ツナギマシタ。

「サア　コレカラガ　オホシゴトダ」オヂサンハ　イソガシサウニ　フネヲ　オリテ　コヤノハウニ　アルキマシタ。大チヤント　ブルモ　オヂサンノ　アトニ　ツヅキマシタ。

オヂサンハ　モリノ　ナカカラ　ホソイ　キノエダヲ　キツテキテ　ソレヲ　クミアワセ　ソノ　ウヘニ　キレヲ　ハツテ　オホキナ　タコヲ　コシラヘマシタ　大チヤンハ　ボンヤリ　ソレヲ　ナガメテ　ヰマシタ。

綴方と批評



のうゑん

大廣場小學校三年　小坂敬子

此の前の日曜日に、ち村さんののうゑんへまゐりました。行く時には自動車に乘つて行きました。行つたのは、お父さん、こうのさん、お母さん、私、みいちやん、はじめちやん、たかちやんの七人です自動車は老虎灘の方へいきほひよくはしつて行きます。まもなくとまりますと、道ばたに先のとんがつた木が立てゝあつて「大正のうゑんこゝから入町」と書いてありました。お母さんが「入町とはどれぐらゐか、氣をつけてみてごらん」とおつしやいました私は氣をつけて見てゐましたが、あたりのけしきに見とれて、わすれてしまひました。やがてうせんひやうたんのなつてゐる所を通りましたその次にいちご畑の前を通りました。その時、お母さまが「今度、いちごのなる頃まいりませう」とおつしやいました。だんだんち村さんののうゑんへ近づいてまいりました。そして、白いものがたくさん、枝についてゐるのが見えます。お父さんが「あれは、りんごがたくさんついてゐるのです。白いのはりんごの紙のふくろで、りんごがその中にはいつてゐるのです」とおつしやいました。私はびつくりしましたそれはあんまりふくろが多いからです。

いよいよついたので、中へはいりました。みんな賣店みたい所へ行つて、りんごをもらつてたべました。私はしらないうちに二つもたべました。ほんとにおいしかつたです。その時、ち村さんのをじさんが「おまたせいたしました」とおつしやつて向ふの方からいらつしやいました。私たちは、はづかしかつたから、おじぎだけしました。そしてお父さまが「とう〳〵來ました」とおつしやいました。そしてち村さんのをぢさまにあんないをしてもらつて、牛を見ました。小牛も居ました。その小牛は土曜に生れたそうですが、大へん大きくなつてゐました私が草をやると、よつて來て、よろこんでたべました。こんどはりんごを見ました。りんごのじゆくしたのは、大へん赤くてきれいです。そしておいしそうです。どれもみた枝がをれそうになつてゐます。しばらく遊んで居ますと、お父さんが「りんごを一つづゝおもらひなさい」とおつしやいましたので、私は枝から一つとりました。そしてそれを弟のふくろへ入れました。又のうゑんの下の方で、栗の木も見ました。いがかたくさんなつてゐました。かへりにトマトと、りんごを二かご下さいました。かへる時、向ふの方が「九月のすへか、十月ごろ又いらつしやい」とおつしやいました。かへりはゆつくりあるいて、電車に乘つてかへりました。そしてりんご一かごをこうのさんに上げました。今日はほんとにおもしろかつた。

評＝うつくしいくだもの゛みのつてゐるのうゑんのやうすが眼に見えるやうによくかけてゐます

學生さん

楸林小學校五年　遠井光子

それは二三日前の朝の事であつた學校に行こうと思つて外へでた。すると向ふからどこかの學生さんがきました、たぶん內地から來たのでせうへんなことばをつかつてゐました。私のそばまでくると「じようちやん　とうごうりよかんてどこ？」ときいた。「とうごうりよかんて學校のそばだ」といふことをうすく〳〵おぼへてゐたので「こつちだからいらつしやい」といつてあるきだしたら大ぜいの學生さんが私のあとにぞろ〳〵ついて來たので、かほじうが眞赤になるほどはづかしかつた。學校のそばまでくると「こゝがあんたがたの學校だろ　こゝでいゝからはやく學校におゆき」といつてくれた。私はうれしかつた。おくれるかとびく〳〵してゐたのに、こんなにいつてくれたのでうれしくて〳〵たまらなかつた。それからとうごうりよかんをよくおしへて、學校にいつた。かへつてこのことをお母さんにおはなしすると　それはくまもとけんから來た學生さんでせうとおつしやつた。又こんどおじさんのお國のさがから學生さんがくるそうですから、道をよくおしへてあげやうと思つてゐます。

評＝氣分のよくあらはれた綴り方です「大ぜいの學生さんが私のあとにぞろ〳〵ついて來たのでかほじうがまつかになつた」などのあたり描寫が實にうまいものです。

靜物寫生（水彩）

日本橋小學校六年　莊大次郎

童話　正ちやんと白蟻（下）

近藤義長

「さ、一通り御案內しませう」

白蟻はさう云つて、先づ一番手前の部屋の戶も開けました。

「此處が穀物室です」

その部屋には大豆や粟や米等のものがぎつしりと積まれてゐますそれがどの位あるかあまり多いので正ちやんにも見當がつかない程です。

「此處は野菜の部屋です」

そこには又澤山の野菜、大根や葉やその他色々のものがありました。

「此處が肉類の部屋」「此處が湯殿」「此處が料理部屋」「此處が私達の友達の部屋です」とずつと見せられた正ちやんはその堂々たる設備に本當に驚かされて了ひました。其中でも私達の友達の部屋と云はれたそこに餘りにも澤山の蟻のゐたのには一層びつくりしたのです。そこには何百匹ゐたか分らないのです。が皆んな仲よく遊んでゐました。中にはねてゐるのもありました。又おとなしく何か讀んでゐるのもありました。

「さ、では何か御馳走しませうか」

さう云つて通された食堂の、その又すばらしいのには二度びつくりです。シヤンデリヤのきれいに耀くその下には長いテーブルがあつて、その上には白いきれいな布がかけてありました。食堂のボーイ達は正ちやん達をていねいに迎へました。正ちやんはこの白蟻が此處の主人だなと云ふ事が漸く分りました。それは皆んなが正ちやんと同じ樣にこの白蟻に丁寧な扱ひ方をするからでした。

色々な山海の珍味は運ばれました。正ちやんはどれもこれも舌づゝみを打つて食べました。こんなおいしいものを口にした事は生れて始めてだと思ひました。

さて食事が終ると御茶を呑み乍ら白蟻は正ちやんに云ふのです。

「ね正ちやん、いゝ處でせう、でもこんな家を造る迄には私達はどんなに働いたか知れないのです。死ぬ思ひをした事も度々ありました。正ちやんの樣なやんちやな人にふみ殺されたものも澤山あります。でも死ぬ覺悟で働いたものはこんな立派なものになりましたよ」

と白蟻は御茶をぐつと呑みほして又言葉を續けるのでした。

「あんなに澤山の穀物や野菜をあなたはどうして運んだと思ひますか、あれは私達何百人かゞ力を合せて少しづゝ運んでためたものです。ちりも積れば山となるとはこの事です。あれだけあればこの冬は私達も何の苦みなしに過せるのです。でもそれをあてにばかりしてはゐませんよ。暖かくて少しでも働けるときは一生懸命働きます正ちやんもたしか今年一年生になつたのでしたつけネ、生き物なんかいじめてゐないで少しづゝでも勉強すれば本當に偉くなるのですからしつかりやりませうよ、ネ」

白蟻は自分達の例を引いてこん〳〵と正ちやんに云ひきかせるのでした。

「うん僕もぢやしつかりやるよ」

正ちやんも今日ばかりは遊んでばかりゐるのが本當に無駄だとつく〴〵感じました。

厚く御禮を云つて歸つたそれからの正ちやは？

それは勿論、御庭で生物をとつたりするいたづらの正ちやんではなくなつて、毎日學校で先生から教はつたことの復習に餘念のない正ちやんになりました（をはり）

懸賞

おもしろい　やさしい

當り籤の多い懸賞募集

問題

○ミツワ石鹸の函（壹個函入）にある◎のマークの數（但し封緘を除く）

應募規定

1. ○ミツワ石鹸をお買ひになつた店名と住所
2. ○ミツワ石鹸をお買ひになつた時の値段
3. この懸賞募集の廣告を御覧になつた新聞名
4. あなたの明細な御住所と御氏名

右の問題をこの規定によつて○ミツワ石鹸を包んである能書（ミツワ化學研究所の寫眞〇ミツワ製品目錄の記載されたる包紙）に楷書で明確に、書いてお送り下さい。但し、御一人にて何枚お送り下さいましてもかまひません。

送り先

東京市下谷區二長町五十一番地　丸見屋商店懸賞係宛

開封にて二錢切手貼用の上御送り下さい（三十匁まで二錢）

賞品

一等　復興貯蓄債券（五圓券）壹枚宛　貳百名
二等　○ミツワ石鹸其他香粧品組合箱（定價金貳圓五拾錢）壹函宛　五百名
三等　○ミツワ石鹸其他香粧品組合箱（定價金六拾錢）壹函宛　壹千名
四等　○ミツワ石鹸大形壹個　五千名

締切　昭和四年十二月三十一日限
抽籤　昭和五年一月中
發表　昭和五年二月中新聞紙上にて發表　但し一等當選者名、他は贈品を以てこれに代ゆ

○ミツワ石鹸

○ミツワ石鹸本舗　東京市下谷區二長町　營業所　振替貯金口座東京一七〇二一番　電話下谷局（八三）一〇一一番　丸見屋商店

風船賣り……きのふ大連神社で

議員總會は故田中總裁の黨葬を正式に決定した

禮を知らぬ　北平支那新聞

【北平三十日發電】今朝の各支那新聞は田中總裁の急死を特筆大書してゐるが一として鄭重な弔意を表せるものなく死者に對する儀禮を缺く論評を揭げてゐる

支那紙の論調

【上海卅日發電】田中政友會總裁の死に對し支那紙申報は軍閥の巨頭として論じてゐるが、蔣介石系民國日報は男の死を悼み支那に袁世凱あり、日本に田中男の例あり、軍閥と不合理な政治家の終焉は概ね斯の如しとして政治家を戒めてゐる

タイプライター科邦文二十名、歐文十名、土木、電氣、建築科各三十名を募集中であるが申込締切は十月の五日であると

滿鐵殉職社員祭典　來る八日盛大に執行

滿鐵社員會では來る八日午前十時より滿鐵殉職者記念碑前に於て殉職者祭典を日支僧侶多數參列のもとに嚴修することゝなつた、當日碑前には各種の供物を飾り正副總裁その他の花輪等を供へ讀經後總裁の弔辭が代讀されることゝなつてゐる、尙沿線からは代表者及び殉職者の遺族多數が參拜する筈でこれ等遺族に對しては無賃乘車劵の發給等便宜を圖ると

航空切手發賣

【東京三十日發電】遞信省は來る六日より航空切手八錢五厘、十七錢、十六錢五厘、三十三錢の四種を發賣航空郵便物に使用させると

訪日佛機　消息不明　運命氣遣はる

【パリー廿九日發電】去る二十七日午前八時十六分（日本時間二十七日午後五時十六分）ル・ブルジュ飛行場を出發東京に向つたフランス飛行家コスト大尉同乘者ベロン兩氏は其の後消息全くなくガソリンは本日早朝を以てなくなつてゐるはずなので同機の運命氣遣はれてゐる

關東代表大勝す　選手權競漕

【東京卅日發電】日本漕艇協會主催大學、專門學校第二回全日本選手權競漕並に第一回ロンドン盃競漕は二十九日午後二時尾久コースで擧行、コンデション西南風、雨上げ汐

△ロンドン盃競漕　一、東大工學部（獨漕）七分十二秒

△秩父宮賜盃、全日本選手權競漕　一、關東代表（東京帝大）六分五十七秒　二、關西代表（關西大學）差十艇身

滿倶再勝す　對龍鐵二回戰

【京城特電三十日發】滿倶對鐵道局第二回野球戰は三十日午後四時から京城球場にて鐵道軍の先攻で開始されたが八A對零で滿倶軍再び大勝した、スコアー左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
鐵道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滿倶	0	1	0	1	0	1	3	2	A	8A

學生聯盟對全滿柔道戰　來る十七日擧行

東京學生聯盟軍對全滿洲軍柔道對抗試合は來る十七日中央公園のテニスコート若くは大連運動場に於て擧行されることゝなつた、メムバーその他は學生軍の分未だ不明のため決定せぬが約一週間內には確定を見る筈で、學生軍は講道館幹事居藤高季氏引率の下に來連の豫定である

乳牛結核檢査

沙河口警察署衛生係では曩に牛疫其の他の傳染病發生に鑑み豫防注射を行つたが今度更に來る四日より同署管內全牧場の乳牛八十餘頭の結核病檢査を行ふと

英船長、拳銃で頭を射ち貫く　神經衰弱が昂じて　きのふ大連埠頭の騷ぎ

去る二十一日旅順より廻航、大連埠頭三十三バースに碇泊中の英國商船ケープバード號（五〇三八噸）船長英國スコットランド、グラス生れダブリウ、エム、スモール、マスター氏は三十日午後二時半頃船長室に於て拳銃を以て頭部を射ち貫き自殺を遂げたるを間もなく機關長ゼームス、プレーサー氏が發見大騷ぎとなり、直ちに水上署で檢死を行つた、同船長は約二ケ月前本國を出帆以來烈しい神經衰弱に罹り絕えず睡眠藥を服藥してゐたが最近特に著るしく病が昂じた結果前記の始末に及んだものだらうと、なほ同船は當地で大豆を積込み來る四日ポートセイドに向け出航の豫定であるが船長資格のある一等運轉士が代つて歸航の途につく筈

永劫に眠れる『オラが首相』

常に亡兄の菩提を弔ひ己が保健に力む

壇上に立つた彼のフロック姿　堂々、議場を壓す

【東京特電三十日發】永久に逝ける田中義一大將が人情脆く情誼にあつかつたことは黨內は勿論、反對黨の人さへ認めるところであつて、それがために政治的に誤つた行方をしたともいはれる位であつた、久原房之助氏を遞相に、木下謙次郎氏を關東長官に、故池上四郎氏を朝鮮政務總監に据えたなどその實例で、第五十六議會當時閣僚に「久原遞相さへ居なければ」の嘆きさへ發せしめた位であつた、また男が今日の地位を贏ち得たのは

少年時代　青年時代に死んだ父に代つて面倒を見てくれた亡兄のお蔭だといふので、政戰に忙しい議會當時でも鶴見の總持寺に車を驅つて菩提を弔ひ町の人々を感じさせたものである、首相時代の腰越別莊行は健康保持のため一つの事務と心得て勵行した、內閣明渡しのとき濱口首相にも切にこの保健法を勸めたので濱口首相さへ「田中君から週末には必ず別莊で休養するやうに……と云はれたからこれも引繼ぎ事項の一として勵行してゐます」と語つて鎌倉行をしてゐる位であるが、男の腰越に於ける生活は先づ土曜の夕刻別莊に着けば夕食を濟ませたのち

謠の師匠　で陸軍大學の同期生永沼中將を招んで謠曲しはうまくないがアノ朗々たる聲で唸つてから寢に就いたものだ、日曜の日課も午前、午後に謠のお稽古、その間には原敬氏在世時代に手を入れた裏山を散步し記者をとらまへては「總理大臣と云ふ仕事も忙しいが愉快なものだ、お主も一度なつてみー」と得意になつたものである、男は武人としてよりも政治家として天晴れな力量を多分に持つてゐた、アノ長身、紺くフロックを着た堂々たる風采を

議政壇上　に現はすと敵も味方も一時はシンとしたものである、また多年軍隊で鍛へ上げた號令もどきの音吐は議場を壓したもので、昭和二年五月の臨時議會に於ける首相としての施政方針の處女演說は先づ上々の成功振りであつた、農村振興は肥料の分配をやつて野次られた有名な話はその一例を引いて說明する處の變幻を捉へて反對黨が野次り倒して了つたもので、當時の田中首相は決して不用意な男ではなかつた、男は首相として財政の答辯は

不得手で　あつたが國防、軍事、外交問題は最も得意とする處で、就中對支問題では非常の自信と興味を以つてその衝に當つたものである、議會の答辯も最初は危ぶまれたものだが五十六議會での答辯振りは鮮かで優諚問題、滿洲某事件等政局の大波瀾を押し切つた態度は反對黨の非難は非難として得意の彈力性を發揮したものであつた、議會は機密費問題で反對黨からダニの如く喰ひつかれ攻擊されたが「今に野郎共にも判る時期が來やう」と光風霽月何等屈託なくやつて除けてゐた

名士の弔問　ひきも切らず　濕やかな第二日通夜

【東京三十日發電】秋雨しめやかな通夜の第一夜が明けた三十日の田中男邸は朝來漸く全國各地海外等から弔電が青山局から配達され表門大玄關間の大天幕內は各方面から寄贈された花輪で滿たされその中を弔客が來往し、佐藤安之助森恪、秦豐助、島田俊雄氏等はそれぞれ弔客の應接に忙しい、此日閑院宮御使稻本副官、梨本宮御使石川副官、李王家御使林事務官をはじめ伊藤陣邦公、山本權兵衛伯若槻禮次郎、小橋一太、小泉、渡邊各相、山本達雄男、汪支那公使をはじめ在京外交團等が弔問した、同夜第二日目の通夜は政友會幹部、親戚、鈴の木會の同僚等が集つて通夜した

衆議院から弔詞を送る

【東京三十日發電】三十日衆議院各派交渉會を開き故田中政友會總裁は衆議院に議席を有せざるも特に左の弔詞を送るに決定した

衆議院は屢々輔弼の重任に當り曩に內閣の首班たりし立憲政友會總裁陸軍大將正二位勳一等功三級男爵田中義一君の薨去を哀悼し恭しく弔詞を奉す

黨葬と決定

【東京三十日發電】三十日政友會

早大五年連勝す　關東大學專門學校の陸上競技選手權大會

【東京三十日發電】第十一回關東大學專門學校陸上競技選手權大會第二日は二十九日午前九時より神宮外苑に開かれ、雨のため狀態惡かつたが、第一部では早大五年連續優勝、第二部は日大優勝した、決勝一等左の如し

第一部

△百米突　阿部（慶應）十秒九（大會新記錄）

△二百米　西（慶應）二十二秒

△四百米　中島（早大）五十二秒二

△八百米　矢學（早大）二分一秒二

△千五百米　北本（慶應）四分十一秒八（大會新記錄）

△一萬米　北本（慶應）三十三分二十八秒六

△圓盤投　齋藤（慶應）三十九米四八

△中障碍　長谷川（慶應）五十八秒八

△高障碍　島（早大）十五秒六

△槍投　菅沼（高師）五十八米八九

△走高跳　木村（早大）一米八〇

△三段跳　富山（帝大）十四米一六

商工學校の修業式　各科生徒募集

大連市立商工學校では三十日午後六時から同校講堂に於て第十一回の修業式を擧げたが來賓として市役所側からは石本市長、河村視學、その他來賓多數列席、先づ修業者百五十二名に對して夫々證書を授與、それより學校長の訓辭、市長の告辭、修業生總代の答辭等があつて午後八時式を閉ぢた尙は同校は新學期に際し本語、支那語、簿記、珠算科各五十名

音樂と新舊舞踊＝劇と大小奇魔術

絢爛眼を奪ふ娘子軍

一座七十名を率ゐて來る天勝一座と讀者優待　十月二日より歌舞伎座に開演

朝鮮博の招聘で特別出演のため京城に向ふお馴染の松旭齋天勝が一座の娘子軍少女連三十餘名に舞踊で鳴らした澤モリノ、男優の杉寬花井敏郎、黑木憲三その他を合せた七十餘名の大一座を率ゐて二日來連、同夜から一週間歌舞伎座に開演する。天勝一座の持つ種々なる特色については冗くいふまでもない、音樂に舞踊に、時代の流行を巧みに取入れた劇に新しき創造へと急ぐ大小の奇魔術、一として時代の尖鋭に觸れぬものはない。わが社は今回特に同一座と協定して開演中左記の如く割引を行ふ天勝一座が滿洲に於て入場料割引を行ふのは今回が初めてゞある

入場料

普通　特等　二圓八十錢　一等　二圓五十錢　二等　一圓五十錢

讀者　特等　二圓三十錢　一等　二圓　二等　一圓二十錢

（讀者割引は二日朝及び其以後の本紙朝刊に折込んで配付しますから御持參の事）

プログラム

一、和洋音樂合奏　娘子連

二、子供の國

A、トーイショップ　少女連

B、小奇術　絹子

C、正直ショウちゃん少女連

三、滑稽奇術（種あかし）　渥美、大野

四、「米國巡遊の想出」　娘子湾

五、ジャズダンス　娘子連

六、寸劇

A、文明の悲哀　天勝、杉寬

B、心の華　黑木憲三

C、寢臺車　花井敏郎

七、舞踊「瀕死の白鳥」　澤モリノ

ジャズダンス　澤モリノ

八、空中冒險大曲技（ヘンリー、松岡）

九、新舞踊「五節舞」　天勝總出演

十、ピアノ、バイオリン、ソロ　ソコロスキー、ミルコスキー

十一、第四回封切　獨創「大小魔奇術」　天勝

後援　滿洲日報社

奉天に初霜　例年より早い

【奉天特電三十日發】朝來奉天附近は氣溫著しく低下し初霜を見たが例年より二日早く昨年よりは五日早く最低攝氏の三度を示し一日からまた暖かくなると

琴城丸沈沒　船員十四名溺死

【東京三十日發電】七百十八ミリの大颱風が相模灘から鹿島灘に拔け同方面の海上は大時化となつたが、このため東京汽船の琴城丸は三宅島海岸で坐礁沈沒し船客十名、船員七名は救助されたが船員十四名は溺死した

冬物大賣出
粋を蒐めた新柄揃い
見切破格品の山
浪速町　伊藤呉服店

帝國美術院展覽會

【東京卅日發電】第十回帝國美術院展覽會は十月十六日より十一月廿日まで東京府美術館に開催と決定、出品受附は一日から開始六日から十四日までの間に審査を行ふ

誤報放送で宮內省に陳謝

【東京卅日發電】東京中央放送局の御臨事誤報放送事件につき遞信省は恐懼措く能はずとして畠山郵務局長、中島常務理事は廿九日午前宮內省を訪問して陳謝の意を表した

彌生高女展けふ再公開

二十八日創立十周年記念式を擧げた大連彌生高等女學校では當日記念展覽會を開催したるが非常なる好評を博したので更に今一日午前九時より一般に公開することゝなつたと

けふ司法記念日

【東京三十日發電】今一日は司法記念日として全國裁判所では午後四時から一齊に記念祝賀をすることになつた、この日渡邊法相は司法省、大審院、東京控訴院、地方裁判所、區裁判所等の職員退職判檢事在野法曹を地方裁判所に招き午後四時萬歲を三唱し渡邊法相は記念演說を行ふと

米子市議歡迎會

大連鳥取縣人會では明二日一行の歡迎會を二日午後六時より市內監部通り泰華樓に於いて開催するにつき同縣人は奮つて參會せられたく會費は金二圓五十錢申込所は市內東鄉旅館

ウロつく邦人青年

三十日午前十時ごろ埠頭ビルの玄關口を徘徊する擧動不審の邦人青年を水上署員が取調べると右は原籍鹿兒島縣川邊郡笠砂村字大當住所不定嶺島政輝（二〇）といひ大正十四年より本年九月初めまで腹膜炎にて四平街滿鐵病院に施療患者として入院してゐたが、退院後二十二日來連小崗子の支那旅館に宿泊して居たと述べたが申立曖昧の點があるので浮浪者として留置し目下取調中

露語教授

ロシア帝制時代のコサック騎兵中佐アナトリノクラコフ氏は、今回老虎灘一一〇サラエオフ方に住居してゐるが、露語學習希望者に對し一時間一圓位で出張、自宅教授を開始すると

秋の大賣出し

三越は一日より五日迄寄裂見切反物及格安雜貨▲華洋行は一日から三日間開店二十五周年記念謝恩▲鈴木京染呉服店は一日より五日迄多物▲鈴木呉服店は一日より三日間商工會議所にて流行逸品會▲伊藤呉服店は一日より三日迄多物新柄

けふのラヂオ

昭和四年十月一日（火曜日）

午前十一時　各地相場

自午後〇時三十分　各地相場、ニュース

自午後三時三十分　各地相場、ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、講話　市政記念日に就て　大連市長石本鏆太郎

三、獨唱（イ）秋の夜、野口雨情作歌、（ロ）スイッチョ同（ハ）良寬さま同（ニ）トロイカ同（ホ）ヨイヤマタ唄（民謠）　バリトン獨唱　藤藤圓立、作曲並に伴奏藤井淸水　海の民謠四編（ヘ）航海洋澄渡邊沈光作歌（ト）船歌篠田謙次同、（チ）川船北原白秋同（リ）香住漁歌野口雨情同

連絡放送（協和會館）

四、支那劇　武家坡　自局より　恩維銘、呂懿琴

五、料理獻立

六、天氣豫報

大連關告示第三九一號
自今支那軍艦用武器、軍需品及ビ一般爆藥物並其製造材料ノ輸入ニ際シテハ南京國民政府發行ノ護照ヲ要ス
右總稅務司ノ命ニ依リ告示ス
昭和四年九月三十日
大連關稅務司　北代眞幸

大連市三河町二番地
日下齒科醫院
電話三三六七

御報せ
名物　栗ゼンザイ　ケーキ類
イワキ町
電6512番

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

五千圓のひろひ物
勸業及復興債券で五千圓以下の當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります弊社發行の月報には每月之等未拂番號及其月の當籤番號を詳細發表、其他債券當籤十倍法債券利殖法等有益記事滿載！代金一ケ月十五錢半年八十錢一ケ年一圓五十錢（限前金）
東京本鄕壹（私書函□號）振替口座東京一四二三番　創業後十年　債券問題
日本債券月報社

秋の大賣出し
秋の大奉仕　均一の会　何でもよりどり
十月一日より五日まで五日間
新柄優秀品澤山取揃えてあります
拾五圓均一　小紋古濱　友仙古濱　鹽瀨丸帶　白金波ちりめん　御召　高貴結城ちゞみ　織物丸帶　色金波ちりめん　二百點限　絞り羽織　大島袋帶
五圓均一　銘仙　絹裏　友仙羽二重肩裏　帶側　金紗八掛　二百點限
○○訪問着　○○染見本　二十五圓　一百本提供　其他高級品の見切品澤山ありますや
第一回京美會　訪問着逸品大會　弊店階上陳列
お慰みとして懸賞投票願ます
但馬町　鈴木京染呉服店　電話三〇九〇番

金庫購買會
寶組第五次金庫抽籤會　當籤者　第七番　近江町　豐榮堂殿
度量衡器指定販賣　諸金庫販賣　家庭用品　進物用品　諸祝儀品　世帶道具一式御用命に
大連市磐城町一丁目百十番地
福田屋金物店　福田松之助　電話三七〇四番

大連南山麓柳町三二（共營住宅電車停留所前）
永原小兒科醫院
電話七九八七

清酒澤亀
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
本日棚卸勘定に付午後休業仕候
大山通　宅の店
電話代表　五一九九

內地で最新流行の半ゑり―ショールの新柄が澤山到着致しました
イワキ町　ゑり千　電話六〇〇九番

FLUGEL WERKE SCHWEIS

高級時計　フルーゲル
今回弊店に於て特約致しました瑞西フルーゲル、ウエルケの第一回注文品十八石入りの高級腕時計が各種多數に到着致しました何卒御用命の程偏に願ひ上げます
大連市　大山通　三越

愛慾の窓（116）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

結婚（一五）

「何か御用ですか……」

刑事は久彦の方に顔を向けた。物馴れた事務的な態度であつた。

「……龍吉君は、何うなるのですか？他に何か犯罪があるのでせうか？」

久彦は訊ねかけた。

「いや、別に……しかしわたしにはよくわかりません！兎に角、署へ連行してから調べることになりませう」

刑事は冷やかな調子で應へた。

「では、後から僕も署の方へ出頭しますが、何卒よろしくお願ひします。この子の身許引受人は僕なのですから」と久彦は龍吉の側に歩み寄つた「……龍吉君！おとなしくしたまへね。直ぐ僕は迎へに行つて上げるからね……。で、何か云ひたいことはないかね？」

「……草野さん！あんたは此奴等のお蔭で命拾ひをしたんだぜ！ハツハ……。此奴等が飛び込んで來なかつたら、あんたはもう今時分冷たくなつてゐたにちがひないんだ！然し、おれはもうあんたに敵意は有つてゐないよ！」

龍吉は相變らずの調子で笑ひながら、兩手の自由を捕繩で束縛されてゐるので、顎で自分の上衣のポケツトを示した「……こゝにね姉さんから來た手紙がはいつてゐる！云はゞ姉さんの遺書みたいなものだから、草野さん、あんた讀んでくれ」

久彦は示された彼のポケツトから、封書を引出した。皺苦茶になつた和封筒で、美知子から龍吉への最後の書簡だつた。

「……あづかつて置くよ、ではおとなしく行きたまへ！」

久彦はその手紙を卓子の上に置いた。刑事は默認して咎めなかつた。

やがて龍吉が曳かれて去るのを見送ると、久彦は胸を不安に揺すぶられつゝ、美知子の手紙をひろげて讀んだ。

――龍吉よ！

あなたは健やかな朝夕を送り迎へてゐることでせうね。あなたは平和な日夜を惠まれてゐるでせう。そのあなたにこんな手紙を書かねばならぬわたしを、あなたは責めるか知ら？憐れむか知ら？

詳しい事情は別に申しません。たゞ、わたしは自殺します！といふことだけをはつきり申上げます。わたしはほんとうに馬鹿な女です。小森英輔といふ色魔に、わたしからすゝんで汚されました。弄ばれました。それにはそれで別に深い事情もあるんだけれど、それはあなたに打明けたところで何もならないことなんです。たゞ、信じて欲しいの、わたしは或る一つの目的のために、小森のために身を汚し、さらに同じ目的のために、死を決心したのだといふことを！

目的とは？多分あなたはさう反問するでせうね。それは小森さんの結婚を妨げるといふ目的です！では何故、小森さんの結婚を妨げようとするのか？わたし自身のためでないことは、馬鹿でないあなたには直わかるでせう。自分の感情のためならば身を殺してまで、あの人の結婚の妨害をする理由はありません。弄ばれ、棄られて、自暴自棄から身を滅さうとするほど、不幸にもわたしは小森その人に執して愛情を抱いてはゐないんですから。

わたしは墓地に、小森さんの結婚を破壊する途に突きすゝまなければなりません！わたしは自分の體を一つの爆彈として、小森さんの結婚にたゝきつけるんです！わたしの死によつて、小森さんの結婚が破壊されるなら、わたしはよろこんで瞑目出來るんだけれど……

……いや〳〵そんな風に考へてゐたひには、死を決行することなんか出來なくなるわね。

では懐しい龍吉よ！

わたしのおろかな死を咎めないでおくれ！

わたしはあなたと――それから草野さんと、その二人から可哀さうだと思つて貰へれば、滿足なのよ……。

久彦は、二度も三度もかういふ文面を繰返して讀んだ。他の人には漠として取止めもない文章でも久彦には底の底まではつきりとわかるのだ。腕を拱いたまゝ、彼は火のやうな吐息を洩らした……

……●

新刊紹介

▲映畫スター全集（第三卷）本篇には日活スター中野英治、東亞スター原駒子、帝キネスター市川百々之助、日活スター伏見直江の四人が收めてあり美しい鮮麗な寫眞は評傳と共に各スターの偽らぬ面目を讀者の前に鮮かに踊らせずには置かない（東京市麹町區下六番町一〇平凡社發行、豫約品）

▲英國勞働黨のイデオロギー（河合榮治郎氏著）英國勞働黨叢書の第二卷で同じ社會主義でありながらマルキシズムと全然體系を異にしてゐる英國勞働黨の構成に關する講演で勞働問題に興味を有する者には必讀の書である、倘同黨首領ラムゼー、マクドナルド氏の評傳が附録となつてゐる（東京市京橋區第一相互館千倉書房發行、定價金五十錢）

▲生活改善無駄省略緊縮の實際（濱口首相講演）今や官民一致國を擧げて消費の節約無駄の省略に全力を傾注せんとしてゐる際この切實緊要な運動の好指針たるべく編纂されたもので、萬人必讀の良書と云ふべきであらう（東京市神田區仲猿樂町一七大道館發行、定價五十錢）

▲理想への出發（石丸梧平氏著）人生問題に就て絶へざる思索を續けてゐる著者の情熱が生んだもので人生を現代に在つて眞に正しく生きやうとするには此一卷に描かれた理想に向つて努力せねばならぬと著者は云つてゐる、プラトンの理想國と同じ對話體であつてユートピアに向ふ進軍喇叭とも云ふべきであらう（千葉市寒川新宿一三〇六、人生創造社發行、定價金一圓三十錢）

▲右翼的偏向の問題（レンツナー氏著今村保男子譯）コミンテルン內の右翼派に關する批判である（東京市神田區同朋町廿二永田書店發行、定價金四十錢）

▲現代（十月號）主なる讀物は秋の日本を飾る三大國際會議發明王エヂソン傳、女流作家傑作コント集其他有益なる記事滿載（東京市本郷區駒込坂下町四八、大日本雄辯會講談社發行定價金五十錢）

飲めばすぐ効く
昭和胃腸藥
昭和の一服藥

汽車汽船で御旅行の事は何でも御利用下さい
ジャパンツーリストビューロー大連案內所

內科專門
大連市浪速町四丁目（菊男専標）
安富醫院
電話八五〇〇番

於各博覽會名譽賞牌受領

エイクン
樽は吉野の甲付樽よ
酒は伏見の高級銘酒
呑めや愛酒家エイクンを
大連 辻利ビル內
電話三三八七・四七七六番

專賣特許
金剛煙突
滿洲總代理店 大連市聖德街三丁目 秋山商會
電話九三三七番

M―122
Oct. 1
蛔蟲育てず子供育てよ（服賞陳系）
◇十月◇
一日「マクニン」デー
五日 遼陽祭
九日 寒露
十日 鉄路祭
十五日 神嘗祭
廿三日 及び覧書す
廿七日 靖國神社大祭
下旬 大演習始まる
本日は蛔蟲驅除の爲の『マクニン』デー
一家揃つて召上り下さい
マクニンは副作用や中毒症狀がなく一番安全で一番よく効く蟲下し藥
世界一の蛔蟲驅除藥
大人の爲め マクニン錠
小人の爲め マクニンゼリ
0・20 1・00
1・80 9・50
0・20 0・80
1・00 1・00
大阪市東區道修町二
藤澤友吉商店
支店 東京・京城

アレを止めヒヤケを防ぐ 衛生的文化生活の必需品
眞の化粧美に目醒た悅び……此の徹底した化粧美を與る白粉よ
お化粧の順序
カテイ石鹸
クラブ石鹸
クラブ洗粉
クラブクリーム
クラブつぼみ
クラブ白粉
牡丹ぱけ
水ぱけ
カーゼ又手巾
クラブ頬紅
クラブ粉白粉
美人
クラブ白粉
模範的化粧法
今日模範的化粧法として斯道のオーソリチーに公認されてゐますのは、先づ顔のアレぬカテイ石鹸又はクラブ石鹸で生地の美を増すクラブ洗粉で叮嚀に顔を洗ひ、お化粧下として一番評判のよいクラブつぼみ、クラブ美の素又はアレ日ヤケ止並用のクラブ美身クリームを顔から襟にかけて指先で擦込み、蒸タオルで軽く拭取り、新時代の理想の白粉たるクラブ白粉を掌に取り指先でよく煉つてつけ（衿は顔より少し濃くする事）牡丹刷毛で白粉を延ばし、水刷毛で均らし、ガーゼで押へて白粉を落付かせ、お顔をホンノリ櫻色の健康色を出すクラブ頬紅を目の下から頬にかけて薄く刷付け、クラブ粉白粉をセーム革につけて顔に薄く打ち、衿はポットにクラブ粉白粉を含ませて刷いた上をセーム革で軽く打つておきます、高尚な美しいお化粧が忽ち出來上ります。

フランス刺繡並に各手藝材料
講習（月木 午後一時より四時まで／日曜日 午前九時より十二時まで）
トキワ橋 まるひ屋 電話八五〇八番

大連市西廣場西入る電車通
池田小兒科專門醫院
池田嘉一郎
電話六三三六五番

愈々出た!! 暖爐界の征服者
特許 ネショウストーブ
經濟的 連續完全燃燒
消費節約。優美堅牢。防火衛生。使用簡便。

滿洲總代理店 大連市山縣通三八 泰宏洋行
電話三三六二・六九五五番

耳鼻咽喉科
大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番

井上醫院
大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
性病 梅毒 淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

大連汽船出帆
●青島上海行 大連丸 十一日正午十二時／榊丸 十四日正午十二時／泰大丸 十六日正午十二時
●天津行 濟通丸 十一日午後二時／天潮丸 十三日午後二時 天津迄溯航／長平丸 十四日午後六時 天津迄溯航
●登州府龍口行 龍平丸 十八三日午後六時
●香港廣東行 嵩山丸 十五六日／第五東洋丸 十五十六日／大津丸 十五十七日
●橫濱行 洮南丸 十月十七日
●安東行 濟通丸 十六日午後四時
●名古屋行 東崗丸 十五十五日
●阪神行 長順丸 十月五日
●臺灣行 龍鳳丸 十五十五日
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店（大連敷島町）永和公司
阪神航路專屬荷扱店（大連須磨町）澤山兄弟商會 電話七二七五・七八六八番／電話長五二六五・四六八一

政記輪船出帆
豐利號 十月一日青島、香、廣
永利號 十月二日芝罘
得利號 十月二日芝罘行
有利號 十月三日安東
安利號 十月六日營口
廣利號
廻安號
順利號
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘間命令定期船
●芝罘行 福壽丸 十二日午後五時
●安東行 大連龍口安東縣命令定期船 海壽丸 十八五日午後四時
代理店 大連加賀町三〇 鹿玉軒記 電六一二七・三八五一

大阪商船出帆
●門司神戸大阪行 うらる丸／はるびん丸／香港／ばいかる丸
●上海福州基隆高雄行 長沙丸／福建丸／盛京丸 十五日正午
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 十二日
●北米シャトル、タコマ行 ぱりい丸 十月十五日
●孟買行（神戸四日市橫濱經由）（上海神戸四日市橫濱經由）船客お斷り
●歐洲行（上海香港新嘉坡經由）あるぐん丸 十月廿日 船客お斷り／あらすか丸 十一月二日
●天津行 武昌丸／資州丸／河南丸
●橫濱直行 河南丸／武昌丸／貴州丸
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案內所 滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル內 電四一三一番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町 ジャパンツーリストビューロー
大連案內所 電五五四番
專屬荷客扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社大連支店 電話三一五一番
大山通り切符發賣所 電七〇三四番
沙河口切符發賣所 東來洋行內
ゴホーム荷扱所 電話九五〇六・四六〇二番

日清汽船出帆
●青島上海行 嵩山丸 十七日午後六時／華山丸 十六日午後六時
大阪商船株式會社 代理店 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店（大連市山縣通）國際運輸株式會社 電話三一五一番

阿波共同汽船
●芝罘、威海衛、仁川行 第廿六共同丸 十六日午後七時
●芝罘、威海衛、青島行 長山丸 十六日
●芝罘、威海衛、青島行 第十二共同丸 午後七時
●鎭南浦行 長山丸
鎭南浦とは貨物通絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地 阿波國共同汽船會社大連支店 電長六八九一・五〇〇一

島谷汽船大連出帆
●南鮮裏日本北海道行 長成丸／大成丸／鮮海丸
●寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、森、境、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
●南鮮裏日本北海道樺太行 春明丸
●寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、大泊、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、舞鶴
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電七四一一・三四八二・二六二三番

日本郵船出帆
●歐洲行 對馬丸／松江丸／豐岡丸
●北米行

近海郵船大連出帆
●長崎、神戸、大阪橫濱行 淡路丸
●橫濱行 勝浦丸／玄武丸／淡路丸
●天津、牛莊行 勝浦丸／玄武丸／相模丸／淡路丸
●基隆高雄行 第二蓬萊丸

朝鮮郵船大連出帆
●青島仁川行 寧丸
●仁川、鎭南浦、鹿兒島行 □陽丸
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受託發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更することも有之候
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通 電話七三九〇
代理店 丸二商會

夕刊
滿洲日報
九月三十日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

印刷一般
滿日社印刷所
電話 四〇四九 四〇四八 四五二一

皇后陛下には花の如く御麗はしき
內親王殿下を御分娩

【電通東京卅日發電】皇后陛下には御懷姙あらせられて以來、御順調に經過あらせられ十月初旬には御めでたく御分娩あらせらるべしと御豫想し奉りこの御めでたき日の一日を早く來れかしと八千萬國民は鶴首して待ち奉つたのであるが御健康に在はす皇后陛下の御事とて御豫定よりも少しく日を早めさせ給ひ九月三十日午前五時二十五分といふに御陣痛を催させられた、よつて御警戒申上げてゐた近侍のものらは早速一木宮相以下それ〲係のものに速報すると共に陛下には御產殿に入らせ給ふた、斯くて急報により一木宮相は午前五時四十五分參內、御產殿近く伺候して御誕生を待ち奉る暇もなく皇后陛下には午前六時十五分といふに御めでたくも御安々と花の如く麗しく在はす內親王殿下を御分娩あそばしたのである

げてゐた御分娩があつたのである內親王御誕生、御母子とも御健全御產殿からは朗かな新內親王殿下の御初聲が力づよく響きわたり宮中は俄に喜色に溢れた、御安產の趣きは天皇陛下をはじめ奉り皇太后陛下、各皇族殿下に直に電話を以て御報告申上げた、既に御起床あらせられた天皇陛下には七時、モーニングの御服にて鈴木侍從長の御先導にて產殿に渡御近き內親王室に御成り親しく御初湯をすまされた皇女殿下と初の御對面あそばされ御滿悅あそばされたと承る、かくて陛下には皇后陛下に御對顏の旨仰出だされ皇后陛下と御對面御慰めの御言葉あり約三十分の後御機嫌うるはしく御退出になつた

いと御すこやかに御初湯を召され
御丸々と御發育

【東京三十日發電】御誕生あそばされた第三內親王殿下の御誕生後の一切の御處置は塚原侍醫の手によつて滯りなく奉仕申上げたので阿部、松本兩囑託の御すゝめ參らす御新調の檜の香も高き大盥に湛えられた御初湯を召させ給ふたが、內親王殿下には、いと御すこやかに在はし御丸々と艶やかに御發育あらせ給ふ、宮內省では直に御體量、御身長發表を申上げた

牧野內府は御吉報を拜の御間で待ち申上げた、奧殿の往來もはたと止り御產殿を中心にした御內儀は雨の音も爽かにすが〱しき秋の朝を迎へたのであつた、六時十五分、この時こそ天皇、皇太后陛下をはじめ八千萬國民の御待ち申上

內親王殿下御體重御體身
普通以上に渡らせらる

【東京三十日發電】宮內省午前七時二十五分發表=內親王殿下御體量御身長左の如し
御體量三千六百五十グラム(約九百七十三匁)御身長五十センチメートル
宮內當局謹話
內親王の御體量は普通體量三千三百グラムに對し餘程御重量に渡らせらる

天皇陛下初の御對面
皇后陛下にも御慰めの御言葉

【東京三十日發電】皇后陛下、御產殿に入御あらせられるとフロック姿に威儀を正し御安產を待ち奉る一木宮相は御侯者として、また

御母子とも御健全
白根庶務課長謹話

【東京卅日發電】宮內省白根庶務課長謹話
皇后陛下、內親王御母子共御健全に亘らせらる

喜びに滿つる大內山
一木宮內大臣以下部署につく

【東京三十日發電】皇后陛下には御陣痛を覺へさせられると宿直の梅林寺、阪田兩助產婦、與、鈴木の看護婦が御介添へて御產用の御衣服に改めさせられ一方、塚原侍醫らは御分娩の用意萬端御取進め申した。木下侍從から御寢室の天皇陛下にこの旨御報告、大內山は遽に喜色あふれ御緊張の御時刻はその間に移つて行つた皇居の窓といふ窓は灯に輝き御徵候と共に非番を召集警戒し乾、坂下兩御門はさつと闇の五時二十分、入門文字に開け放たれ時を移さず參殿の一木宮相、牧野內府、佐藤侍醫頭、鈴木侍從長、河井皇后宮太夫、關屋次官、白根庶務課長は五時四十五分ごろ相前後して慌たゞしく參入それ〲部署について御安產を待ち奉る、このころ東京各新聞通信社へは宮內省から 皇后陛下御產殿に入御あそばされるため伺候者に自動車の迎へを出した旨通知をする一方、青山東御所の皇太后陛下、表町御殿の秩父宮その他各皇族殿下へも御通知申上げたかくて息つまる緊張の刻々が過ぎ行つた

長官祝電
御慶事奉祝

關東廳では內親王殿下御誕生あらせられたるにつき三十日午前十一時、太田長官の名を以て左の通り電文にて天皇、皇后兩陛下に對し御慶事を奉祝した
謹んで皇子殿下の御誕生を祝し奉る

內親王殿下御降誕
今朝六時十五分
=宮內省發表=

(東京三十日發速報)宮內省發表=六時十五分內親王殿下御降誕遊ばさる
【東京卅日發速報】宮內省發表=皇后陛下には御產氣づかせられ今朝五時二十五分產殿に入らせらる

一木宮內大臣伺候

【東京卅日發速報】午前五時四十五分一木宮內大臣は御產殿に伺候した

內親王御誕生公報

【東京卅日發速報】(宮內省公報)皇后陛下には本日午前六時十五分御分娩內親王御誕生あらせらる(號外再錄)

八千萬同胞と共に衷心から御悅び
申上ぐる次第である
太田關東長官謹話

皇女殿下の御誕生は國民を擧げてお喜び申上ぐべき御慶事で誠に慶賀に堪へぬところである、私も今朝ほど主務大臣から內親王殿下御降誕の公報を受けたので取敢ず天皇、皇后兩陛下に對し早速、電報を以て奉祝の意を表したやうな次第である、此度こそは親王殿下だと只管に祈つてゐた國民は些か心淋しいうらみを抱く向もないとも限らぬが兩陛下を始め奉り皇太后陛下には內親王殿下の御降誕は先年薨去遊ばされた姉殿下の御生れかはりあつたものとも思召され、どんなにか御喜びのことであらうかと拜察申上ぐれば左樣な事は誠に畏れ多い限りである、只管に皇女殿下の御誕生を我が八千萬同胞と共に衷心より御悅び申上げてゐる次第である

御恙なく御成長を念じ奉る
市長謹話

內親王殿下御降誕に當り石本市長田中民政署長は恐懼して語る
本日の吉辰は國民が齊しく仰ぎ壽き參らする
ある

右御執奏を乞ふ
一木宮內大臣宛

荻川放談 軍縮 (100)

遣次の軍縮に誘はるゝ佛も伊も日本とは餘り關係はないが、相互に等しく亦主催の英米に對し、國防の上に各異つた立場を有するは勿論で、英米が隨意に決めた案件をつきつけられて、おいそれと之に承諾を與へ得ざるべきは、日本と同樣ならん、第一次軍縮會議には米國が實に斯うした獨斷案を提出したので、決議の裡に不滿を藏して現時に及ぶ、幸ひ遣次の會議では前以て議案がうかゞはれ、それに豫備交渉か若くは豫備會議の催さるゝ傾向にあり、これならば前回の決議に對する各國の不滿が緩かると共に、前回よりもより好き結果を攫み得ると思はねばならぬ

◇

伊し英米が、吾の海軍力で會議參加の諸國脅威しあることを還らずして、自己の欲する比率や制限を常該諸國の艦艇に充當せんと欲したら、會議はまたも不首尾に終らんが、どうもそうした模樣もないとは云へぬ、乃ち英米は進んで軍縮を行はんとして、他を顧みれば日佛伊あり、相應の海軍力を有ちて其軍縮を脅威す、之を抑へねばならぬことを知つて、而も日佛伊の海軍力は、英米の海軍力から脅威さるゝによつて、弱く成立しあるを忘れんとする趣きあり。

◇

これを忘るゝから、平和を祈念する折角の軍縮にも他國を引込み置きて之に高壓が行はれる、佛伊は知らず、日本は今度の軍縮會議に此高壓から脱れて、堂々の陣容を立つべし、而して此陣容によつて英米をして眞の平和に向はしむべきにあらずや、由來日本は好戰國と見做さるゝが、曾て戰ひを好んだことはない、皆それを强られたので、若し英米が日本海軍力の脅威を感ずるなら、之を芟除する爲め、先づ吾が東洋に向つてする脅威を無にすることが先決なり、今度の軍縮が幸ひ政治的に議せらるゝと云ふに於て、日本は最もこれを力說する要がある。

◇

さてもう一つ、此頃は英米の軍縮に、日本が調停役と云はうか、或は片側の味方にと云はうか、そうした目的で此會議に引込まれんとする樣子もあるので、これは採り入れたくない、目標は何處々々迄も平和への軍縮である、一方に偏すべからずは勿論、萬一にも其處をして自分の影に靡くやうな軍縮會議を爲さしめざることで、兩國の軍縮其者に喙を入れる限りではない、英米もそのつもりで、日本を其軍縮に誘つて欲しい。

ところで、竹の園生の榮へ給ふこと何とも申述ぶべき言葉を知りません 畏ききわみながら此上とも彌が上にも榮へ給ひ天津日嗣の御誕生を願ひ奉ずる次第であります

署長謹話

內親王の御誕生は皇室の御繁榮でありまして國家のためただ〱感激に堪へません、恐れ多いことながら此上とも御恙なく御成長あそばされんことを念じ奉る外ありません

天機奉伺
田中署長と石本市長が

因に田中署長より本日左記の如く電報を以て天機を奉伺し石本市長よりも天機を奉伺した
內親王殿下御誕辰、洵に慶賀に堪へず、謹んで天機を伺ひ奉る
右御執奏を乞ふ(宮內大臣宛及皇后宮大夫、皇太后大夫宛)

滿鐵の御祝
東京にて言上

內親王御安產の御喜びに對し奉り滿鐵では仙石總裁が在京中であるため滿鐵としての御祝言上は東京に於てなされることになる模樣である

太平洋問題調査會にて論議される滿洲……(7)
東支鐵道の俯瞰

◆…『時が支那の味方となつて働く』これは北にロシヤを遂ひ、南に日本を凌駕してゆかうとする新進支那を謳ふ言葉である。南―滿鐵を中心とせる日本の文化と、北―東鐵を中心とせるロシアの文化、そしてこの間に介在せる邊境滿洲の地方文化と、三つの存在が一九一七年三月(ロシヤ革命)迄の滿洲に於ける國際的展望であつた。しかし乍らロシヤ革命の餘沫は、こゝに武威と實力に缺くなき支那にさへも東鐵を奪取される因をつくつたのである。

◆…當時卽ち一九一七年三月と十一月の革命に刺戟されて哈爾賓に於ても、執行委員會および兵卒委員會の蜂起となり、一九〇三年東鐵建設以來、一九一八年迄の鐵道長官であつたホルワットとの政權爭奪から、遂に支那側はこの天與の好機を利し、秩序回復を名として兵を東鐵附屬地に入れ、秩序回復後も撤兵せぬのみか、一九二〇年三月には强力を以つて東鐵管理に割り込んでしまつた、そして支那側は鐵道守備權、警察權と次第に回收を急ぐこととなり、つひに七月十日、支那側は突然、東支鐵道沿線にクーデターを行ひ、沿線の電信、電話を占領すると共にロシヤの通商貿易機關、赤色職業同盟その他を閉鎖せしめ、鐵道管理局の局長を罷免して同鐵道一切の權利を奪取した。かくて茲に東支鐵道はロシアの獨占時代より、奉露協定の兩國折半時代を經て更に支那の獨占に至らんとする狀態を現出してゐる。

◆…ロシヤは曾てそうであつた如く、現在に於ても、東支鐵道が そして北滿洲が、彼等の人口と食糧の解決場所とは思つてゐない、ザバイカル以西に於て、それ等の問題は既に解決を了し、否解決をさへ必要としてゐない。しかし乍らロシヤにとつて東支鐵道は「極東の海へ」の要望を繋ぐ重要な仲介者である。卽ち日本が滿鐵に依存するが如くに、ロシアもまた東鐵に依存して極東政策の根源として見て來たのである。若しこれを小さく個々の利害關係からしてもウスリー鐵道はこの東支鐵道の餘惠によつて辛うじて經營してゆけると云つた點、或は浦鹽の死活問題からしても、ロシアは、これに對して充分の未練を持つことが分る。滿鐵を中心とした邦人滿洲を一瞥した筆者は、こゝに於て問題の東支鐵道に對して、繁榮の過去と、紛糾の現在と、そして東鐵は何處へ行く?かを見やう。

◆…一八九六年五月、露都に於てウイツテと李鴻章との間に結ばれた「露淸同盟密約」第四條の中に「淸國政府は黑龍江及び吉林の淸國領土より、浦鹽斯德に通ずる鐵道敷設に協贊を與ふべし」と云ふのがある、當時ニコラス二世の戴冠式に、李鴻章をおびき出して結んだ密約の重點は東支鐵道の敷設にあつた。ポーツマウスの花形ウイツテは東鐵の企圖をなし、同じく小村侯はハリマン事件に滿鐵の擁護を叫んだこともくしき因緣である。露淸同盟密約によつて、一八九六年敷設權を得た露國は、一八九六年六月「鐵道敷設及經營」に關する契約を結び、一八九八年五月、哈爾賓から起工し、一九〇一年七月、全線の開通を見、一九〇三年七月、營業を開始した、そしてこれが敷設に當つて「全線開通後八十年間鐵道を所有すること」と云つた條約があるが、實は八十年が百年になるとも離す意志を、持たなかつたであらう所のロシが、二十五年そこ〱にして支那によつて最高管理權を奪取されやうとは

◆…露國が東鐵の敷設および經營以外に、鐵道守備權、松花江航行權、鐵道附屬地の收用權、鑛山採掘權、森林伐採權、電信電話の建設經營、郵便設置權、輸出入關稅減價、司法權、附屬地の行政權等々を得た、それは無限の境地に殖民地を設定するが如きものであつた。大ロシアの極東政策の重要な片鱗をこゝに見たのである。(一記者)

緊縮方針に基くが緊縮一點張でない
滿鐵は營利會社である以上
大平滿鐵副總裁談

大平滿鐵副總裁は三十日午前十一時、記者團との定例會見において大要左の如く語る
滿鐵來年度豫算會議も事業費の方は大體において終了したといへる勿論、不急事業は出來るだけ繰延べるといふ方針である、滿鐵が營利會社である以上緊縮一點ばりといふ譯にはいかないが總額から見れば本年度の五千三百萬圓(豫備費三百萬圓を含む)より幾分、減じてゐるも一千萬圓減などとは絕對にない、經費豫算は近く松田拓相が來連されるので多忙だから同氏が視察離連後を見て會議を開く豫定だ。これも最初から緊縮方針に基いて削除するなどとは考へてゐない。合理的なものであれば、それでいゝのだ、人件費の節約を前提としての經費豫算會議に臨むことは絕對に考へてゐないが單なる名儀だけの賞與などは合理的なものとしたい、出來るだけ理詰めで行かうといふのは仙石總裁の方針である、產業助成費は經費豫算會議において審議するが、これなどは最も合理的にやりたいと思つてゐる、昭和製鋼所問題は目下、委員會で審議中に屬するが、この委員會には決議權を持つてないから石炭關係、礦石關係その他、各方面に亘つて充分審議を進めて後、可否いづれかの決裁を總裁に仰ぐ筈だ、總裁は責任觀念の極めて强い方であるから退院後の總裁は早く來滿しようといふ意思を持つてゐられるが、も暫く健康を回復せられて後、辭任せられることにならう社債問題は考へてゐないことはないが別に金に困つてゐる譯でないから急ぐ必要はない、來年度の事業費は勿論いくらか募集を見ることにならうが、それは來年で結構だと思つてゐる、鐵道部を初め撫順、鞍山その他の現業方面における諸負擔制度は問題が重大なだけに相當研究を要するが、これとていつまでも該制度によることは、どうかと思つてゐる金解禁の滿鐵に影響することも決して尠くなからうが、それは充分、對策を講じてゐる松田拓相の着連後は滿鐵事業の各方面を見て貰ひたいと思つてゐるが目下、齋藤理事が安東まで接伴案內役として出迎へてゐる同理事は奉天までの案內をして奉天以北は多分、神鞭理事と交替することになつてゐるたと思ふ大連汽船の內地進出については豫算ゝ議終了後、聽取することになつてゐて未だ何ら纏まつた話はない政友會總裁田中義一男の死去は全く突然だが同男の死後、政友會がどうなるか何人を後任總裁に持つて來るか政治家でない僕にはサッパリ分らない田中男は淸濁併せ呑むといふフトッ腹だつたことは事實のようだ

支那紙の論評

【奉天二十九日發電】本日の支那紙夕刊は一齊に田中男の死を大々的に報じ一面哀悼の意を表すると同時に他面日本軍閥の終焉なりと論じ後繼總裁が何人に落付くかに關し多大の興味と懸念を有する旨を述べて居る

伊知地司令官
奉天を訪問

二十八日入港の第二遣外艦隊旗艦「木曾」に乘艦の伊知地司令官は同じく二十九日入港の「春日」艦長小野大佐と共に二十九日、奉天に向つた、なほ「木曾」は豫定をかへ三十日午前十一時、旅順に向つた

從事員表彰式

大連市第三回商工從事員表彰式は一日午後一時彌生高女講堂にて擧行の筈、尙當日は市制記念日に當るので午前十時より祝賀會をヤマトホテルにて開く由

人事

▲小野海軍大佐(春日艦長) 三十日石本市長、田中署長を訪問挨拶
▲アーブスノット氏(英國サフオス號艦長) 同上
▲瀨谷佐次郎氏(市助役) 答禮のためサフオス號訪問

大觀小觀

皇后陛下、今朝、めでたく內親王殿下を御分娩あそばさる。
◇
竹の園生の御繁榮、赤子の擧げて壽き奉るところ。いや榮えにますく榮え參らせられんこと、この上にも祈り奉る。
◇
明一日は大連神社の祭典。
◇
明後二日は伊勢皇大神宮の式年祭。國家的、國民的祭典の打ちつゞく、めでたき限りにこそ。
◇
秋ばれや黄菊白菊さき誇る。

天氣豫報

一日 南東の風晴れ一時曇り
日出 五、四八 日沒 五、三八
滿潮前八、五〇 滿潮後九、二五
干潮前 二、一五 干潮後三、一〇

日本ビクターレコード
オルソフオニツク吹込

十月新譜發賣

長唄 鞍馬山(三枚續) 芳村伊十郎 三、杵屋榮蔵 上、杵屋榮次郎 小、住田多太 大、望月朴清 太、望月鶴太七

ソプラノ 旅愁 獨唱 故鄉の廢家 關屋敏子
琴古流 尺八 鹿の遠音 荒木古童
二曲 合奏 新娘道成寺 琴、牧瀨喜代子 三、宮城道雄 尺、吉田晴風
琴尺八 合奏 千鳥の曲 中島雅樂之都 倉川 竹山
義太夫 本藏下屋敷(二枚續) 竹本大隅太夫 鶴澤 (琴尺八入)
錦心流 琵琶 本能寺 櫻本芝水

新民謠 野口雨情作詩 雨降りお月 佐藤千夜子 中山晉平
同 青い芒 同
童謠 濱田廣介作詩 兎のダンス 平井英子 中山晉平
雨降り 同

童話 唱歌 毬ちゃんの繪本 平井英子 松山浪子 其他
ハーモニカ 愛の古集 川口章吾
ニューヨークの步道 キター 鈴木靜一
ジャズ ソング 黑ゆりの花 佐藤千夜子
君戀し 同
ジャズ ソング 金座金座 二村定一
新小唄 金座 同
新小唄 不忍小唄 藤町二三吉
端唄 よさこい節 高知巴里得月樓 米蝶
同 鹿兒島 五段返し 明石檢 みき光
同 名古屋甚句 さのさ節 南地 力松
端唄 お座付 越後獅子、三下り、さわぎ、潮來出島 葭町二三吉
俚謠 よされ節 出崎たよ子
同 佐藤おけさ 菊地 太鼓、歌、伴奏
民謠 伊那節 信州伊那町月の家 おとき
江州 音頭 木下藤吉郎(二枚續) 櫻川大龍
映畫 說明 切られ與三(二枚續) 國井紫香
浪花節 淸水次郎長(二枚續) 八州東天
同 小金井小次郎(二枚續) 木村友衞
同 加賀鳶秀五郎(二枚續) 壽々木米若

八月臨時賣出新譜
映畫 小唄 西條八十作詩 愛して頂戴 佐藤千夜子
新民謠 野口雨情作詩 港おどり 左葭町 二三吉

西洋物新譜
名曲之部八枚 管絃樂及吹奏樂九枚
器樂之部五枚 聲樂之部 十三枚
ダンスレコード 二十一枚

日本ビクターレコード株式會社
滿洲總發賣元 山葉洋行

昨夜青山の私邸で田中總裁の納棺式

前閣僚その他多數參列して いとも嚴かに執行

政友會代議士 關係軍人

【東京卅日發電】政戰多端の渦中に突如として逝去した田中政友會總裁の青山四丁目の私邸は二十九日朝來各方面の弔問客殺到して非常な混雜を極めたが、遺骸は奥十疊日本間に

安置され 故男が生前着用された陸軍大將の軍服と黑紋服が掛けられて居る、枕頭には二双の金屛風を廻らし床の間には故伊藤公の書と昨秋の御大典の際用ひた裝束と太刀が飾られ總理時代の得意を偲ばせる、軈て二十九日午後十時築地本願寺輪番梅山英夫師外役僧二名の讀經裡に納棺式は嚴かに行はれたが、ステ子未亡人、令息龍夫(三〇)君、令孫武雄(九つ)君外

近親者の 啜り泣く聲が靜かに洩れて參列の人々の肺腑を突いた、政友會からは鈴木、三土、望月氏等の各前閣僚、宮古啓三郎、秦豐助、森恪、熊谷直太、山口義一其の他の各代議士、河合、大庭大將等參列白木の寢棺に靜かに眠る姿を見て感慨無量の態で各自燒香をなし式を終へてしめやかな通夜の第一夜は淋しく更けて行つたが葬儀まで黨代議士交替通夜する

一言も發せず平然と逝く

危篤の宣言を受けてから 僅かに十五分の後

【東京三十日發電】狹心症のため餘りにもはかない最期を遂げた田中男の死はさすがに大政黨總裁として、はたまた陸軍大將として、ふさはしい泰然自若たるものであつた、前夜、日本橋福井樓の有馬伯招待宴で氣焔をあげて十一時ごろ歸宅し平素の如く機嫌よく寢についたが午前二時ごろ胸部に苦痛を覺へたので水を一杯くれと女中を自分で起した位であつた、四時半ごろまでは家人も酒の呑み過ぎと思ひ令息龍夫君が下藥など飲ませ菅野博士の來診を求めた、博士から狹心症急變、危篤の宣言を受けて約十五分じつと苦痛を忍んでゐたが遂に一言も發することなく全く平然として僅かに「ウウウ」と唸き聲を漏らして永眠した、男の面には何等の苦悶の色もなく靜かな笑さへ漂はせてゐた

弔問使御差遣

【東京三十日發電】畏き邊りでは二日青山の田中男邸へ弔問使御差遣、三日葬儀當日は青山齋場へ勅使御差遣の御沙汰があつた

葬儀委員決定

【東京三十日發電】故田中男葬儀委員長以下左の如く決定した

委員長 高橋是清
副委員長 山本悌二郎
委員 高橋光威
委員 貴衆兩院議員

政友幹部が黨葬執行の協議

黨を代表し高橋顧問が燒香 黨務は葬儀後に決定

【東京卅日發電】政友會は田中總裁逝去につき二十九日午後六時より赤坂表町高橋是清氏邸に顧問、總務、幹事、各會長等の幹部聯合會を開き山本以下各前閣僚、犬養、床次、元田、岡崎、水野、鈴木、粕谷各顧問以下全部出席總裁の黨葬執行に關する協議を爲したが、葬儀豫定は午前十一時勅使を迎へ十一時半出棺、十二時二十分から儀式二時終了夫れより四時迄一般告別式、黨を代表して高橋是清氏燒香すること〻なり、尚此の際の黨の態度等に就ては顧問會の決定通り重要黨務一切の事項は葬儀終了後に決定すること〻なつた

大汽船に無電

大連汽船會社では同社所屬汽船新屯丸(一、五七七屯)及び新造ディーゼル船嵩川丸(一、七五〇屯)に夫々無線電信設備方を遞信局に申請中の處既に工事竣成し又檢定試驗にも合格したので何れも明十月一日から使用開始のことに決定したが關東廳では右船舶より發受する電報取扱上の利便を圖るため同日より右兩船に公衆電信取扱所を設置する豫定であると

けふ松田拓相安義を視察

諸問題の陳情を聽取して 安東發奉天に向ふ

【安東特電三十日發】松田拓相は豫定の如く今朝八時新義州ステーションホテルを出で平北道廳内を巡視して營林署、王子製紙等を視察して

府廳樓上 に於て昭和製鋼所、國境拓殖鐵道敷設、多獅島築港、國境道路開通等の諸問題につき長澤商議副會頭の陳情を聽き九時五十五分谷知事、伊達内務、財務各部長、伊藤府尹、古市警察署長、伊藤營林署長其他官民有志に送られ自動車を連ねて來安し直に領事館に入り安東有志に會見し荒川商議會頭より米穀調査會問題、商租權問題、朝鮮人問題等に關する陳情を聽取して

鎭江山に 登り安東神社に參拜し表忠碑前にて井上地方事務所長の安東狀況の説明を聽き再び自動車を連ねて新舊市街を視察し驛前ホテルに少憩して大分縣人會委員に會見し十時四十分列車にて多數官民の見送りをうけ奉天に向つた

安東よりは宇佐見領事、大崎警察署長、大津地方委員議長、荒川商議會頭等新義州に出迎へた又關東廳よりは西山財務部長、滿鐵よりは齋藤理事、松島農務課長が出迎のため來安した

前滿鐵正副總裁に記念盃を贈呈

在連支那名士から

星ヶ浦に居住する前國務總理潘復、李思浩の兩氏をはじめ在連支那知名士數名はかねて在任中、日支親善のため盡力せる山本、松岡前滿鐵正副總裁に記念カップを贈るべく上海に註文中であつたところ、このほど銀製の大カップ二箇が到着したので一兩日前代表者は滿鐵小日山理事を訪ひ同理事を通じて贈呈した

けふの佳き日に市民の歡び

東京放送局失態を演ず

御降誕の放送に當り 親王と誤報申し上ぐ

【東京三十日發電】東京中央放送局では今朝皇女殿下御誕生を放送するに當り内親王殿下御誕生と報ずべきを親王殿下御誕生と放送して一大失態を演じ一同恐懼してゐる

恐懼して訂正放送 手配の不備から

【東京三十日發電】御慶事を放送した東京中央放送局は七時頃宮内省から重大な誤報である旨の注意を受け北村技術部長は恐懼措く處を知らず遞信局と打ち合せの上七時三十五分宮内省正式發表を訂正として放送し更に午前九時全國中繼で矢部放送部長自らマイクロホンを通じて正式に訂正放送を行つた放送局が斯る大失態を演じた原因は御慶事放送の手配が全くなかつた爲めである

剃刀を振廻し漁夫暴れる

殺してやると樓主や酌婦を脅迫し捕はる

原籍熊本縣天草郡樋ノ島村當時住所不定漁夫岩本善作(三五)は二十八日夜八時ごろ大連老虎灘四料理店讃岐亭に暴れ込み抱酌婦清葉こと縄形マツエ(二八)の部屋に侵入し同人所有の鏡臺抽斗から西洋剃刀を取出し樓主和田イチおよび酌婦清葉を殺してやると振り廻し脅迫したのみならず清葉所有の座布團、敷布團等をズタく斬り裂き狂ひ廻るので驅付けた岸本巡査に制止の上暴行犯人として大連署に引致された

岩本は同樓に前後十七回も登樓しその都度清葉を落籍すると嬉がらせ玉代八十二圓および飲食代十五圓二十錢合計九十五圓二十錢を身上りせしめたもので欺かれたと知つた清葉から大連署に泣き込まれた事もある

えびの入荷餘り安くはない

旅順丸と大華丸とで 四十箱約二百四十貫

渤海灣内小龍山島附近で新に蝦の濃群を發見した關東廳水產試驗船旅順丸は二十九日夜漁獲の蝦二十七箱を持つて歸港し次で三十日朝大連の漁船大華丸も十三箱の蝦を漁獲して歸港した、尚現場には旅順丸よりの快報に驅付けた大連の漁船が多數集まり該蝦群を追ふてゐるが、中にも三吉野丸は多量の蝦を漁獲して居り今明日中に

歸港する さうで、右につき魚市場及水產試驗場伏本技手の談に依れば大連の漁船は蝦の縱列を橫に網を曳いて濃群のこぼれを漁獲してゐるので豫期した程の大漁がないのだとのことである、旅順丸と大華丸の漁つて來た合計四十箱約二百四十貫は三十日朝纜にかけられたが百目當り卸値三十八錢乃至四十錢、之が小賣市場で市民に賣られる値は六十錢見當で百目が七、八尾に當り例年今頃の

値段より 幾分廉いけれどもまだく春先の出盛り期の値段に比して遙かな開きがある

朝博第二觀光團

けさ京城着、會場へ

【京城特電三十日發】本社朝博觀察團一行は三十日朝九時四十分着列車で京城驛着、出迎へた支局員の案内で自動車に分乘し會場に向つた、本日の日程は終日博覽會を視察するが一行は何れも元氣旺盛である

女子競技振ひ新記錄續出

神宮水上大會の成績 大連チームはリレーで二着

【東京卅日發電】第五回神宮體育大會水上競技第二部第二日は廿九日午前九時より玉川プールに行はれ朝來の秋雨にもめげず好記錄に賑はつた、決勝一等記錄左の如し

△青年團四百米自由型 一着川畑益雄(熊本)五分三三秒
△女子二百米背泳 一着安岡利子(妙寺小學)三分三七秒六(日本新記錄) 一着生田美代子(臺北高女)同タイム
△青年團百米背泳 一着寺尾俊雄(神奈川)一分二四秒四、一着清川仲二(愛知)同タイム
△男子二百米自由型 一着浦木吉雄(明大)二分二六秒六
△女子二百米リレー 一着京都武德會チーム三分三一秒二(日本新記錄) 二着大連チーム
△男子二百米背泳 一着大島正雄(橫濱)二分五三秒二
△男子二百米リレー 一着明大チーム一分五四秒
△女子四百米自由型 一着市口房子(日本女子商業)六分二三秒八(日本新記錄)
△男子二百米平泳 一着鶴田義行(明大)二分五六秒六
△青年團百米自由型 一着樋口英一 一分五秒八
△女子二百米平泳 一着前畑秀子三分一九秒八(日本新記錄)
△男子高飛込混合競技 一等岩切政行(東京市立一中)
△青年團百米平泳 一着尾崎庄太郎(京都)一分二七秒
△女子五十米自由型 一着安藤操三五秒八(日本新記錄)
△男子四百米自由型 一着武村清(明大)五分一五秒二
△男子百米自由型 一着高石勝男(早大)一分〇秒六
△男子百米平泳 一着鶴田義行(明大)一分一九秒
△男子百米背泳 一着片山謙吉(濱松一中)一分一七秒六
△青年團二百米リレー 一着京都チーム二分〇秒四
△男子八百米リレー 一着明大チーム九分四六秒

斯くて第二部を終り青年團競技は京都府二十九點を得て優勝した、尚全日本水泳競技聯盟は第二部一般競技の決勝三着迄を昭和四年の選手權保持者と共に明年東京の極東オリンピック大會に出場せしめ同じく女子の右のものはオープンに出場せしむる事となつた旨發表した

生活改善の講演會

プログラム

滿鐵社會課、鐵道部、社員會主催の松浦醫學博士及び益富政助兩氏の生活改善講演會は左のプログラムによつて催される

▲十月三日午後四時半協和會館 生活費半減健康三倍加 松浦氏
▲十月一日午前十時日出町の母の仕事會(婦人を中心として)近代文化の脱線 松浦氏
▲同三日午後四時半協和會館 生活半減健康三倍加 松浦氏
▲未定 益富氏
▲同四日午前九時半播磨町家庭研究所(婦人を中心として)生活改善の鍵を握るもの 松浦氏
▲同日午後一時より沙河口家庭研究所(婦人を中心として)生活改善の鍵を握るもの 松浦氏

ハゲと「必ずなほる薄毛」

地肌も髮も傷めず美事に治す貴重な研究發表、婦人倶樂部十月號

山東馬賊團の頭目を逮捕

大連署が秘密裡に活動し 支那官憲に引渡す

芝罘支那官憲より關東廳外事課を經ての依賴により大連署では約十日ばかり前より極秘裡に活動を開始し何事か搜査中であつたが二十九日午後沙河口方面と千代田町において原籍山東省登州府棲霞縣當時住所不定無職李孟慶(二八)原籍同省同府、萊山縣當時住所不定無職于永檀(四三)原籍同省同府棲霞縣當時住所不定無職潘洪昌(三〇)の三名を逮捕、三十日急報に接し來連した支那陸軍新編第三師二部參議袁寶琦ほか六名に身柄を引渡した

右の中潘洪昌は山東に於ける大馬賊團の頭目にして李孟慶、于永檀はその副頭目格であり部下約百名を有し山東一帶にて强掠殺傷、放火、暴行の外或ひは人質を拉去し身代金を强要する等總ゆる兇暴を恣にし官憲の搜査嚴重を極めるや私かに身を以つて遁れ來連の上潛伏してゐたもので潘は大連に於ても數回の竊盜を働いてゐると

彌生高女の記念運動會

けふの佳日に

彌生高等女學校創立十週年記念陸上運動會は三十日午前八時から同校庭で行はれたが内親王殿下御降誕の目出度い日となつたので生徒の顏にも自と一層の喜びの色が溢れ、澄み渡つた秋の空氣を力一杯に吸つて胡蝶の樣に嬉々として競技を進め、十一時二十分一年生の可愛いセーラーダンスで無事に午前の部を終り、零時廿分から午後のプログラムに移つた

日英ラグビー戰 來る二日擧行

目下大連に停泊中の英國東洋艦隊サフオーク號歡迎のため來る二日午後三時より大連運動場に於て同艦乘組員對滿鐵及び大連倶樂部との聯合軍とのラグビー蹴球戰を擧行する事に決定した

馬車馬の狂奔

散々暴れる

二十九日午後三時十五分ごろ沙河口白雲山馬車收容所内馭者楊盛良(三七)の乘用馬車は越後町二十八番地に支那客を送り客の花を持つて下車した際曳馬は何物かに驚いて狂奔し攝津町を過ぎ能登町角に差し蒐つた時步道に乘り上げ路上に放置して置いた能登町四六苦刀王以堂(三三)の自轉車二臺を挽倒し更に能登町を下り若狹町を右廻りし北走し第一タクシー前で前方進行中の八幡町車夫合宿所内車夫孫玉亮(三三)の人力車に追突しこれを轉覆せしめ信濃町市場入口で漸く停車した

之れが爲め自轉車は滅茶苦茶に破損され九圓五十錢、人力車も同樣十四圓七十錢、馬車は三十圓の各損害を蒙つた

不都合な運轉手

轢き倒して申告もせぬ

廿九日午前九時十分ごろ鐵嶺町大タク運轉手松吉岡(三三)は「大四六四號」自動車を操縱し若狹町より春日町八番地車庫に歸つた際、通行中の壹岐町二九中根セツ(三三)を轢き倒した右足關節に治療三週間を要する打撲および捻挫傷を負はせまたその旨警察へも申告しなかつた爲め直ちに告發された

キ博士夫妻

一日朝着連の筈

コロンビヤ大學テーチヤースカレヂの教育哲學教授にしてデュウイ博士らと共にこの方面の權威であり邦譯「文明の推移と教育」で知られてゐるキルパトリック博士夫妻は太平洋問題調査會に出席のため同調査會書記長カーター氏らと共に一日午前八時、大連驛に到着の筈である、なほ同博士は今年八月下旬、英國ケンブリッヂ大學にて開催された成人教育世界大會に出席しての歸路であつて二日直ちに天潮丸にて天津に赴く筈である

遷宮式遙拜

金刀比羅神社では來る十月二日午後七時伊勢皇大神宮御遷座遙拜式を五日午後七時には豐受大神宮御遷座遙拜式を役員參列の上嚴かに執行する、また市内惠比須町黑住教大連教會所にて兩日共午後八時より遙拜式を執行すると

理髮助手 數名募集本人來談 大連常盤橋 中央理髮館 電話二一三〇三番

うなぎ丼 八十錢
蒲燒 小鉢物 十五錢
白鶴 三十錢
會席御料理 折詰仕出し
伊勢町橫 天正 電六七三八番

公開僅かに三日!
支那の名女優劇 一座特聘
十月一日(火)二日(水)三日(木) 毎夕七時半開演
會場 協和會館・會費金三圓・金二圓
主催 中日文化協會

食器界の華命兒
ハゲヌ、コワレヌ 一代道具
宮内省陸海軍御用品
謹告
弊社製品萬年漆器は滿洲支那一手販賣を下記田口商店へ代理致させ居候間御用命は同店へ御申付被下度候御用命先に御迷惑さるゝ旨應々承り候に付謹告仕候
神戶 日本化學漆器株式會社
滿洲支那一手販賣店 田口商店
專賣特許 萬年漆器

晉期 十月一日 至 五日
新柄流行 半襟陳列會
場所 浪速町四丁目
主催 松坂屋商店

十月一日より 五日まで
先づ!御覽下さい
婚禮衣裳陳列會
お年頃のお孃樣親御樣とりわけお話の進むお方樣は見逃せぬ此の催し
京呉服大廉賣
小濱小紋 十三圓より
羽二重丸帶 十三圓より
京御召 十三圓より
外お徳用切色々
新荷着 主婦の友紋銘仙 婦人世界近代調銘仙 今年の流行ショール
三井呉服店 電話六六六五番

寄裂見切反物大賣出し
・十月一日より五日まで……於三階
年中行事のうちで最も華やかな大賣出しで御座います。冬の御支度として御徳用な反物類を豐富に取揃へまして破格提供お寒さの御用意と致しましてメリヤス類毛糸製品等の實用品澤山に陳列致します何卒御用命の程偏に御願ひ申し上げます
格安洋品雜貨大賣出し
・十月一日より五日まで……於三階
三越 ・大連・

金解禁座談會 (本社主催第二回)

滿洲經濟界への影響と對策(一)

出席者(イロハ順)
今中長氏
井手正高氏
原田耕一氏
平田驥一郎氏
渡邊精吉郎氏
鈔業 栁澤幸男氏
正隆銀行 山本豐吉氏
關東廳 山中岩次郎氏
大連商議 山口啓三氏
其他 本社記者

本社經濟部主催の第二回金解禁座談會は二十七日後七時から敷島町五品ビル樓上に於て開催、[illegible]

記者。第一回座談會では[illegible]

[illegible]

渡邊。常に一般と滿鐵は逆だ、銀高好景氣時代には滿鐵はピイピイしてゐたが、昨今はこれと反對である

記者。つまりサラリーマンだいゝ譯ですネ

平田。そうです、金拂ひの俸給者に限り……

一體日本人は

渡邊。一たい日本人は爲替觀念に乏しく日常生活に於て金銀の關きを無視して支拂つて居るから假にこのため一日五錢の損をしてゐるとしても在滿邦人二十萬人と見て年に三百數十萬圓を支那人にとられてゐる勘定だネ

井手。まち／＼の議論になつたが方向を定めて話を進めたらどうです

輸出の影響は

記者。――では輸出の方面を話題にして、先づ特産の影響はどうでせう平田さん

平田。その方のエキスパートでないから分らぬが、先刻も云つた通り歐洲向を取扱つてゐる邦商には有利でせうナ

渡邊。殊に銀安で牛肉の輸出が增加した、最近には五百頭も出た

特關か銀安か

山中。それは銀安よりも特惠關稅のためではないか

渡邊。イヤそんなことはない、統計を見ても判るが大體に於て銀安が主因だよ

海運界の影響

珍妙なる影響

輸出と輸入と

支那側買力減

[illegible]

對歐海運界は大體に保合狀態
現在は二十六、七志　例年の慘落は見まい

一般の對歐海運市況を觀るに大體に於て保合狀態を續け居り例年運賃率の慘落を見る十月下半積(端境期)に對しても廿六、七志所の比較的好調を持して居るから、此の儘に進めば新穀出廻り期たる十一月下半の卅一、二志、十二月、一月、卅三――五志現出は差して難事たらざるべく、露支問題に基く激增船腹と南下大豆數量との關係も順調に調節せられ、目下は只輸出數量激增による全般的活況が當地市場を支配し居るを以つて端境に依る現狀維持の儘經過するものと觀測されてゐる

二、三十萬噸の出炭減少か
内地の送炭制限や南支排日で打撃を受けた撫順炭

[illegible]では既報の如く更に第二回(十、十一、十二の三ヶ月)の送炭五分減を實行することゝなり滿鐵にもこれが實行方を要求して來たので滿鐵としては既定增産計畫に非常な狂ひを生じさうな形勢となつたので近く小川販賣課長は此の局面打開の爲め上京する筈であるが、販賣課としては内地に於ける工場船舶の多數消費者側の希望に添ひ飽く迄優良炭の廉價供給、增産既定計畫遂行の二大原則を固持して内地炭業界に臨むことゝなる模樣である

一般とは逆だ

滿洲に於ては

安定迄の期間

[illegible]

滙申市場に就て (一)
三井銀行出張所長 李 家 齋

[illegible]

り外方法がない

◇

然らば何故に錢鈔取引所内に於てかゝる別種の取引が行はれて居るかと云ふに之は全く大連若くは滿洲奧地の支那貿易商が上海に對する輸出入貿易決濟の必要から生じたものである、即ち輸入商は代支拂の爲めの上海宛送金に就て兩を買入れねばならぬのである、所が此の紗たる上海に替へねばならず又上海よりの輸出商人は上海に於て受入れた兩を賣却して銀圓に替へねばならぬ、かゝる事要素となつて居る、元來大連の銀相場は上海の銀相場に比して大體劃高の常態に在る、之れには種々複雜なる政治的並に經濟的原因があるが其根本の理由は上海が銀の輸出入極めて自由であつて支那中銀價最も割安なるに對し滿洲が巨額の特産の産出を有し銀の不斷の消費地であるからである

◇

そこで上海で銀を買ひ(金圓賣)大連で銀を賣る時は(金圓買)其間に多少の利鞘が獲得せらるゝ譯で、上海筋と稱する支那人の一部(上海では大連マーチヤントと謂はれて居る)が大連、上海を股にかけて大規模の鞘取を行ひ常に上海標金市場及び爲替市場に大なる影響を及ぼして居るのであるが其の鞘取の採算の基礎をなすものは滙申相場であるから大連、上海間の銀相場の鞘取りの爲めに銀圓對上海標金又は銀圓對爲替の賣買をするのであるが若し滙申が單に採算の目標に止むる場合には銀圓對標金又は爲替賣買は單なるヘツヂに過ぎず即ち金圓對銀相場の變動から生ずる所の危險をカバーする

に止まりて完全なるカバー取引として最後的に大連上海兩地の銀相場の鞘を決定し之を獲得する爲めに金圓對銀相場のみならず採算の基礎となしたる銀圓對上海兩相場の變動に依る危險をもカバーして置かなくてはならぬ

◇

然るに如此重要なる要素である滙申相場が銀圓賣買の市場の如き一定の市場組織を有せず且相對賣買に依つて現物取引のみが行はれ而も其出合を求むる極めて困難で先物取引に依る採算に於て全然滙申は單なる目標と化し現實の採算は不可能となるから右の取引からすれば取引所の物件とし上海兩を上場し銀圓同樣先物取引の行はれる樣になれば取引の圓滑を期し得らるゝと云ふもので此意味に於て滙申上場問題が議せらるゝに至つたものと想像する

滙申市場

[illegible]

一人一言
重要物産組合書記長　照井長次郎氏

世上大連の油房工業が全く行詰つたものと說く人あるが吾々はそうは考へぬ、例へば一昔までは肥料と言へば必ず鰊粕ならざるべからずとせられたものであるが、豆粕の出現によりて肥料としての需要は激減を免れなかつた、然らば鰊粕が全く影を沒してしまつたかと言へばそうではなく依然として或る部分には使用せられてゐる、從つて肥料としても豆粕の需要が割安の硫安に壓倒せられたにせよ直ちにその影を沒するものでないことは言ふまでもない

▽――△

飼料としての需要漸く旺盛ならんとするに當つては特に其感を深くせざるを得ぬ、只茲に一考すべきは單に生産物としてのみ考へず之を商業的に優秀なる技術による工業的生産物として充分滿洲豆粕が如何なるものであるかを宣傳しなければならぬことだ

▽――△

よし技術に於ては現狀の如き拙劣さではあつてもその實物が如何なる役割を演ずべきかを遺憾なく紹介することによつて打開の途は自ら開けるものと信ずる

九月下旬における生産高は五萬六千枚で中旬の四萬四千枚より一萬二千枚の增加を示して居り、僅かながら端境期迫ると共に增加の傾向を示した下旬の生産高を各日別に示せば

	生産高	工場數
二十一日	五、〇〇〇枚	四
二十二日	三、〇〇〇	四
二十三日	三、〇〇〇	二
二十四日	六、〇〇〇	三
二十五日	五、〇〇〇	三
二十六日	七、〇〇〇	四
二十七日	五、〇〇〇	五
二十八日	七、〇〇〇	四
二十九日	[illegible]	四
三十日	六、〇〇〇	四

下旬貿易出超額
一千九百餘萬圓

【東京三十日發電】九月下旬の對外貿易は左の如く一千九百四十四萬六千圓の輸出超過を示した(單位千圓)

輸出	五六、六八六
輸入	三七、二四〇
出超	一九、四四六

金解禁の聲も商品界は影響薄
株式錢鈔兩市場に多少響く

大連商工會議所調査による金解禁の聲が商品界に及ぼせる影響は左の通りである

株式錢鈔兩市場稍々波紋を描いた外、他は實證的影響として認むべきものに乏しい、即ち商品市場にありては綿糸は七月中九月限が高値二百二十九圓二十錢、安値二百二十圓九十錢にて多少の騰落を見せたが、八月に入りて定期取引九月限が二百三十二圓三十錢の一値取引があつたのみで殆んど暴落なく銀崇の軟調に商談捗々しくないが需要期の接近で弗々買物現はれ、相場亦幾分硬化したが未だ當用買の域を脫しない、麻袋は産地の銀建に對し當地は金建なるを以て價格の低落を招來すべきであるが恰も産地職工の罷業にて産地高を呼び强弱材料の相殺となり大して變動なく取引も閑散を呈しつゝある、其他麥粉及砂糖は相場の變動に伴ひ取引も稍活潑なるものあるが之れは寧ろ海外主要産地の事情に原因せるものであつて、特に金解禁問題の擡頭に因れるものと認められない

油房業の不況刻深
九月中豆粕生産は十四萬枚

大連油房聯合會の九月中に於ける豆粕生産高は十四萬枚にして前年同期の十四萬四千枚に比すれば四千枚の減少である、更に前月中の五十萬二千二百枚に比すればその三分の一に達せず油房業の不況は益々深刻味を帶び來つて居る、但八月中の五十萬二千二百枚は例外で一般的に見て九月に入れば今少しの生産を觀るべきものであ[illegible]

關東州鹽收穫高
今期は四億萬斤見當
値段は昨年より五、六錢安

今期の關東州鹽の採鹽は多量のストツクを藏してゐる爲め操短を餘儀なくされ例年より一ヶ月繰上げ八月末を以て採鹽を終つたが今期收穫高は約四億萬斤と豫測され、約二億萬斤のストツクを合せて本年在鹽高は六億萬斤であるが、昨今漸く需要期に入り朝鮮方面に弗々移輸入を見、專賣局買上品も稍出されるので餘程緩和されるであらうが、なほ多量のストツクは免かず當業者は對販路の擴張に腐心してゐる、なほ昨今取引値段は昨年より斤につき五、六錢安く三十四、五錢で引合を見てゐる

株市場滿鐵株
保證金決定

大連株式市場では現物取引の滿鐵新株の賣買保證金を一株につき四圓、保證金代用價格を滿鐵親株四十圓同新株二十五圓と決定

鮮銀券
廿八日(前週末)現在の朝鮮銀行券發行高は左の如くである(單位圓)

總額	八九、七五四、四五四
正貨準備	四〇、四三〇、一六三
保證準備	四九、三二四、二九一

銀行市場臨時休業
十月一日は皇大神宮奉遷のため大連神社祭禮、翌二日は大連市内各銀行及特産、株式、錢鈔、商品の各市場共臨時休業すると

黄塵

◇…此の頃市中の商店にして二三割乃至五割方の割引下げで投げ賣りを行ふものが續出して居る。

◇…投賣り品は主として時計その他貴金屬類だがソレが果して眞の割引賣出しであるか何うかは甚だ疑はしい。

◇…正札を引上げて置いてその二三割乃至五割引では割引賣り出しでも何でもない。

◇…割引き賣出しで客を吊り實際は割引値段の方が一般市價よりも高いと云ふ例があるとしたらどうだ。

◇…この位人を小馬鹿にした話はあるまい。

◇…大連にはマサカそんな不正商人もなからうと思ふがまた全然ないとも保證は出來ない。

◇…一般需要者並に取締り當局の注意を望む。

市況

特産

出廻り多く大豆低落

大豆は追次新物の出廻あり既に二百二十車以上を算し賣方人氣弱く現物先物共に低落他は新味なく平凡大引、現物大豆は油坊五車、丁新昌、建成、裕發祥で十五車、豆粕は三菱のみで一千枚の手合はせ今日の油坊生産高は九千枚、操業工場は四軒

◇定期前場(銀建)

▲大豆(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	七二四〇	七二一〇	七二一〇	七二一〇
十一月末	七〇一〇	七〇一〇	六九八〇	六九九〇
十二月末	六六三〇	六六五〇	六六三〇	六六四〇
一月末	六六四〇	六六五〇	六六二〇	六六三〇

出來高 一二百二十車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	二一九〇	二一九〇	二一九〇	二一九〇
十一月限	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇	二二〇〇
十二月限	二二五五	二二五五	二二四五	二二五〇
一月限	二二五五	二二五五	二二五五	二二五五
二月限	二二五〇	二二五〇	二二四五	二二四五

出來高 六萬七千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一九七〇	一九七五	一九七〇	一九七五
十一月限	—	—	—	—
十二月限	一九六〇	一九六〇	一九六〇	一九六〇
一月限	一九五〇	一九五〇	一九五〇	一九五〇
二月限	一九三〇	一九三〇	一九三〇	一九三〇

▲高粱(軟調)單位厘

出來高 六千箱

◇現物前場(銀建)

▲包米(出來不申)

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	四四二〇	四四二〇	四四二〇	四四二〇
十一月末	四四一〇	四四一〇	四四一〇	四四一〇
十二月末	四四〇〇	四四〇〇	四四〇〇	四四〇〇
一月末	四四一〇	四四一〇	四四一〇	四四一〇

出來高 百七十七車

	寄付	大引
混保大豆(袋入七四三〇)	七四三〇	七四三〇
出來高	二十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二四一〇	二四一〇
出來高	一千枚	
豆油	一九七〇	一九七〇
出來高	五百箱	
高粱	四九五〇	四九〇〇
出來高	五車	
包米	出來不申	

錢鈔

標金軟りで鈔票軟弱

今朝の海外材料としては倫敦銀塊廿三片十六分の五と(同事)先物は廿三片八分の三と(同事)紐育は五十仙四分の一と(四分の一安)孟買は五十三留比十六分の七と(十六分の一安)滙申は七十兩三七五、大洋は九十一兩三十五、日米は四十七弗十六分の十五と(十六分の一高)米日は四十七弗十六分の十五と(同事)英米クロスは八十五仙十六分の十三と(三十二分の十七高)米支は五十弗十六分の五と(十六分の三安)標金は四百二十二兩五と寄り二十四兩五と止め當市の銀價は軟弱を呈した

定期喰合高(廿八日帳入)(前日對比較△印減)

大豆	五二九八車	三七車
高粱	二七九九車	△一八〇車
豆粕	九六一千枚	四一千枚
豆油	一八二〇百箱	二五百箱

◇定期取引(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	八三五	八三五	八三〇	八三五

出來高 期近 五百二十三萬圓

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	八三五	一二九〇	一四三〇
十時	八四〇	一二九五	一四三〇
十一時	八三五	一二九〇	一四四〇
十二時	八三〇	一二九五	一四四五

出來高(銀對金 七十萬六千圓　銀對洋 三萬九千圓)

商品

前場

◇麻袋(低落)産地情報は青鐵共四分の一安、爲替同事と低落傳へ加ふるに銀票二三十錢安に氣薄く期近は保合なるも先物は二三厘方の手唱へにて引際氣配は現三十五錢、十月三十四錢五厘、十一月三十三錢二厘、十二月、一月三十三錢、二月三十二錢八厘見當であつた

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	延十一月末	三三三一	一〇
同	同	三三三二	一〇
同	延十二月末	三三三〇	二〇

出來高 四萬枚

◇綿糸布(保合)米棉一二十錢高印棉保合、大阪三品受渡休會にて當市は加ふるに銀票不味に氣乘薄く無味閑散裡に散會した

◇麥粉(出來不申)

商品後場受渡につき休會

商品受渡高
延九月限

大連商品市場における九月限商品受渡高は綿糸扇面標百十五梱代金二萬五千五十圓で鐵筋新麻袋の受渡高は二十六萬枚、代金九萬二千四百九十圓であるが各取引人別に新麻袋の賣買高を示せば左の如し(單位千枚)

取引人	賣	買
盛昌洋行	二〇	三〇
福聚昌	一〇	四〇
鼎新昌	一〇	二〇
三井物産	六〇	四〇
大同貿易	三〇	二〇
益泰祥	一〇	—
同別口	二〇	一〇
盛昌別口	二〇	九〇
		一〇

株式

内地は小堅く當市保合

今朝大新短期寄は五十錢高新東六十錢高を入れたが當市は氣配變らず五品は一二十錢高新豆錢鈔も保合閑散であつた現物の新は五十錢高新東一圓二三十錢高鐘新一圓安出來高定期百二十枚現物四百二十枚

前場

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	三三〇	—	三三一〇
新豆	寄	三三〇	—	—
新豆	引	—	—	—
錢鈔	寄	—	—	—
錢鈔	引	—	—	一八八
新東	寄	—	—	一〇九四
新東	引	—	—	—
五品	中	二九	—	三三一
五品	引	—	—	—

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	二二九	三三〇	二二九	二二九
商信	—	—	—	—
新豆	一三一	一三一	一三一	一三一
錢鈔	—	—	—	—
氷新	—	—	—	—

◇現物(乙部)

大新 寄 九三〇 引 —
新東 寄 一〇八七 引 一〇八六
鐘新 寄 一〇八〇 引 —

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代渡	日步
五品	三一〇	四一〇	一〇	三
商信	三一〇	—	四〇	三
新豆	三三〇	一〇	一〇	三
錢鈔	一六五	七〇	渡四〇	逆四
氷新	三三五	—	一〇	三
新東	一〇九〇	四〇	渡一〇	逆四

後場(保合)

◇定期

銘柄		當限	中限	先限
五品	寄	二九	三一〇	三三二
錢鈔	寄引	—	—	一八七
新東	寄引	—	—	一〇九九
五品	中引	二九	—	三三二

鐘新	寄 一〇九〇 引 —

株式出來高(廿九日)

定期	二五〇枚
現物	七六〇枚
合計	一、〇一〇枚

株

休日明けの内地諸株は東西兩市場共小軟りを報じたが當市は相變らず人氣冴へず無味閑散な場面であつた▲殊に昨今、地場株に對しては全く人氣離散し新東一本の取引に市場の人氣がつながれてゐる狀態であるは地場としては一考の必要がある▲單に内地の寫眞相場だけに市場の命脈がつながれて行くと言ふことになれば地方取引所として存立の意義に疑を生ずるのみならず地場市場としての發達を阻することと出來ないであらう▲市場は振興策の一助として餘りに低率に定められてゐる新東株の手數料の如きは今少し引上ぐる必要はないであらうか

豆

休日明け今朝の定期は銀市の軟弱商狀を眺めたが響かず各品共に軟調大引▲大豆は天候良好の爲め追次新物の出廻り多く既に二百二十車以上算し賣方人氣弱く現物先物共に低落▲歐洲 買氣一服頃日來內地の買ひもあつたがこれも亦一服の形ちであるから目先弱氣配と見られてゐる▲高粱は納の崩れ一巡のていで又現物の買ひも少なく先物軟調へ出廻りも相當ある豫想し裕昌源が相變ず毎日三十車ばかり買つてゐてやつと相場をさゝへて居るに過ぎないから裕昌源の買ひが一服すれば暴落はまぬかれまい▲裕昌は裕昌源の態度に憤慨してか奧地で相當買つたそうだ▲買氣一方賣一方の二人の相撲さていつまで續くか▲油坊では不況打開策研究の爲め今朝も亦中西理事眞先きに立ち小臨時委員會を開催してゐた▲不況は別問題として熱心な點は買つてやらねばなるまい

銀

海外材料としての銀塊は倫敦同事、紐育は四分の一安、孟買は十六分の一安▲爲替は日米十六分の一高、米日同事を入れ上海標金は四百二十二兩五と軟りに寄り月末決濟關係等にて上伸し二十四兩五と止めた▲地場鈔票は標金の軟りに添ひ八十三圓臺を低迷して大引▲標金は目前軟り模樣であるが日米落付き銀塊も目前大した安値もないであらうから地場鈔票も目先き弱保合であらうと見られてゐる▲錢鈔市場振興策として又滙申上場、限月、延長等も種々協議に上つてゐるらしい▲延取引にしろ滙申上場にしろ最善だと考へれば遠慮なく意見を發表して市場振興の爲に努力してほしい▲あまり消極的行動は考へものではなからうか

市場電報 (三十日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二三片十六分五
同先物	二三片八分三
紐育銀塊	五〇仙四分一
孟買銀塊	五三留比十六分七
英米爲替	四八四弗八五仙十六分十三
米日爲替	四七弗十六分十五
米支爲替	五〇弗十六分五

棉花

●米棉(換算二十五錢高)

現物	一八仙五五
十月	一八仙五一
十二月	一八仙六〇
一月	一八仙六六
三月	一八仙八四
五月	一九仙〇八

●印棉

ベンゴール	二四六留比
ヴローチ	二四〇留比
オームラ	二〇〇留比

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	一七六〇〇	一七六一〇
大新	一六三八〇	一六三五〇
鐘紡	二四八〇〇	二四八六〇
鐘新	一〇九一〇	一〇九一〇
日糖	—	—
郵船	五九〇〇	—
東新	一〇九四〇	一〇九四〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
東株	—	—
東新	—	—
五品 當	—	—
五品 中	—	—
五品 先	—	—
豆新 當	—	—
豆新 中	—	—
豆新 先	—	—
同(短期)寄値	新東 一〇八七〇	五品 一三〇〇
引値	一〇八七〇	一二九〇
高値	一〇九二〇	一三一〇
安値	一〇八七〇	一二九〇

大阪期米

	前場寄	前場引
當限	二八九〇	二八九六
中限	—	—
先限	二八〇一	二八〇三

東京期米

	前場寄	前場引
當限	三〇〇〇	三〇四〇
中限	—	—
先限	二九九九	二九九〇

大阪綿糸

	前場寄	前場引
十月	—	—
十一月	—	—
十二月	—	—
一月	—	—
二月	—	—
三月	—	—
四月	—	—

大阪棉花

寄付 —　大引 —

神戸豆粕

	前場一節
當限	—
先限	—

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
九月	—	—
十月	—	—
十一月	—	四三一〇
十二月	四三〇〇	四三〇〇
一月	—	—
二月	—	—

印度麻袋

鐵筋直積	三六留比三分一
青筋直積	四二留比〇分〇
爲替相場	一三三留比三分一

奧地市況 (三十日前場)

特産

▲大豆

		寄付	大引
開原	十月限	一〇七、〇〇	一〇八、一〇
	十一月限	一〇、一〇	一一、一〇
	十二月限	一〇、一〇	一一、一〇
長春	十一月限	一六、五五	一六、六〇
	十二月限	一六、七〇	一六、六六
	一月限	—	—
哈爾賓	十月限	一八、四七	一八、四三
	十一月限	一八、四七	一八、四五
	十二月限	—	—
公主嶺	九月限	—	—
	十月限	—	—
	十一月限	二、二〇	—

▲高粱

		寄付	大引
開原	十月限	三三、五〇	三三、〇〇
	十一月限	三三、五〇	三四、八〇
	十二月限	—	—
長春	十月限	一四、三〇	一四、三七
	十一月限	一三、六八	一三、三六
	十二月限	二二、八〇	二二、四五
公主嶺	九月限	—	—
	十月限	—	—
	十一月限	一、三〇	—

▲小麥

		寄付	大引
哈爾賓	九月限	二一、四五	二一、二五
	十月限	—	—
	十一月限	二一、四五	二一、四五

錢鈔

		寄付	大引
奉天(奉票)	現物	七二四〇、〇	七二七〇、〇
	先限	七二四〇、〇	七二一〇、〇
開原(奉票)	現物	七二九〇、〇	七二五〇、〇
	先限	七〇〇〇、〇	七〇九五、〇
同(鈔票)	現物	七〇一〇、〇	七二二五、〇
	先限	—	—
安東(鎮平銀)	期近	一、一六五	一、一六五
	遠期	一、一六四	一、一六〇
哈爾賓(大洋)	現物	三八、八〇	三八、一〇

手形交換高 (三十日)

金	一、三三六枚	四〇、一〇一、〇五五圓
銀	一五四枚	九九九、四四四圓

上海爲替情報

【上海三十日發電】田中政友會總裁の死去に支那人買ひ人氣三井圓十三片八十六兩十六分の十一ポンド三片十六分九賣りに下押したるも滙豐、麥加利銀行ポンド十月三片四分一買氣あり内地出超見越で圓高銀安を見込み支那人も爲替買氣强く大德成、裕豐永、福昌の買ひに上げたるも日米決濟滙豐建値二十四兩二匁なるも大の筋金五千本賣り伸惱む、あと三井安値買氣住友は賣る

上海標金

寄付	四二二兩七
高値	四二五兩二
安値	四二二兩五
大引	四二四兩六

爲替相場 (三十日正午)

正金(銀勘定)

日本向參着賣(銀買)	八一圓〇〇
同十五日買(同)	八四圓〇〇
上海向參着賣(銀買)	七二兩〇〇
倫敦向電信賣(銀)	一志七片十六分十三
同二ヶ月買(同)	一志八片八分三

正金(金勘定)

倫敦向電信賣(圓)	二志十一片八分三
信用付二月買(同)	二志〇片十六分三
米國向電信賣(百圓)	四九弗四分三
同九十日拂買(同)	四九弗〇分〇

鮮銀(金勘定)

倫敦向電信賣(百)	二志十一片八分五
同二ヶ月買(同)	二志〇片十六分三
紐育向電信賣(金買)	四九弗十六分十三
上海向電信賣(金買)	六六兩四分三
同 賣(銀買)	八四圓〇〇
日本向電信賣(銀買)	八〇圓六五
同十五日拂買(同)	八〇圓六五

經濟部電話 八四五五

習字速成法

どんな字の下手な人でもスグ上手に書け、惡筆より受くる苦痛、恥辱其他色々の損害を除くには、本會の習字速成法によるより他に途がない。僅かの會費と短い日月で書の法則が分り、立派な能筆となれる最新最良の習字速成法の内容見本附會則は東京本鄕帝大正門前電話小石川二〇一〇帝國習字速成學會へハガキで申込めば無代進呈する

惡筆は一生の損

内容見本會則 無代進呈

産婦人科
産室完備入院隨意
婦人の病は婦人の手で
女醫 永井清子
永井婦人醫院
大連市若狹町四十三 電話三六六六番

大連敷島町
おいしい新米 安東(ツ)印特等米 一叺 九圓二十錢
新米は毎日の標相場が變ります其の都度御問合下さい
安く賣る店＝良い品賣る店＝河三屋
素敵らしい出來生への銘酒楠宗正 一升一圓
(當分の間一升毎に粗品進呈)
電三四七七番

標商
秋が來た
働きがいのある秋が
まづ健康と……まづ品質
常に新型と嗜好にしつくりと
着心地良き洋服は
まづ定評ある坂本で
標目の店弊＝一貫始終
■生地の吟味
■技工に丹念
■價格は勉强
は購ふ身になつて
坂本洋服店
大連市信濃町四五番地
電話七〇二〇番
振替大連二二一三番
(輸入組合商品券歡迎)

セトモノの御用なら專門店の牧川本店へ
義太夫本滿洲發賣元
美術陶器 卸・小賣
大連吉野町二三
牧川洋行
電話四四一五番

平安異香 (126)

葉多默太郎作 中一彌畫

鳩を賣る男(七)

師輔の耳聞では勸修寺師輔、夢之輔の言葉を事もなげに笑つていふ。

「七悲山の張本夢之助が賣りに參つた鳩ぢや、何れ安いものではあるまいが、承知ぢや。思ふ存分に買うてとらすぞ」

「なるほど、流石は常世の才人師輔殿、分りがよくてよい。では取引にかゝるが、黄金五百兩、これで頂かう」

「ほう、五百兩、吹いたな。鳩一羽の代價が五百兩か、へ、へ、へ」

五百兩と聞いて師輔は吃驚したまことこの男のことだから五百兩請る氣かも知れないと思ふと青くなつた。が、まさか——といふ氣もする。駈引だとすると、それにまともに引懸つてはつまらないで輕く受け應へしながら夢之助の賊意を探りにかゝつたのだが、すぐ例の、利刄のやうな眼に射竦められて、笑つてしまはうとした笑ひが途中でこぢれて、笑へなくなつてしまつた。

夢之助は例の穩かだが、ぐつと止めて刺すやうな凄さを感じさせ聲でいふ。

「一人の娘の命を購はうと思つて持參した鳩が、假令黄金を山に積んでも足りない筈だが、餘り無理をいふのは氣の毒だから五百兩と決めたのだが、高いとでも思はれるか。人間一人の命を御邊は一體どの位に見積つておるでだ。五百兩では高いのか。黄金が惜ければその五百兩で御邊の命を買つてもよい。幸の命が五百兩で、御邊の命が一萬兩といふ理由はない筈だな。師輔殿、命をわしに賣るか」

「いや」

ゴクリと師輔は唾を呑んだ。

「五百兩、よからう。買つてとらすぞ」

青くなつて立たうとすると、

「お待ちなさい。もう一つ賣り物がある」

夢之助がいふのだつた。

師輔はもう根も氣力も根拔きにされたやうに、へたへたと坐つて落着かぬ眼で夢之助を見る。と、その目の前に一卷の書翰を擲げて

「師輔殿、序だからこれを買つて頂かう」

といふのだつた。

師輔は夢之助の顔から膝下へ目を落してその書翰を見た。

二三行讀んだと思ふと、あわたゞしく卷紙の終りを展いて署名を見て、

「あつ」

といつた。が、そのまゝ目を閉ぢて默つてしまつた。

不思議でたまらない。何故この書翰が此男の手に入つたらう——書翰 伊豆の賴朝の直筆で、先殿鐵賈吉次が持つて來たものだがあの時燒けて灰になつた筈だ。それがこゝに生々しく生きてゐる。何故だ。これはどうしたわけだ——

何だか、よつてたかつて陷穽にはめられたやうで、師輔は無闇にいら〳〵してきた。

この不遜至極の盜賊め、夢之助も糞もあるものか——

いきなり書翰を摑んで燭臺の中へ投こんだ。同時に夢之助の襲擊を覺悟して太刀を取り直したのだつたが、夢之助は動かなかつた。

やつたな——といふやうな顔で、燭臺の中で火になつて燃える書翰を靜かに見てゐるのだつた。

師輔は自棄な狂人のやうな聲を立てゝ笑つた。

「ウハ、、、……」

「これでよい、これでよい。萬物灰になつて消しだウハ、、……」

夢之助は笑ふ師輔を尻目にかけて、笑ひの止まるのを待つてゐるやうだつた。そして靜かに懷中へ手を入れたと思ふと、それへ取出したのがまた一通の書翰。見るとその一巖が燒けて黒くなつてゐる。

「師輔殿、今御邊が燒いたのはこの寫しぢや。御不用と見えるからこれは淸盛入道にでも見せやう。女婿の御邊が源氏に内通してゐると知れば、入道驚きのあまり昏絶するかも知れないが、さしづめ千兩には賣れる品物だ」

映画と演藝

恩維銘の支那劇 その觀方(下)

石原巖徹

三娘教子

これは日本人の支那劇通が第一に習ふので有名で貞烈三娘(青衣)と老僕(老生)との歌を聽くべき芝居である。間に昔の子供の學問の仕方が本を暗誦することにある點が見られる、又支那劇の象徵的であることが緞織の場面でよく判る。歌は二黄

硃砂痣

これは全く老生の唱を聽くべき芝居である。歌は初めの「借燈光…」の一節と、終りの「勸世人…」の處が有名、これも恩曉峰のものであらう、歌はすべて二黄

寶蓮燈

此劇は老生(劉彦昌)と青衣(後妻)との芝居で、善良なる役人劉とあきらめの強い女、王桂英の義理人情にからまつた日本の舊劇もどきの筋が人心を感動させるであらう

哭祖廟

此劇は全く老生(劉諶)一人の芝居で、クライマックスたる廟前の述懷を悲調反二黄で唱ふ所を聽くべきである。

勿論、恩曉峰の十八番の一つである。

○

尚詳細は支那劇研究會が毎週金曜日午後七時半から中日文化協會で開かれて居るから、その方に就き照會されたならば或程度迄說明申上げる筈である。

盛會だつた舞踊會 進境を示す

大連高等音樂院主催の童謠舞踊公演會は二十八、九兩日午後六時半から滿鐵協和會館に於て開催された。同會の公演は今度が二回目であるが過般來連した淺野舞踊團の刺戟を受けて今回は前回に比べてすべての點に大いなる進境を示してゐる。しかし練習期間が僅かであつたのと出演者がいづれもまだ舞臺に馴れがしてゐない爲め數年の歷史を持つてゐる淺野舞踊團などとは比較は出來ないが、短時日の中にあれだけまでに仕上げた鵜木君の努力は大いに買つてやらねばならぬ。しかし何でもかんでものアンコールの連續は會の性質からしかも其の土地での公演であるだけに無理もないことであらうが觀衆の心理を捉へてゆく上から見て却つて效果を失ひはしないだらうか。照明もまだ〳〵研究の餘地があるが、特にメーンライトであるスポットの使ひ方を大いに工夫してほしい(A)

毛皮 鞣、染、色 手入保存
大連北崗子三 合資會社 豊田洋行 皮革部 電話五五二八

映画案内

一日封切

紅燈情話 戀の柵(しがらみ)
近松英二郎 轟間林太郎 松本泰輔 久野あかね 千草香子 出演

マキノ時代劇帝王篇 和久半太夫 吉良の附人
南光明、谷崎十郎作品

怪談 文彌殺し 松本田三郎主演

演藝館

蒲田ハイ、スピード、ナンセンス、コメデイー 女性の力 大山、新井、高松共演

九月參拾日より
右太プロ三周年記念超特作品 監督伊藤大輔＝撮影唐澤弘光
殺多生劍
市川右太衛門…主演 泉春子…特別助演

蒲田作品 野村芳亭監督 緣の朝 筑波雪子主演

帝國館

三十日より大公開
日活特作現代映畫 如月敏…脚色 田阪具隆…監督
私と彼女 全拾卷
島耕二、瀧久子主演 世にも弱い男の果かなき戀愛受難史
◇
百パーセントトーキーとして日活が發表せし大巨篇 豪雄と猿面の活躍や高潮 キング連載 村上浪六…原作 高橋壽康…監督 戰國豪壯史
蜂須賀小六 第貳篇 全十卷
新妻四郎、永井寛二郎、中村政登志、櫻井京子主演

浪速館

二十七日より特別大興行
東亞 幕末史 建國の鐘 吉頂寺光主演

監督…高見 大岡・鹿島・松尾・秋岡主演
四人孤兒
前途に立塞る灰色の暗雲を愛と力とを以て打拂ひ眞實の輝き人生に生き樣とする四人の孤兒の苦鬪史!側々たる哀愁の中に一脈のユーモアを漂はすトラジ・コメデイ

葉山純之輔主演 伊勢音頭

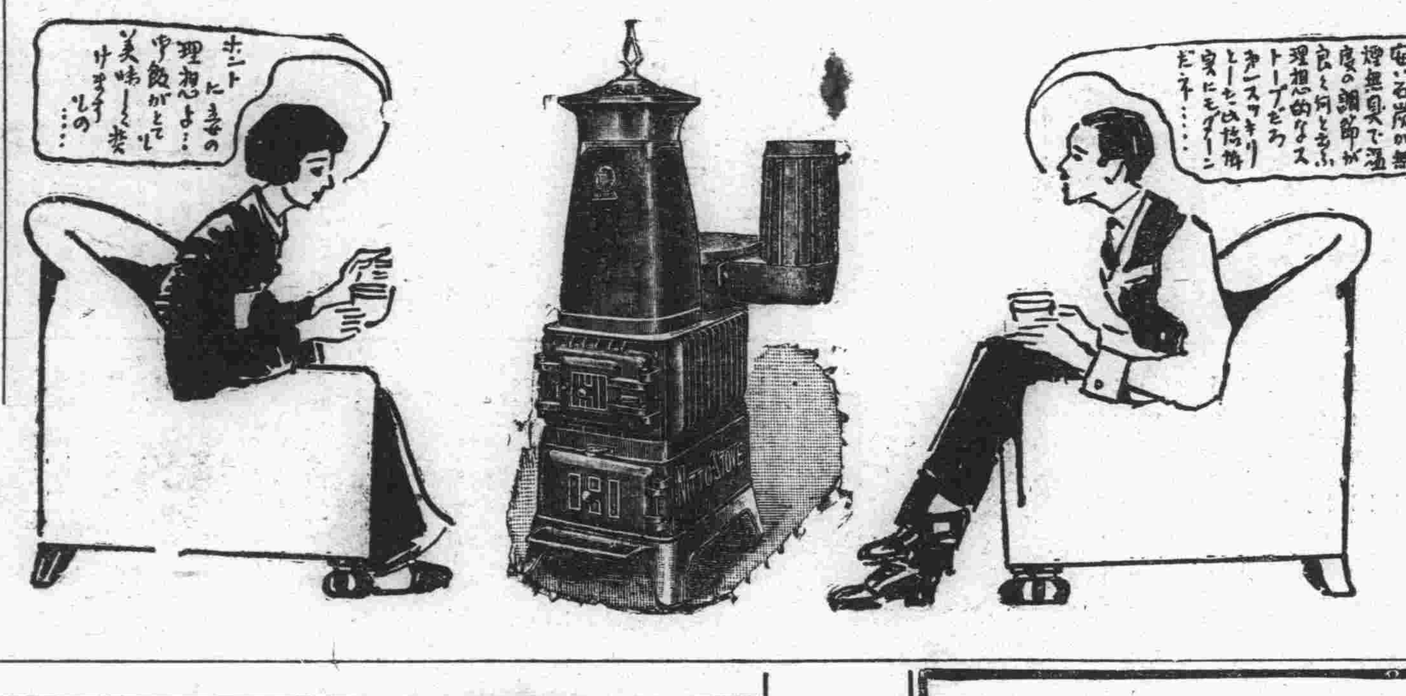
國際館

丈夫で安い金城印＝ゴム靴
卸値段表進呈
紳士用長靴 勞働用長靴 農業用長靴 漁業用長靴 工業用長靴 其他各種ゴム靴
金城ゴム商會 名古屋市千種町

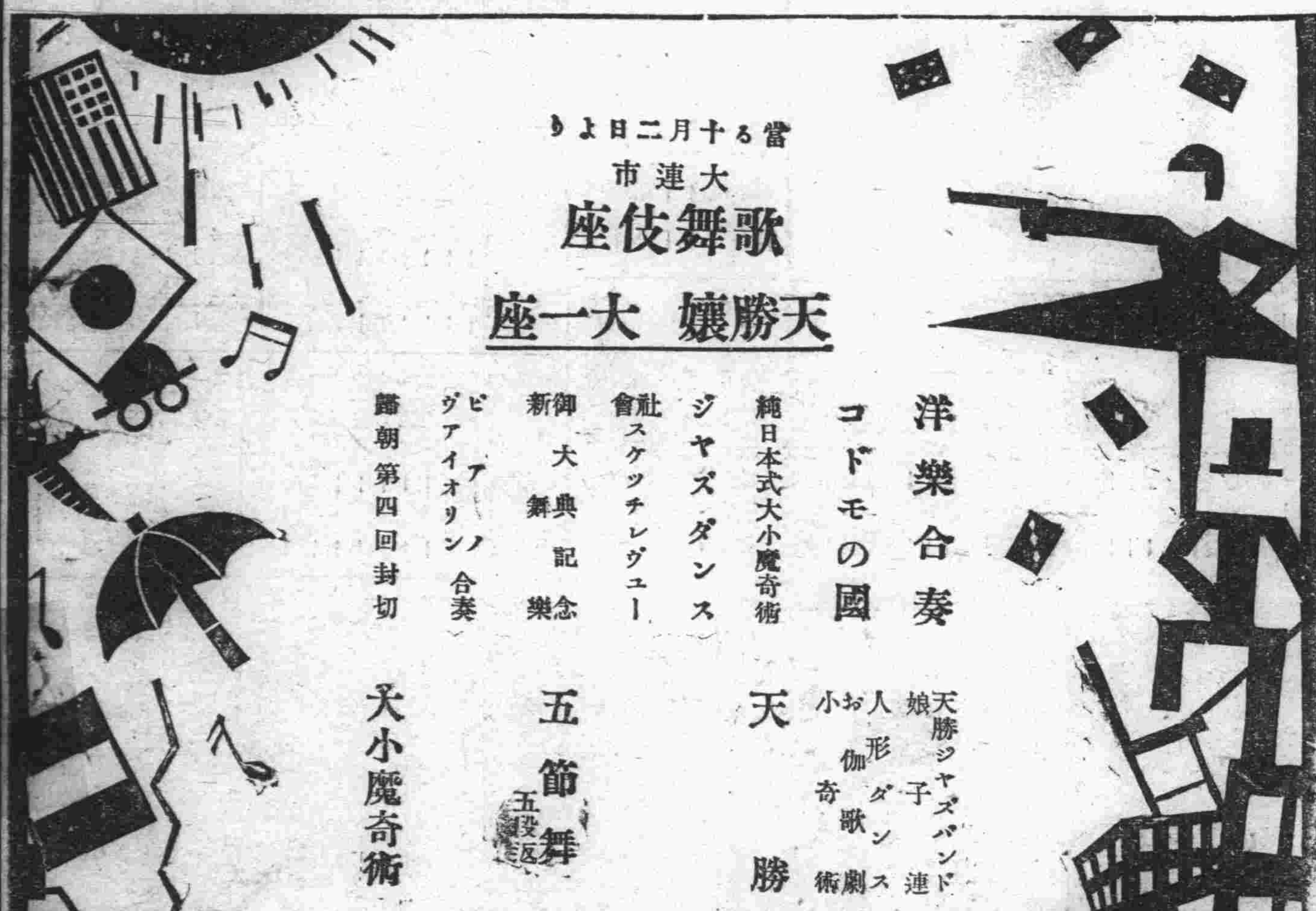
◎滿洲の溫泉 場所は熊岳城
砂湯
◎砂湯の準備も整ひました
◎汽車賃(三割引 五人以上團體)半額
熊岳城 溫泉ホテル 電話二七番

大連唯一信用あるヒスイ店
ヒスイは一定の相場が無いのとよく見分ける方が至つて少くない故買へば確かに信用ある磐城町の福豐東へ
當店は他店と異なり絶對値引せぬ
翡翠、麻雀、寶石、毛皮、象牙、金銀細工
尚當店にて御買上品がお氣に召さぬ場合は何時でもお返し下さい
店内が廣くて御客樣の御觀覽を歡迎致します
大連市磐城町七番地 福 福豐東 電話八四七九番

ニットーストーブ
NITTO
大日本政府登錄
最高權威のニットーストーブ!
舊來品の追從を斷然リードせる本邦無比の優秀品
宣傳賣出シ爲メ御買上一個毎ニ石炭(中塊炭)四半噸進呈イタシマス(但シ配達付)



A號 和洋室用(瓶掛 煙草盆付)
B號 和洋室用(瓶掛 煙草盆付)
B號 炊事兼用(釜掛 煙草盆付)
カタログ進呈
御一報次第店員早速參上御說明申上ます
大連市美濃町 總代理店 鶴田號
大連市(西廣場)岩代町 總發賣元 松家清商店 電話五九八六番 振替口座大連八六四番



大連市愛宕町(天金前) 內科專門 櫻井內科醫院 電話七〇〇〇番

內科 小兒科 花柳病科 光畑醫院 大連市紀伊町電車通角 電話七〇六四番

滿洲日報

內親王殿下御誕生奉祝

皇后陛下には今朝六時十五分、めでたく御うるはしき內親王殿下を御分娩あそばされた。われ／＼八千萬國民は、畏くも國をあげて皇室の御繁榮を壽ぎ申し上ぐる次第である。皇后陛下の御安產あらせらるることは、全國民の御待ち申し上げてゐたところであつた。然るに陛下には、御豫想よりも少しく早く、しかも御丸々と御ふとり遊ばされた內親王殿下を御分娩あらせられた。竹の園生の御繁榮、臣子として限りなく御祝ひ申し上ぐる次第である。

◇

今さら申すも畏きことながら、わが大日本帝國は、皇室を中心として八千萬國民が赤子の關係にて發展し來つたものである。されば皇室と國民との關係は、義においては君臣、情においては、畏れ多くも親子の密接なる關係に結ばれてゐるのである。これ世界萬邦に、その類を絶するところであつて、八千萬國民が、常に誇つてゐるところである。從つて、わが皇室に御慶事があり、竹の園生が、いや榮えに榮え參らすにおいては、われ／＼赤子は、畏れ多くも、わが家の慶事の如く、國を擧げて壽ぎ奉ることは、今に始めぬ、わが大日本帝國の國體なのである。わが大日本の國體は、帝國憲法によつて構成せられたものでなく、實に、わが國體が、帝國憲法、皇室典範を編纂せしめたものである。

◇

この萬邦無比の國體に、はぐくまれた八千萬同胞は、其根幹たり、中心なる皇室の御繁榮に對し奉り、その皇恩の絶大なるに奉謝し、いよ／＼ます／＼國體の精華を發揚せねばならぬのである。このたび皇后陛下が、內親王殿下を御分娩あそばさるゝや、海の內外を問はず、日本國民のあらん限り、世界のすみ／＼まで、この皇室の御慶事を壽がぬはないのである。のみならず、この君民一如の精華は、世界萬邦の齊しく、わが日本帝國のために慶祝し、共に喜びを分たんとするところであつて、われ／＼も、わが皇室のため、同慶するところであらねばならぬ。

◇

わが皇室の御繁榮は、その國體の然らしむるところとして、平和と幸福との瑞兆であらねばならぬ。八千萬國民に對してのみならず、實に世界の人類に對し、わが皇室の御繁榮は平和と幸福とを均霑せしめるものであると拜察する。皇恩の普遍的なるは必ずしも日本國內に限れるにあらず、八千萬國民以外にも、齊しく光被して餘すところはないのである。この意味において、われ／＼は平和と幸福とを全人類の上に齎らすべく、わが皇室の御繁榮を壽がねばならぬのである。

◇

菊の花かほる秋の佳き日に、われ／＼國民の御待ち申し上げた通り皇后陛下には、いと御安々と內親王殿下を御分娩あそばされた。われ／＼は海外はるかに皇室の御繁榮を壽ぎ奉ると同時に、世界萬邦と共に、平和と幸福との瑞光たる、わが皇室の御繁榮を奉祝し申し上ぐる次第である。茲に謹んで內親王殿下の御誕生を祝し奉る。

愈よ明日に迫つた 伊勢神宮式年遷宮の儀
古式に則り森嚴に行はせ給ふ

伊勢神宮式年遷宮の儀は愈々明二日（內宮）及び五日（外宮）の兩日古式に則りいと森嚴に取り行はせらるることゝなつたが、實に第一回の御遷宮以來一千二百四十年の間未だ曾てその例を見ない御盛儀である、去る大正九年御造營着手以來九ヶ年の歲月を閱して西の御宮地に白木の香る神々しく竣功した御神殿は、洗清杵築祭の御儀も終へて秋まさに深まる神路山の奧深く大神靈の遷りますばかりに拜するも畏き極みである

前日の御儀

內宮遷御の儀に先立ち本日午前八時新殿の鎭祭を鎭め奉る後鎭祭に續いて午前十時遷御前日の儀として當度調進の御裝束神寶を造神宮使より神宮祭主が送り文に照合して受取られる、御裝束神寶讀合の儀が內宮神殿外玉垣御門內なる四丈殿に行はれ、續いて午後四時宮域內の川原祓所で御裝束御神寶始め遷御に用ゆる用具並に祭主久邇宮多嘉王殿下三條西大宮司以下遷御に奉仕する神官百數十名が束帶衣冠に明衣を着け、夕日傾く五十鈴川の清流に臨んで祓を受け諸々の罪穢を去る川原大祓の儀が行はれる、これ等の神官は既に二夜乃至五夜を宮中に參籠して只管潔齋に努めてゐるのである

二日當日の御儀

愈々當日となれば正午先づ新に調進された御裝束を以て新宮の御殿內を飾る御飾りの儀を行はせ、遷御の準備を爲し奉る、やがて時移つて午後四時となれば夕闇迫る神域の靜寂を破つて諸員の參進を報ずる

第一鼓が鳴り

渡り、勅使九條掌典長初め祭主、大少宮司は束帶衣冠に純白の生絹の明衣を着け、各神官夫々定めの祭服を着し供奉の濱口首相、安達內相、原田三重縣知事其他內務省神社局、造神宮使廳高等官は衣冠の裝をとゝのへ參列の文武大官三百餘名は大禮服美々しく齋員神宮齋館の前庭に參集し、續いて第二鼓にて整列し午後六時第三鼓を合圖に庭燎に照らされた老杉のかげを參道の白砂を踏んで勅使及びその隨員、祭主以下神官、供奉員、參列員の順序に威儀を正し靜々と參進する、之より先一個大隊の儀仗兵は板垣御門外所定の位置につき勅使以下は第二鳥居にて修祓を受け中重の版位（座席）に着いて內玉垣御門下に

太玉串の行事

があり、參列の諸員は板垣御門內の位置に着く、次いで勅使祭主以下內院に參入、勅使九條掌典長は嚴かに遷御の祭文を奏し畢つて三條西大宮司、賀谷少宮司は伶人の奏樂裡に謹んで正殿の御扉を開き御鑰を奉る、前陣、後陣の執物奉仕の諸員が樋代奉戴の讀む召立文につれて御裝束、神寶を執つて整列す

內に入らせられて出御ましますのである、御船代奉戴の諸員は覆面手袋、肩絹を着ける、御道筋には雨儀の廊下をしつらへ白布を敷き參らせ、前陣の掌典警蹕は「をゝう／＼」とあたりを拂ひ、宮掌二人、松明を持つ秉燭の役四人を先頭に御楯、御鉾、蒲御靭、梓御弓、菅御翳、羅紫御翳、金銅造御太刀、玉纏御太刀、須加利御太刀、赤紫綾御蓋等に次いで伶人十二人は左右に分れ、本歌、末歌、笛、和琴、篳篥の五人に殘りの七人は助音として仕へ神樂歌「さかき」を奏しつゝ進めば掌典警蹕に次いで

勅使は一丈餘

の裾を裾取りにとらせて前行し、行障・共に繖蓋宜二十員が奉仕する絹垣の內に神儀は進ませ給ふのである、時に庭燎はことごとく消され、前陣後陣の松明のみに光明薄暗きうちを粛々と東の御殿から西の新殿へと遷り給ふ、絹垣の後は後陣として赤紫綾御蓋を八員が奉持し、次で祭主宮殿下供奉申しあげ菅御笠、梓御弓、革御靭、御鉾、御楯について最後に御火の役四員宮掌二員が殿を承り首相、內相以下供奉の諸員は內玉垣御門前より御行列に從つて新宮御門前まで供奉し、御行列の前後は儀仗兵が之を護る

神儀新宮に入御せられ前陣、後陣並に供奉、參列の諸員新宮內の所定の位置に着けば再び召立文によつて捧持の御裝束神寶を殿內に奉納し、大宮司御扉を閉ぢて掌典警蹕すれば勅使御階下に進んで御祭文を奏上される

遷御畢り給ふ

かくて大宮使は遷御の儀滯りなく畢らせられた旨勅使に告げ參らせ、諸員一同中重の版に退き大宮司は向後二十年間用ふることとなき御鑰に封を附けて辛櫃に納め、諸員入拜の禮を取つて退下、荒祭宮の遙拜をなしてこゝに芽出度く遷御の儀は畢るのである、この夜御殿には初めて御燈明が二つあか／＼とあげられ同時に神域の庭燎常夜燈、高張燈は一齊に點火せられて夜目にもしろく新たに大御神坐す御新殿を仰ぎ、參列諸員退出の後、殿は併かれて一般の參拜を許されるのであるが、時刻は正に午後十時に及ぶものと拜察される、五日の外宮遷御の儀もほゞ同樣の順序を以て行はせられるのである

翌日の大御饌

遷御の翌日には早朝六時大御饌の供進あり、次で遷御と共に最も重い祭儀とされてゐる奉幣の儀が行はれる、即ち午前十時遷御の時と同じく太鼓の音を合圖に勅使は奉納の幣帛辛櫃を掌典補に昇かせ祭主、大宮司以下神官と共に參進內玉垣御門前にて御祭文を奏し太玉串の行事があつて幣帛を東寶殿に奉納し畢つて諸員入拜の禮を取つて退下、勅使以下並に祭主、大宮司小宮司以下五丈殿に着き饗膳の儀が行はれる、この間儀仗兵は板垣御門外に整列して警護の役に任ずる、奉幣に次いで午後二時古殿の撤下御饌の式があり新殿に移し奉る古物渡の式があり夕刻となれば神宮內玉垣御門前に組立られた神樂舍に於て御神樂及び秘曲奉奏の神さびた御儀が行はれ、遷宮の儀は全く終了するのである

午後八時に出御を奏請
庭燎消されたる中をしづ／＼と渡御さる

時正に午後八時、宮掌が瑞垣御門下に天岩戸の嘉例に依りカケコウと三聲鷄鳴を唱へ、勅使は御階の前に進んで出御を奏請すること三度、こゝに神儀は大宮司、小宮司禰宜に奉戴せられ、行障、絹垣の

編遣公債もいらない 四千萬兩たゞ取り
上海租界の故盛宣懷氏遺產を國民政府で沒收す

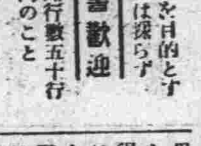
【上海特信】支那革命軍が新しい地を占領する毎にその地の反革命派の財產を逆產と稱して沒收に忙しかつたことは當時しば／＼報道されたところであるが、國民政府はこんどは前滿清郵傳部尚書であつた故盛宣懷氏の遺產を官金横領の名の下に沒收する旨命令を發した、盛宣懷氏の遺產が國民政府から睨まれ出したのは一昨年か漢冶萍煤鐵公司の整理問題が持上つた當時からのことで國民政府は漢冶萍の株式の多數が盛家の所有にかゝるところから、これを沒收して漢冶萍を國有にしてしまはふとしたのである。ところがこんどは元郵傳部の[illegible]土であつた[illegible]諸通なるものが盛氏の滿清朝在官中に於ける官金横領の事實なるものを調査して國民政府に對して告發し國民政府は盛氏の遺產を沒收する旨命令を發したのである。ところが盛氏は既に民國五年即ち今から十三年前に物故し居りその官金横領の事實なるものも今から四五十年前に溯ることであるから些か狐につまゝれたやうな感なきを得ぬ。而してその沒收の對象となつてゐる盛氏の遺產なるものは上海の租界內に於ける不動產がザット四千萬兩を筆頭に、漢口、天津、蘇州、無錫等の不動產約一千萬兩、その他有價證券では招商局、漢冶萍、上海通商銀行等の株式は大多數盛家の所有にかゝり、招商局株券だけでも八萬四千株、額面四百二十萬兩と云ふ桁外れの巨額に少からず世人を驚かしたことである。

◆　◆

國民政府は內地にある盛氏の遺產に對しては既に沒收したが上海租界內にある分に對しては前上海臨時法院長何世楨氏時に何氏をして租界總監フェッセンデン氏に對して沒收方を交渉してゐたがフエ氏は國民政府が命令を發表してゐないことを理由にして應ぜずそのまゝとなつてゐた。

◆　◆

ところが租界內には盛氏の邸宅があるのみならず、四千萬兩からの不動產がある。先年物故した盛宣懷氏夫人莊氏の寶石貴金屬類だけでも一千萬を越すと云はれた程である。國民政府はこんど盛古應券、鈕永建、張群三氏を查辦委員としてこの租界內に於ける盛氏遺產の沒收に着手しようと云ふのである。これが如何に執行されるかは蓋し近年の見ものたるを失はぬが、さるにてもこれだけの巨額を只取りに沒收出來れば國民政府も今更編遣公債が出來る出來ぬと騷ぐに及ばぬことである。



中傷を目的とするのは採らず
投書歡迎
新聞行數五十行以內のこと

競馬のスタート

浦生

今回競馬第二日第十四競馬に於てスタートの不揃から圖らずも大なる紛糾を生じたが、私は當時實際に其の競走を見て居らず從つて一枚の馬券に利害もなく倚馬主にも競馬倶樂部にも騎手にも全く無關係の立場から所謂第三者として鄙見を述べて見たい、抑々競馬は何が一番重大かと云へば先づ發馬係である、而して何れの競馬規則を見ても發馬合圖には何人と雖も異議の申立てを許さず、一旗合圖を爲したる後は之を取消すことを得ぬ性質のものである、で內地では倶樂部と顧客が發馬に關し紛擾を生じた事は殆んど無い、騎手も發馬係も觀客も共に滿足なる馬は當底望むべくして實際に出現出來ないものであつてスタートの良不良は實に一瞬時にきまり、發馬係が宜しいと思ふて合圖したとき意外にも不揃ひがあつたり、マズイと思ふて合圖したとき良好の場合がある事も少くない、而して發馬の場合を幾多の經驗と從來の實驗より徵るときは發馬の不揃を論ずるには先づ發馬の瞬間、編列線に如何に各馬が散在して居つたか、即ち先頭と後尾の馬が編列線から何程の距離であつたか、發馬の瞬間後方に向つて居た馬が何馬で距離が編列線上より何程であつたか、發馬合圖時に於て各馬の距離には大差なきも發進に於て合圖直後に何程の距離を生じたかと云ふ三點に深く注意する事が肝要である、發馬の不揃は通常十馬身內外より十二三馬身が限度であつて二十馬身も三十馬身も離れたと云ふが如きは（一ハロングは百馬身に近し）全く騎手の不注意か又は未熟か調教不備に基因するか或は不注意の爲め發走に遲れ其の非を發馬係に轉嫁せんが爲め殊更に發馬せなかつたものと認定されても致方は無いものと思ふ、何れにしても秋季競馬にては龜村騎手、今回は又兩騎手と云ひ何れも公認頭馬の甲種騎手に依つて問題を生ぜられたるは寂すくも遺憾である

學生を訓練し聯合軍を組織
東北特別區內にて

【ハルビン發】對露問題に刺戟された東北四省、特に吉林、特別區教育界方面では直接に其の影響を受けるので、民衆の國際的自覺を促す一方學生に對し軍事教育を施すことに決定し特別區管內の中學校以上の學生に聯合軍を組織せしめ、將來のため各學校に兵式教練を行ふことになり、教育廳で調査の結果銃器一千二百挺の支給を受ける外軍服其他の調製方を急いでゐるが、高文氏が指揮官となり石寶光、任牧仁、鄭維孝の諸氏が各主腦部に推擧された、尚聯合軍には軍醫部も設ける筈である

露人から支那人に移る
哈爾賓の大建築物 相當利益もあがる

【ハルビン發】埠頭區は勿論のことハルビンに於ける大建築——旅館、館料理店の總團に至るまで露國の勢力が失墜すると共に大部分は支那の經營に移りハルビン旅館中央、北京、モデルン其他一二流の旅館は支那人の管理で營業を行ふてゐる、いづれも共等の旅館は支那人官吏又はロシヤ人の官公署に出勤してゐるものが月ギメで間借りしてゐるが、モデルンの如き一流客が滯在し支那人で殆ど占められ經營も極めて合理的に行はれてゐる、室數は五十から百り當でモデルンで最高ダブルで廿五元、一人八元から五元、二流の北京・中央旅館になると三元から五元見當で圓金に換算すると二圓乃至三圓である、斯うして大きい建物も支那人の手に移ると豪奢な客移の域を脫して極めて經濟的に經營されて相當の利益を舉げつゝある、日本人側の經營振りとは全く比較にはならない

黑龍江省に市黨部を設立

【ハルビン發】東北四省の國民黨部組織は既に具體化し黑龍江省のみが未だ市黨部は實現してをらぬので、[illegible]氏の[illegible]により萬福麟氏も急に研究を始め實際は第二として市黨部は設ける筈である、ハルビン特別區市黨部では張景惠行政長官を委員長とし黨本部から既に張沖、張大同、張翰の三氏が特派され少壯文治派を中心として學生聯歡運動に力を注いでゐる

沖繩の大暴風

【那覇廿九日發電】廿九日朝來の颱風は益々猛威を揮ひ那覇の發動汽船三隻沈沒し死傷者多數ある見込みにて目下、取調中なほ甘蔗の被害、殊に甚だしく農民はますます困窮せん

平北の森林鐵道 十一月に竣工

【京城發】平安北道厚昌郡東興面新水里に建設中の森林鐵道十八マイルは工費二十五萬圓（昭和四年度）を投じて工を急いでゐたが去る十八日を以て豆滿江の流筏作業も終了したので、いよ／＼岩石取工事に着手し遲くも十一月の結氷期までには大體の建設を見ることゝなり來年五月以降は伐材を運搬することゝなつてゐる、この森林鐵道は幹線三十マイル、支線十一マイルの木材運輸鐵道で全部完成の曉、運搬の便宜は勿論時間の短縮に非常な便宜を與へられるもので奧地の木材が市場に搬出されるものと期待されてゐる

滿日案內

◎二行一回 金八拾五錢
◎被層慶 金六拾錢
◎五行一回 金壹圓五拾錢
◎十行一回 金參圓
雜名在社は一回金貳拾錢增

募集

店員 二名採用十七八歲より廿四五歲迄ト健壯者 履歷書 開原大街 羽原呉服店
店員 二名採用 遠方通信甚督信者に限る 撫順 大谷商會洗濯部
店員 入用三名本人來談 浪速町三丁目 井元商行 電四七二一
看護 婦見習至急入用 奧町郵便局東隣り 高橋醫院 電九二一三
看護 婦及見習募集 沙河口黃金町二番地 梅森小兒科醫院 電九五一〇
社員 招聘固定給支給 若狹町四〇番地 貫日
女中 入用二十一歲迄で身體強健十五歲より本人來談 大山通り六四 中川商會
女中 入用來談身體強健なる人本人 市內能登町十六 滑井
女給 入用十八歲より廿五歲迄二三名入用本人來談 朝日廣場 旭亭 電三四五三
女給 さん入用收入多し本人來談 敦賀町 カフエー木村
女給 さん數名入用本人來談 モダンカフエー 浪速町 電三七五三
女給 さん至急入用本人來談 ベニスカフエー 浪速町一丁目 電八四一七
女給 入用 山縣通り サツポロカフエー 電話六七〇五
習字 速成教授晝夜 三河町 池內 電八六七五
邦文 タイピスト生徒募集 午前、午後、夜間 山縣通 日本タイプライター會社
邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店
英語 個人及クラス教授高等受驗會話翻譯及案起草午前午後夜間寄宿舍有設 英學會
英文 及邦文タイピスト生短期養成並騰印書寄宿舍有設 都部通九六北側裏
自動 車運轉手募集速成養成合格保證就職紹介 大連自動車練習所 電二一三四五

貸家

求貸 家商店向又は洋館付住宅にても可 東公園町七〇 電話六二三一
住宅 大山町六番、八、六、三、二疊浴室付希望の方は電 井上
貸家 櫻町八九番地四間水便 電話六四七七
貸家 霧島町高等住宅溫水暖房上洋間六和二、八、六、六四半 下洋間三八、六、六和間八 日ノ出井
貸家 臥龍臺溫水暖房付階上洋間一〇、六階下洋間八、和間八、六、三 電三九五三 田部井
貸家 新築高等住宅 二葉町十三番地 電六一七九番
貸家 臥龍臺ヶ家八六六四半外に二階建上十十八三下八 六四八半溫水 電話八九六三
宿料 食事夜具共月三十圓の割合若し事吟僕永滯在尙勉強 大連美濃町九五 貯炭場前 聽雨館
宿 永滯在の御方には御相談に應じます 美濃町七九 京良暈館 電話三九一四
均一 泊り一圓破格大勉強和洋間提供親切叮嚀は館のモツトー 吉野町六 名古屋館 電三二二

賣買

時計 眼鏡秋期大賣出し 定價より一割引 浪速町二丁目 史惟記
提灯 和傘問屋、總服学大連岩代町五番地 前川商店 小木誠一 電七七一四番
不用 品親切本位買受 常陸町 蓬邊商大 電六八四一
中古 ピアノ納來修理済 二五〇圓四三〇圓 大連樂器舍 聖德街五丁目二三
寄附 電話出現投賣多數有申込金立替月賦賣 西通三五 電六六六三 大連案內社
電話 の事なら賣買金融共信用ある三河町の正直洋行へ 電五五五七

金融

フヨウ品 書畫骨董高價買受 イワキ町 新古堂 電七四三五
塵紙 改良の三山島紙 發賣元 拓茂洋行 家庭向衛用の生漉 電五五五七
女て 出來る店 玩具店女に古カフエー美粧院 入來談 正直洋行
寄附 電話賣買は正直洋行に 電話預り收證で金融す めた 電五五五七
商品 券公債債券賣買金融 勧業復興 西通三五電六六六三 大連案內社
不用 品高價買入れ御來第參上 美濃町七九番 電話三九一四 大谷商店
古本 御拂下の節は何卒御用命 顧度勉強して頂升 西通常盤橋際千山閣 電四三六二
古本 高價買受 市內但馬町二〇 文光堂
電話 賣買金融正直洋行に限る 寄附電話三〇圓あれば便利計る 三河町 電五五五七
不用 品特別高價買受 日露町通り 四ツ辻 香川商店 電六七五一
絨毯 英國製豫約募集市價ノ半額大連常盤橋若狹町角 電二一三〇三 ヤマガタヤ
金融 信用並に電話其他擔保迅速 沙河口巴町九三 比婆洋行
寫眞 器蓄音器は特別勉強にて賣貸致升 七番 第三ますや 大山通五 電八四九八
金融 信用にて極秘迅速に低利融通いたします 紅葉町三 電三三七七 共信商會
信用 大口貸金及手形割引美濃町德海ビル前十年社 電話七八八一番
電話 金融月二步八掛以上十名議變更せずに貸出 西通三五 電六六六三 大連案內社
電話 賣買金融は大連案內社に限る寄附電話申込金便利 はかる 電六六六三

藥及治療

鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三
蔘精 朝鮮總督府官製 大連市浪速町持田順天堂 電三二〇九番
クサ 及蓄ノ特效藥有ます 大連劇場隣根本藥局 電七八六二
婦人 病ハリキユー 鈴木丈太郎 大連二葉町六〇 電話四六九二番
婦人 病 家傳ハリ灸專門療院 浪速町五丁目二百一番
淋毒 性器丸炎鍼灸 鈴木丈太郎 電話四六二九番
モミ 療治御好みの方は 電話六六八八へ
チチ モミ 大連市二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番
胃腸 病ハリキユー 大連二葉町六〇 鈴木丈太郎 電話四六二九番

衣服

貸衣 裳婚禮葬儀用 日露町 さかひや 電話三〇
貸衣 裳婚禮葬儀用 日露町 電三七四七 まつや
古着 古道具高價御買入報參上 日露町 たじまや 電六六〇一番

印刷

ゴム 印の御用命は 吉野町二六 一萬堂 電七八五九
印書 邦文歐文タイプライター印書應需 電話六一六一 大山通 小林又七支店
名刺 スグ出來ます 大山通（日本橋近）電話八五九八番 吉野號
印書 邦文タイプライター印書應需 電八四七一 山縣通 日本タイプライタ會社

食料

牛乳 バタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番
牛乳 なら大正牧場 伊勢町八九 電七七七二、九四八四
ニチ ロパン 浪速町一丁目裏通 電話七六六八、六六〇五 日露洋行

寫眞

牛乳 バタークリーム 滿洲牧場 電六一三四
寫眞 大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有日本橋際 電話三五八四番
寫眞 は浪速町鈴木吳服店階上 ライト寫眞館 電三六八八
寫眞 なれば晝夜撮影の大連浪速町三丁目 葉寫眞館 電五九八二

雜件

速記 實任通信教授六ヶ月修了全會費六圓會則送る 兵庫縣川西町 日本速記通信社
生後 一ケ月餘の男子愛兒家にやりたし血統正委細面談 電八八七一
小鳥 小動物飼料蠶網島具類一式 浪速町 戶田洋行 電三九〇三番
シン ガーミシンは常盤橋 電話三五三三番
ラヂ オ古い眞空管の若返り一個三十錢修理充電五十錢 泰和洋行ラヂオ部 電六七三九
ラヂ オ五球式一切百四十圓沿線月賦販賣 奉天浪速通 門永洋行
ミシ ンと蓄音器は 常盤橋河島ミシン店 電六六八四
門札 の瀨戶彫り 伊勢町 野田 電四五六四、六八四六
門札 瀨戶物へ彫り込み 三河町二 池內 電八六七五
鼈甲 大連市但馬町二二 矢野龜中專門店 電話八四二二
刀劍 研磨鑑定並委託品販賣特別製鍔止打粉有 大連磐城町通五八 南海堂植山
ジウ 電自動車オートバイラヂオ電池極板修理常盤橋 精工舍 池部 電三三六四
蓄電 池充電ラヂオ改造修理技術本位 蓬萊町二三 谷澤 電六六六二
ラヂ オは何でもトヤマ商會 電八七二二番
金庫 間宮式手提金庫日支英米專賣特許 浪速町 山形洋行 電四〇五、六六八
算盤 の御用命は 拓茂洋行 電五四三九

時計や蓄音器の修理は 大連伊勢町日本橋際 柴田時計店 電三四七五

五球 ニユートロンダイン 玉突五五圓より八五圓迄 附屬品付百五圓より百五十圓迄
眞空管サイモトロン 二〇一A定價一圓一九九、一二一貳圓
部分品は格安實用品高級優秀品品揃修理改造充電一回五拾錢
ラヂ オは何でも大勉強 トヤマ商會 伊勢町吉野町角 電話八七二二番
犬 其他家畜類ノ診療入院往診實費 聖德街二丁目 太石子様 滿洲家畜病院 井前 電話九二四〇番
防寒用 毛糸 各種品揃 御一報次第見本送呈 大連市伊勢町 佐井田洋行 電四五五二番
鍼治療法 適應症 神經痛カツケ 胃腸病子宮病 東京盲學校出身 齋永鍼灸治療所 春日町みどり温泉前 電七八五〇
高島易斷支鮮本部 故高島翁が易學の名を博せし占法也斯法は本所主外直門四氏に傳へしのみ 東郷町十六（滿洲ホテル北八軒目）
琴古流 尺八 初心者懇切 出張教授に應ず 滿鐵音樂會講師 和風會 名和榮次郎 日大連市西公園町一五〇 二、土、水、月 奉天藤浪町一三
早川齒科醫院 院主 早川高志 大連市常盤橋畔 電話三九七一番 診療 朝九時より夜八時迄

諸貨物運搬 三噸二噸一噸積の貨物自動車專業の日の出を御利用下さい 日の出タクシー 攝津町 電話四四二二番
生花 花環 葬儀 取扱 花環 明圓社 電話四一九〇番
ホネツギ X光線 專門 夜間柔道教授（新入門隨意）柔道五段 館長 劍道五段 前田久郎 若狹町入口
尚德館 電話八五七五番
大連 マツサージ院 若狹町一九八ノ二 電話六〇二四呼出
病後の恢復期 熱性病の餘後 虛弱の婦人 發育不全の小兒 醫家の指命 健康增進 療法施行 （研究生一、二名採用）
家政婦 家事一切 炊事 病人附添 一日拾錢 身元確實 即刻派遣 西公園町五七 共濟寮 電話三六六三番
實 洋服類賣拂 大連正隆銀行東通 筑後屋質店
犬猫 入院隨意 大連近江町二〇七 黑髮家畜病院 電話六七五五番

確實正確 天然堂藥局 漢藥ニテ脚氣藥アリ 電話三七一九番 藥劑師 田中助藏 監部通二三番地 政記公司前
ワンワン君の大福音 獵番犬の訓練開始 皮膚病根治お預も致升 小鳥 エサ器具一式販賣 カナリヤ各種投賣 大連市西通り（トキワ橋、西廣場中間）滿洲飼鳥俱樂部（小島の家內）カウベ獵犬學校 大連支部
家傳 お灸 淋病。睾丸炎。關節炎。痔疾。婦人病內膜。肋膜。喘息。神經痛。腦。胃。腸。脚氣。健麻質斯其他 家傳ハリ灸專門療院 大連市浪速町五丁目二百一番 大連檢番前
藥 小寺藥局 大連西廣場西 電話六六〇六番
純 ハム。ソーセージ精肉は 非町の シレフミ 電話四〇二三へ 西廣場側伊勢町九〇 井町大連製肉所

淋皮 尿膚 器科 梅毒 專門 重富醫院 大連西通・常盤橋・西廣場 電話七五二八番
絨毯 英國製 豫約募集 直輸入に付市價の半額 圖案數十種あり御高覽を乞ふ 大連市西通一 ヤマガタヤ洋家具店 電二一三〇三番
生うなぎ卸 中原商店 大連市信濃町二九 電話三三二〇番
外科內分泌病 堀江醫院 病室完備入院隨意 醫學博士 堀江憲治 大連市吉野町七十二（三越伊勢町中間）電話三三六七番
野中醫院 大連市吉野町一二五 電話六四〇一番 性病 梅毒淋疾 軟性下疳 皮膚病
內科 產科 婦人科 佐志醫院 大連市敷島町吾妻橋角 電話六五〇二番
理料西佛蘭 カフエー 香翠 浪速町四丁目 電話六四四三番
產婦人科醫院 岩男 岩保 男科 診察室 大連市三河町十八 電話六四六六番

滿日地方版

珊瑚と紫檀細工は 大連市信濃町市場正門前 國光公司 電話四五六〇番

奉天

中原の鹿は何人の手に落つ？

けふの地方委員選擧 奉天では二十一名の大混戰

奉天の地方委員選擧は本日となり[illegible]午前八時から午後[illegible]投票[illegible]

三、投票用紙を汚損し又は書損じたる時は地方事務所長に申出で引換へを受けること

四、投票を終りたる時は直に退出すること

五、左の投票は無效とす

(一)選擧場に於て交附したる投票用紙を用ひざるもの

(二)二人以上の氏名を記載したるもの

(三)被選擧人の何人たるかを確認し難きもの

(四)被選擧權なき者の氏名を記載したるもの

(五)被選擧人の氏名の外他事を記入したるもの但し爵位、職業、身分、住所又は敬稱の類を記入したるものはこの限りにあらず

自働式電話の開通祝賀式盛況

廿九日奉天郵便局で

[illegible]原郵便局長の開會の辭についで櫻井遞信局長の式辭、神田内務局長[illegible]東長官告辭代讀、來賓側林奉天領事の祝辭、王交渉署長の祝辭、野添書記長の奉天商工會議所祝辭代讀、奉吉黑電政監督の祝辭代讀、尾崎氏の奉天地方委員會議長祝辭代讀あり更に藏居電話課長の祝電を朗讀し終つて野原郵便局長は一場の挨拶をなし直に淸宴に移つたが、柳房美妓連の酒間斡旋と餘興とで十二分の歡を盡し盛會を極めて一時半頃散會した

各種の催しで非常な賑ひ

好晴に惠れた日曜

廿九日の日曜日は近來にない秋空一碧の好晴に惠まれ各種の催しに非常な人出であつたが、その中主なる催しは左の如く何れも盛況を呈した

醫大運動會

午前八時から醫大グラウンドに於て開催各學年で選手競技を行ひ採點を爭ひその間各種の餘興と看護婦生徒のレースで一層興味を添へ、盛會を極めたが結局豫科三年組が八十七點五の最高點を占め一等となり、豫科一年、本科三、一年聯合組の順となつて午後五時頃盛會裡に散會した

教專の寮祭り

滿洲教育會廿周年記念展覽會の開會中を期し本年最初の試みとして教專寄宿舍に於て寮祭を擧行大なる苦心と努力を拂つた結果が判然認められた、十四號室のこひ病院は上りは大きな鯉が氷水で目玉を冷されてゐる、十三號室の美しき自然境秋になぞらへてのモダンパラダイス噴水あり池ありそれに周圍の樹木休憩所等よく出來てゐた一等に當選したのも宜なるかな、十號室のツエッペリンこれもよい出來榮えで四等入賞、五號室はこひわづらひ、鯉が鉢卷きでモスの床に着いてゐる側には水藥もあつたラブレターもあつた、六號室はモガの解剖三等賞、三號室のローレライも三等賞、岩上の乙女が黃金の櫛を取つてすいてゐる處、二等入賞は一號室の時代相、其他面白いものが澤山あつた、なほ當日は午前十時から賣さがしで大賑ひ更に附屬小學校講堂では芝居に舞踊に映畫に音樂など文人も及ばぬ出來榮えと人氣振り盛況を極めた

州外中等學校運動競技會

午前十時から奉中グラウンドに於

全奉庭球大會

鐵道事務所、A、B、[illegible]機關區、大學及醫院、地方事務所、鮮銀、列車區、市中、郵便局、電氣及瓦斯、奉中A B、獸研、赤十字、青年團、醫の十六チームで準優勝に於て列車區と地方事務所が勝ち暮色暗に到つたため、兩チームの優勝戰は卅日午後四時

奉齊寮コートに於て午前八時から擧行參加チームは鐵道事務所、A

	八百	走巾	四百	百	砲丸	走高	圓盤	二百	千五百	ホスヂ	千六百リレー	計
甲組 長商	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奉中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
撫中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鞍中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

(乙組の成績表 [illegible])

總計 [illegible]

順位 一等鞍中、二等奉中、三等長商、四等撫中、五等安中

て開催、參加校は長春商業、奉天撫順、安東、鞍山の各中學校で秋晴れに麗いグラウンドに於て競技を行ひ採點を爭ふのも天に躍如せしめる程の奮氣を起さしめた、その成績は左の通りで鞍山中學校が一等を占めた(甲は三年生以上乙は一、二年生)

邦人宅に强盜押入る

鐵棒で威す

廿八日午後七時頃十間房五區齋藤武方に四十恰好の鐵棒を所持せる一名の支那人强盜押入り、鐵棒を以てその妻幸子を叩きつけ奉票廿元を强奪逃走したので目下犯人嚴探中である

事故後の分離

從來運輸營業等のあらゆる事故を庶務室に纒め整理處置に力めてゐた奉天鐵道事務所の事故係は今回更に事故の防止を期するため各係室に分離することとなり十月一日から實施の筈であるが、その分離の方法は大體賞罰等に關する事項は庶務室で取扱ひ事故防止として運轉關係のものは運轉係りに營業關係のものは營業係りで處置すると

人事

▲中谷關東廳警務局長　廿九日鐵嶺へ

▲神田内務局長　廿九日過奉山城へ

▲西山財務部長　同上

▲石本滿鐵情報課長　廿八日夜歸連

▲稻葉醫大學長　二十九日大連より歸奉

▲森同幹事　同上

▲林醫大醫院長　二十八日歸奉

▲久保田博士　同上

▲久野博士　同上

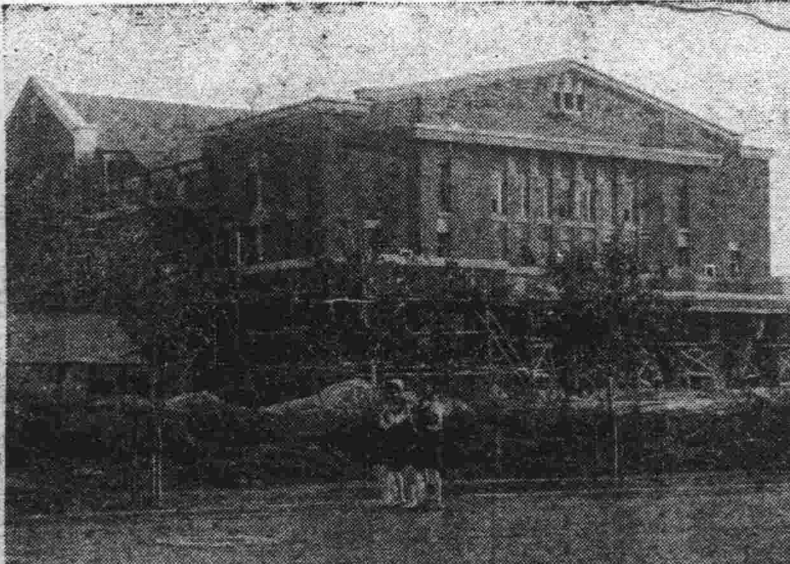
▲太田地方事務所長　同上

撫順

大賑の歡樂園に二人組の拳銃强盜

大膽不敵なやり口

まだ暮れきらぬ二十九日午後五時四十分頃を返へるやうな混の市内歡樂園四號の五、果服商姿增慶方にモーゼル拳銃一號型所持青色支[illegible]巡長衣をまとへる二怪漢侵入、店員五名を荒繩にて縛り店主より金庫の鍵を奪ひ在庫中の金票五十圓現大洋百四十圓、銀側腕時計その他を强奪有合せの飯と酒を鱈腹喰ひ悠々一時間餘も寢そべり同六時四十五分漸く御輿をあげて西十條方面へ引揚げた、急報に接した撫順署では直に非常線を張つたが同七時四十分頃永安橋方面で銃聲と交戰する銃聲數々と聞えたるも本稿締切りまでは未だ犯人捕縛に至らなかつた



撫順の新公會堂

炭都名物の鑛山祭は愈々本日だが來賓招待會は新公會堂に於て午前十一時より行はれる、同公會堂は十月一ぱいで全部出來あがる豫定で、十一月半からは劇場として使用される筈である、東京高島屋本店へ注文した二千五百圓の華麗なる緞帳も既に到着した、照明燈のみでも約四千圓を要し大小取交ぜ四百四十八燈あり流石に十五萬の工費をかけただけ素晴らしいものである

野球の經過

大連實業對撫順試合

大連實業對撫順滿倶の野球試合は既電の如く三對二にて撫順勝つたが經過は左の通りである

▲第一回　實業一死後宮武左翼前安打に出で山本遊擊前に强打し遊擊の惡投に生き中島の遊飛に終る撫順一死後野原四球に出で二盜に成功し今里兄又も四球に出づ今里弟の右飛に終る▲第二回　實業梶下四球に出で渡邊遊擊越安打は二壘打となり二、三に依りしも山川の遊飛に物ならず撫順無爲▲第三回　實業高橋のバントに宮武を二壘に刺し山本三振中島四球ダブルスチールにて二、三に依しも岩瀨の二飛に終る撫順無爲▲第四回　實業無爲撫順野原右前安打に出で今里兄のバントに野原を二壘に殺す今里二盜吉富の左中間にヒットを飛ばし今里兄一擧本壘に入り一點を先取す藤原の中前飛球を中島餘りに安心ーポロリと落し吉富本壘に生く萩原二盜に倒れしも二點を先取し撫順意氣昂る▲第五回　實業二死後高橋中堅に安打し山本四球に送られ中島二、一後遊擊右に拔き高橋生還岩瀨二壘右を拔く安打に山本生還岩瀨一、二間に挾殺さる撫順一死後渡邊四球に出で尾崎の一―三の時二盜捕手の惡投に三進尾崎四球二盜せしも野原の三振に終る▲第六回　木下四球に出で梶下のバントに刺る渡邊四球を得一、二に依るとき中川の一飛に梶下封殺され二死となり宮武の投捕にチャンスを逸す撫順無爲▲第七回　實業高橋中前安打山本バントで高欄を送る中島左翼にライナを飛ばしたるも尾崎好く摑み岩瀨の遊捕に終る撫順萩原中前に二壘打し森內のバントで三進せるも岡田のバント失して三、本間に挾殺され好機を逸し無爲に終る▲第八回　實業一死後梶下(代走山本)左翼安打渡邊の捕手邪飛球に二死となり中川の中右間二壘打に山本一擧本壘を突き遊擊よりの送球に刺る撫順渡邊遊擊を拔く安打に生き尾崎のバントに二進野原四球に送られ今里兄の遊飛に野原を封殺せしも渡邊三壘に依る今里弟の三振に好機を逸す

▲第九回　實業二死後山本の左翼飛球に無爲に終る撫順三者凡退に補回戰に入る實業一死後岩瀨の內野安打に生きしも木下の二捕でダブルプレーを契す撫順岡田三歩に强打せしも三壘手好捕せしも一壘岩瀨の失に一擧二壘を得渡邊遊捕に倒れ一死となり尾崎敬遠の四球に出で野原責任打者となり實業に危機暮色と共に迫り今里兄の二壘前の强打は二壘手の暴投に岡田生還貴重の一點を得三對二にて撫軍凱歌を擧ぐ時に五時四十分

	實業	撫順
守位	7 6 5 9 8 3 1 4 2	
	川武本島瀨下下邊 中宮高山中岩木梶渡	邊崎原兄弟富原川田 渡尾野今今吉萩森岡 里里

中學校と女學校の運動會

撫順高女及び同中學の秋季陸上運動會は薫香ふ十月三日各校庭で催される

吉林

俸給値上要求

吉林縣下各小學校教員等は省立各學校及依蘭、濱江各縣小學校に於ては教員に對する俸給値上げを實行したるが吉林縣は教育費に餘裕を生じあるにも拘らず增俸せず、近來食料品、薪炭暴騰し月收の吉洋三十五元を以ては到底生活を保持することが出來ないとの理由で此程縣當局に向つて俸給値上方を要求した

朝博觀光團

朝鮮總督府內務局主催の朝鮮博覽會觀光團員三十名を豫て吉林、敦化、長春、公主嶺、四平街の各地鮮人民會に於て募集中であつたが所定人員に達したので吉林駐在員嘉屋屬は各地の團員を取纒めて京城に赴くべく二十五日吉林敦化の四名を同伴し直出發した、因に敦化からは最近三名參加の筈であつたが同地不逞團の迫害を受け內二名は出發を中止した

吉林分會の遠足會

吉林在鄕軍人分會では來る十月二日の神宮式年遷宮祭當日江南蘭路兩兵工廠後方の岩山に向け秋季遠足會を催す事となつたが、會員外の參加者をも歡迎する由、尙當日雨天の際は午前十時より民會樓上に於て遙拜式を擧行する筈である

渡邊訓導留學

滿鐵學務課では今回沿線各地小學校より七名の教員を選拔して、內四名を內地に三名を北平に留學せしむる事に決定した、吉林小學校渡邊教員は後者に撰ばれ六箇月間北平に留學することとなつた、因に內地留學は手工を專攻し北平留學は支那語を修學するのであると

開原

開原附屬地警備演習

在鄕軍人に動員召集

開原在鄕軍人分會主催の警備演習は二十八日開原警察署兵事係に於て分會員百五十名に對し動員召集令狀を配達したるが交附不能四名不參屆三十四名にて應召者百十二名は應召者集合所小學校々庭に定刻二十八日午後四時前既に集合を終り非常に好成績を以て夜間事務を終了し分會旗の下に整列し前田署長の訓示あり三田分會長の演習の目的及概要に就いての注意あり中隊編成を以て步武堂然として守備隊に向つた特別會員前田署長佐竹川島兩理事龍田の諸氏等と共に守備隊に到つた、守備隊に到着後午後六時より前哨勤務並に各武器等の取扱等に就て未教育者に勤務の實際を見學せしめ炊爨をなし入浴後同夕點呼の上一同は守備隊內に宿營し二十九日は午前九時より圓形廣場(浮世小路)附近同十時より舊守備隊附近より守備隊方面に向つて警備演習を行つた

中谷局長來開

中谷警務局長の初度巡視は豫定變更二十九日十一時二十一分來開し開原警察署其他を巡視の上同十四時十七分發列車にて北行した

野營演習參加

來る四日より鞍山方面に於て擧行の守備隊野營演習に參加の爲め開原守備隊は奈良中隊長以下總員四日午前五時四十分發列車にて出張する事に決し歸開は十四日の豫定であると

スポンヂ戰

青年團主催の佐竹杯信氏寄贈優勝旗爭奪スポンヂ野球リーグ戰は來る二日午前八時より中央公園グラウンドに於て擧行の事に決せりと

體育デー

三校聯合で小學校々庭で

來る十月二日開原小學校開原普通學校及び開原公學堂の三校聯合の下に開原小學校々庭に於て體育デー運動會を擧行する事となつた

柞蠶の調査に田中教授來開

九大教授田中博士は今回滿鐵の囑託を受け柞蠶の調査研究の爲め二十八日午前十一時二十一分着列車にて來開し地方事務所に立寄り石家臺站十三時發列車にて掏鹿に向け出發せるが同地に一泊の上歸開の豫定なりと

安東

兒童の激增で分教場建築

工費十萬圓二ケ年繼續事業 約十學級を收容する

安東に於ける小學兒童は三分の二を大和校に三分の一は朝日校に收容して居るが兩校共年々激增する兒童の收容に頭を惱まし增築計畫を滿鐵本社に請願中の處今回は之を中止し五番通幼稚園隣接地に分教場を建設して急場の間に合はせることゝなつた模樣であるが分教場は十學級位の收容能力を有し經費は十萬圓程度として二ケ年繼續

善行召集兵

近く表彰か

龍岩浦二七七番地警備船千代丸乘組船員光永吉則氏(二二)は後備步兵一等卒であるが、本年九月三日勤務演習の爲め平壤聯隊より召集狀が來たが一家は赤貧の上妻女は本年五月嬰兒分娩後經過宜しからず病臥中なるため止むなく九月八日迄應召延期を願出でて同地居住の實姉に妻の看護を依賴し期日には間違なく入隊した、聯隊當局に於ては其の實情を審にすると共に善行召集兵として近く第七十七聯隊長より表彰さるゝ事となつてゐると

中谷局長巡視

關東廳新任中谷警務局長は二十七日二十一時着急行列車にて來安ホテル一泊翌二十八日午前九時より安東警察署を巡視し終つて安東領事館其他官公會社を訪問挨拶をなし午後新義州に赴き平北道廳其他を巡り挨拶の上十六時十五分發列車にて出發五龍背溫泉ホテルに一泊北行の筈

公主嶺

四名超過で白熱戰

地方委員選擧

地方委員選擧の出馬者は市民側より大日佛太、丹宗安一、海江田新之丞の三氏と社團法人側より宮川嘉門氏、滿鐵側より澤田壯吉、村瀨政之助の二氏支那側より王嘉燦氏外五名で、定員八名に對し十二名の立候補なので惡戰苦鬪は免れず、現在の形勢では支那側を除き各方面の得票相伯仲してをるので所謂土俵際の三十日に於ける白兵戰により運命が決せらるゝものと見られ、最後的猛運動に一躍高點を贏ち得んと之れが作戰は鑿智となり、晝夜兼行の策動に推薦者側も頗る緊張してゐる

秋季庭球大會

公主嶺庭球部主催の秋季庭球大會を十月二日午前九時滿鐵倶樂部のコートに開催、試合の方法は個人優勝戰にしてルールは神宮規則に依りゲーム七回前後衞交代なしと

中谷局長來公

關東廳警務局長心得中谷政一氏は管内巡視のため三十日十一時五十一分着の列車にて來公同日十五時廿七分發の列車にて北行すと

營口

抗俄會を組織

營口市街居住の李漢臣其他の有志は相謀りて抗俄會を組織することゝなり官設費を配付して賛成を求めて居るが、入會希望者は十月一日までに商務會に申出づべしと、尙出來上りの上は打倒赤俄、挽救同胞の爲各處に講演會を開く筈なりと

銅元出境取締

營口公安局では公安管理處の命に依り銅錢の出境を禁止したが、山東省方面では銅錢が當地方に比し高價なので同方面への旅行者及當地の商人は多數の銅錢を買込み汽船に托して輸送し巨利を計るもの[illegible]ありて、東三省に於ける銅錢が漸次減少し交換價格の平衡を失し財政の基礎を危くすると云ふ理由の下に、發見次第沒收し沒收金の一半は賞與として發見者に與ゆる旨の通達を發し、銅元出境の取締を嚴重にして居る

鐵嶺

九人の混戰

けふの地委戰

鐵嶺地方委員選擧は愈々本日となり午前八時より午後四時迄の間を投票時間とし商品陳列館に於て投票を開始されるが、各候補者の勢力は二、三日前より急激に運動が開始され大混戰となつた爲め豫測し難いものがあるが堂々の名乘りを擧げた人は小野健治、山田桂藏、大倉友次郎、大關鐵夫、磯谷新吉、田中鶴太郎、榛本勝藏、末廣榮二、宗石昂の九氏あり何れか一人の落選者を出す譯であるが、落選者の淋しいだけ餘計に今日も引續き猛烈な有權者狩出し運動が行はれるであらう

スポンヂ野球戰始まる

運動協會主催の優勝旗爭奪スポンヂ野球戰は二十九日公園グラウンドに擧行せられ參加六チームのうち運轉科と驛軍との第二回戰が最も緊張し優勝戰の如き大接戰で觀衆を喜ばせた各軍の成績左の如し

第一回戰

驛軍　二〇　機關區軍　一

貨物軍　一四　運轉科　二四

第二回戰

市中軍　一四　A中央軍　二

運轉科　〇　驛軍　三

而して優勝戰は來る二日午前十時より開始の筈

檢屍を拒む

他殺か自殺か疑問の死を遂げた日支衝突事件の責任者盧大隊長の死體に對し、領事館では死體檢視の必要あり二十八日大西博士を同道公安局に到り死體檢視の交渉をしたが、支那官憲は何故か日本側の檢視を拒み交渉纒まらず止むなく領事館の一行は空しく引揚げた

中谷局長來る

中谷關東廳警務局長は飯島警部を從へ豫定より一列車を早め二十九日八時十五分着列車にて來鐵警察署に入り署內狀況を聽取したる後署內を巡視領事館を訪れ十一時發列車にて開原に向つた

寫眞界の權威來る

滿鐵招聘により來滿したる日本寫眞界の權威秋山轍輔氏外六名の一行は二十九日十七列車で來鐵龍首山を始め附近の名所をカメラに收め即日北行した

圖書館懇親會

鐵嶺圖書館主催の全滿々鐵圖書館懇親會は廿九日龍首山上醉霧樓に於て開催せられ出席者三十餘名に達し盛會を極めた

守屋女史講演

守屋東女史は來る十月二日十三時特急列車にて來鐵し二時より小學校講堂に於て「婦人運動の急務」と題して講演し一泊三日朝北行の筈

訓導更迭

鐵嶺小學校合志訓導は近く奉天の教育研究所に入學來年三月まで勉學の筈で後任は教專出身富田訓導任命の筈と

今日の案内(一日)

◇國防宣傳活動寫眞　日沒より公會堂に於て在鄕軍人會主催の下に開催入場無料但し場內整理として大人十錢小人五錢を申受く

◇圭泉氏個人書展　圖書館主催の高城圭泉氏の個人書展は滿鐵クラブに於て開催本日限り

大石橋

當選豫想

地委選擧戰

當地の地委選擧戰は去る二十三日より俄然猛烈を極むるに至つた、殊に村上輝文氏二十四日四平街より歸り突如立候補を宣し猛運動を開始し選擧界に大衝動を起すに至つた、伊藤謙次郎氏は理想選擧を標榜し文書戰に次ぐ言論戰を以てし是れ又必死の猛運動を起し、保線區の伊東候補も大に部下の結束を堅むる等努力怠りなき有樣である、石川候補は何樣約二ヶ月以前より運動を繼續せる等の關係上、悠々として第一位當選の見込みと豫想せられてゐる、赤倉候補も又懸命の努力を爲しつゝ選擧の成行は左の如く豫想せられ三人の支人候補は落選すべしとみられてゐる

1石川憲二 2七、橫3伊東祐雄 4前田輔助役 5伊藤謙次郎 6列車區井上助役 7赤倉鑑次郎 8村上輝文

太平洋上空横斷の回顧(四)

白井特派員

二日目の朝食

今朝未明にウイーガンド君が本記者に代つて出して異れた電報によると午前二時半までに我等のツエ伯號は十時間二十五分を飛び霞ケ浦を去る六百五十浬の距離にあつたのだ、即ち一時間の時雲が出來てゐることを知る。七時頃になると乘客もだんだん食堂に出て來て入時過ぎから朝食の卓につく。昨夜のシケに青くなつた連中も隠かな海面を眺めて晴れやかに談笑しつゝグレープフルートチユース、スクランブルドエッグズ、パンとコーヒーの簡單な朝飯をしたゝめ[illegible]は朝ッパラからワインのコツプを揚げてメートルを上げてゐる

白雲の大平原

食堂の時計が九時半を指す頃我等は白雲の大平原の上に出た、北極大氷原を思はせるやうな景色である、モクモクと雪のやうに海面を蔽つてゐる白雲は右も左も前方にも際限なく續いてゐる、此の上を我等の船はモーターのウナリ勇ましく邁進する、食堂內は各國の新聞記者がタイプライターを前にして頭をひねつてゐるのみで靜かである、ヘイ夫人も昨夜のシケでやられたか眼をへこませて元氣がなく、キャビンに閉ぢこもつてゐることが多い、たゞツエッペリンのプレイボーイ、リーヅ君だけは相變らず元氣な顏を時々食堂にあはしてハシヤいでゐる、我が草鹿少佐は眞面目な顏をしてナヴイゲーションルームや操縱室に入り浸つてゐる操縱室は船長連やウイーガンド一行の外は出入を禁ぜられてゐるが草鹿少佐だけはエッケナー博士の特別の好意で木戶御免といつたかたちである、午後一時晝飯を濟ますと記者は又連日の疲れでタイプライターにお叩頭を始めた、見つともないと思つたのでキャビンに逃げ込み一寸晝寢をむさぼる

前途は遼遠

四時半に食堂に戾る窓外は濃霧で何も見えない、五時十分になつた東京時間にすると三時十分、丁度霞ケ浦出發後廿四時間を經過したことになるのでナヴイゲーションルームに闖入して船の位置を識べる、まだロッグには記入されてない、恐る恐る當番のオフイサーに伺ひを立てると北緯四十一度三十分東經百六十八度八分今迄の航空距離千三百七十浬と數へて異れた、まだアメリカまでの三分の一も來てゐない、前途遼遠である、コースは全くその時の天候次第だ、乘船の時は記者もアリユーシャン群島やアラスカが見えると思つてゐたが、船はなかなか北へは行かない、四十度內外の處を東方に進んでゐる、此の分ではシヤトルあたりへ直航するかも知れぬと思はれ出した。

蓄音機で陽氣

二日目の航空も夜に入つてから多少難航の樣子であつた、低氣壓を避けつゝ北に南にジグザグなコースを辿つてゐるらしい、然し乘客は昨夜と異り大分陽氣になつた、今迄食堂の窓に置き放しになつてゐたリーヅ君の蓄音機も鳴り出した、夕飯後はローゼンダール中佐、リチャードソン大尉リカード君等がトランプを始め、ウイルキンス大尉は日本の短刀を持ち出して來て草鹿少佐に鑑定を求める、少佐は鑑付で目釘をはづすと他の乘客も珍しさうにのぞき込む、無銘であるが大分古刀らしい良いか惡いか判らぬが大分古いものであると聞かされてウ大尉も滿足してゐた、微笑の裡に食堂の夜も九時十時と過ぎ十一時には殆ど皆キャビンに引込んでしまつた、記者も休むことにして向ひの草鹿、柴田兩少佐の船室をのぞくと、柴田少佐はもう日本の浴衣に着更へてノンビリしてゐる、記者は自分の船室に入り上衣だけを脫いで上段の寢臺に橫になる、モーターのウナリは或ひは高く或ひは低く「こゝは御國の何百里」の軍歌を邁くで合唱してゐるやうに聞える。

西半球に入る

太平洋橫斷に愈々成功しつゝある空の巨船に三日目の夜が明ける、寢てゐるうちに百八十度の經度を越え、今日は二度目の八月廿四日(土曜)だ、午前八時朝飯の出る前に一寸ナヴイゲーションルーム

氣溫下る

をのぞく、船の位置を見ると北緯四十五度西經百七十三度位だ、ソツと机の上に投げ出してあつたコムパスを取つて海圖にあてゝ見ると今の位置は東京ロサンゼルス間の中間に近く、アリユーシャン群島の南方約五百マイルの所に居るらしい。

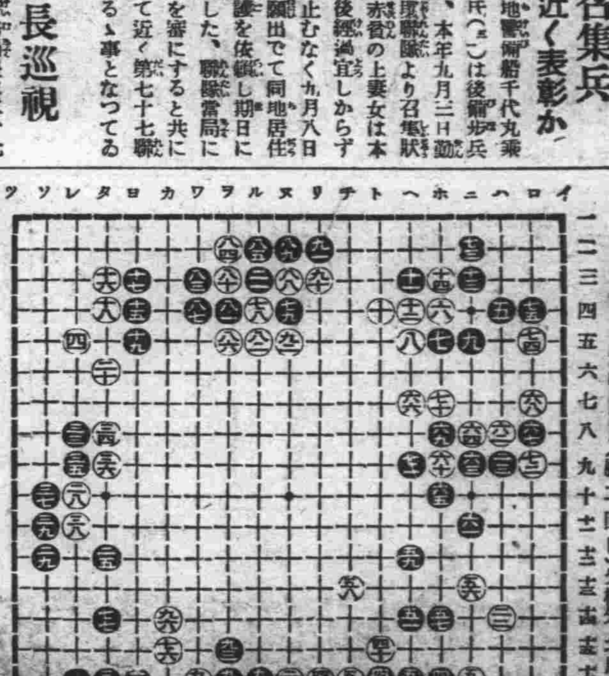
可成り北へ寄つてゐる爲め氣溫も下り記者が食堂の窓に立てゝ置いた寒暖計は攝氏十八度に降りてゐる、ウイルキンス大尉はラクダの厚い防寒外套に防寒靴北極探檢に行くやうな恰好をして食堂に出て來た「又近いうちに北極探檢に御出かけださうですね」と話しかけると「イヤ僕が行く譯ではない、招かれてついて行くのに過ぎない」と謙遜してゐる、おとなしい探檢家に較ぶれば、他の乘客は皆大元氣だ、アメリカに近づくのが嬉しいらしい。

活動に撮影

ハースト新聞のカメラマン、ハートマン君(ドイツ人)は食堂の樣子を活動寫眞や寫眞にとるのに忙しい、リカード君は蓄音機をかけ活動映寫の伴奏をつとめてゐる、そのうちにパークハマー君と二人でスプーンを持ちコツプを叩いて調子を取る、頭を振り腰を浮かせて踊り出しさうになる、お蔭でコツプが一つ叩き破られた、船內の陽氣に引換て窓外は陰鬱である、船は唯濃霧の中を突進するのみだ

歡迎の第一聲

午後三時加州海岸を去る千七百マイルの地點に達した、六時には溫度が十二度に下つて今迄我慢してゐた乘客も遂に外套を着始めた、霧は益々濃くなる、船は千五百米突の高度に昇つて濃霧を乘り越す六時半桑港の邦字新聞日米時事より邦人客歡迎の無電が來た、歡迎の第一聲である、午後十一時頃あと十三時間で桑港の上空に達する見込だといふ嬉しい報告を得て乘客は皆各自の船室に退いた



第二回 滿日勝繼碁戰(北川氏一回 勝二回目)先番 秋元豐二郎氏 先相先 北川新平氏 (五)

●八一ヲの四　○八二ルの五　●八三ワの三　○八四ヲの二

●八五ルの二　○八六ヲの五　●八七ワの四　○八八ヲの三

●八九ヌの十五　○九〇リの三　●九一リの十六　○九二ヌの五

●九三ヲの十五　○九四ワの十六　●九五ルの十二　○九六カの十四

●九七ヲの十七　○九八ルの十八　●九九ヲの十六　○百ヲの十八

▲岡崎四段講評　白七八以下九二まで大惡手の爲め敗着定り白七八の手を以て九三に補ひ徐進せば局勢未だ逆賭すべからざるに此の失着の爲め九二迄での大損失を蒙り勝勢黑に確定せしは白の爲惜むべし

夏の終から秋ぐちへ――肌の手入れとお化粧の要點！

最も合理的な―お顔の手入れの仕方
お顔を綺麗にする爲めにゼヒ御實行願ひたい事共

特別に健康な方は兎も角として、大ていの方は一夏の暑さの峠を通り越して九月の聲をきくやうになりますと、からだがいつたいに疲れて皮膚が汚くなり、めつきりと容色の衰へが目立つて來るものであります。これは夏の間はごうしても胃腸が衰弱しやすく、そのために内部から容色を損ふのと、それに可成り注意は致しましても、日焼けや汗などの關係で外部から皮膚を害するのによるのであります。

そのあとを承けた此の頃―夏の終から秋口へかけて―は美容上から言つて最も大切な時でありますから、食物其の他に一層よく注意して胃腸を整へると共に、外部からは合理的な正しい手入れを怠らぬやうにし、殊に化粧品は確かな科學的研究のある優秀品を選んで、内外相應じて容色の恢復を圖られますやう特にお勧め致します。

洗顔用水に就て

洗顔の水は飲み水にして差支へのないやうな良い水を、なるべくならば微温湯にしてお用ひになるのが安全であります。冷水はひんやりとして肌ざはりがよろしいが、強く刺戟しますから皮膚を害するやうな事があります。

洗顔の仕方に就て

皮膚は磨きさへすれば綺麗になるものと思つて石鹸をタオルに附けてきつく摩る…といふやうな洗ひ方をなさる方がありますが、婦人方の皮膚は男子方と違つて、柔く且つ弱いものですから、然ういふ洗ひ方をなさつては却つて肌を痛めます。ごちらかといへば顔の爲めには(洗顔の時でも入浴の時でも)石鹸よりも洗粉の方がより安全であると申せるのですが、特に美顔洗粉は皮膚のために大へんよい中性脂肪と蛋白質とを適度に含んでゐますから、之をお湯で溶いてゆる〳〵とお洗ひになれば申し分がありません。しかしごうしても石鹸をといふお好みでしたら、美顔石鹸のやうな純粋の化粧石鹸を掌で十分泡立たせ、その泡で輕くお洗ひになりますやうお勧め致します。

洗顔後の御注意

お湯でほてつた顔をひんやりとした風にあてるのは誠に快いもので、洗顔や入浴の後には兎かく然うしたいものですが、素顔を外氣にあてる事は肌のためには最もよくない事でありますから、柔かいタオルで丁寧に水分を拭きとつたら、そのあとへすばやく化粧用美顔水を(クリームをお好みの方でしたら美顔バニシン・クリームが最も適切です)附けて大切に保護なさいますやうお勧め致します。

皮膚の爲めにも良い最も清新な薄化粧の仕方に就て

忙しい御用の合間などに一寸お化粧を…といふやうな時や、突然のお客様で落附いてお化粧をしてる暇のないといふやうな時です、白色美顔水か肌色美顔水をホンの一寸掌で附けるだけでも隨分綺麗なお顔になりますが、少しお暇のある時でしたら次のやうになさいますと、誠に清新な、そして大へん保ちのよい、それは〳〵美しいお化粧が出來ます。

下地の拵へ方

微温湯で丁寧に洗顔してから、今一度冷い水でざつと洗ひ直して皮膚をよく引きしめ、柔かいタオルで十分に水分を拭きとつてから、化粧用美顔水をガーゼか脱脂綿の小片に附けて、顔も頸も入念に拭いておきます。

次に美顔バニシン・クリームを少量指先にとつて兩掌でうすくのばし、それを萬遍なく顔に附け、柔かい紙かガーゼでその上をそつと押へます。

白粉の附け方

白色美顔水の薄いめの所をトキ皿に移し、刷毛にたつぷりと含ませて丁寧に顔に塗ります。白粉が一通り附きましたら牡丹刷毛でその上を押へてよく落附かせ、それが乾いてから、やはり薄いめの白粉を前のやうにして今一度か二度でも塗ります。

お化粧の仕上げ

然うして白粉がお好みの濃さに附きましたら、牡丹刷毛で今一度丁寧に押へ、更に化粧用美顔水で濕したガーゼの小片で白粉の上を輕く押へておきます。かうしておきますと、白粉を一層よく肌に落ち附かせると共に、浮いてゐる餘分の白粉を除り去りますから、少々位汗が出ましても白粉が斑になつたり、剝けたりするやうな事がありません。

そして愈々最後に、美しい白さの美顔粉白粉を少量、粉刷毛か又はパツフに含ませ、押へつ附けるやうな氣持ちでうすく刷いてお化粧を終るのです。

次のやうな方々は次のやうな白粉を

色艶のわるい方や蒼白い方

斯ういふ方は右の化粧法の白色美顔水の代りに淡紅色美顔水をお用ひ下さい。淡紅色美顔水は白色美顔水の姉妹品で、附きやノビの優れてよい事、お化粧上りの清新な事、獨特の整美作用のある事等は白色美顔水と同じでありますが、この水白粉は美しい白さのどこかに、あの美しいものの例に引かれる櫻色…うすい床しい櫻色を含んでゐますため、平生活々しさの足りないお顔に生氣を與へ、ツヤを與へて、美しい〳〵お化粧上りになるのです。

日焼けした方や色の黒い方

斯ういふ方々は同じく右の化粧法の白色美顔水の代りに肌色美顔水をお用ひ下さい。肌色美顔水と言へば何だかお化粧が肌色になるのではないかとお疑ひになる方があるかも知れませんが、然ういふ御心配でしたら絶對に御無用であります。なる程、この水白粉は普通の白粉と違つて淡い輕い肌色味を帶びてゐますが、この肌色にこそ學者の特に深い研究が打ち込まれてあるので、之を顔に附けますと、この微妙な肌色が皮膚の色にぴつたりと融け合ひ、そこへ活々とした美しい白さがシックリとノル…といふ具合になりますので、色の白くない方々等には眞白い白粉をお附けになつた時のやうな態とらしさが少しもなく、キジから白いやうな、それでゐてあまりまつ白すぎず、誠に自然な美しい〳〵お化粧が出來るのであります。白粉としての作用の他に優れた整美作用のある事は姉妹品の白色美顔水や淡紅色美顔水と同じであります。

顔に脂肪氣の多いやうな方

斯ういふ方々は水白粉をお附けになります前に、美顔粉白粉を一面に刷きつけて、それを土臺としてお化粧なさいますと、この性の方の大敵である化粧崩れを防ぎ、また一面皮膚をキジから白く見せてお化粧を一段と引き立たせます。

次に白粉に就ての御注意でありますが、この性の方は普通の白粉では脂肪が白粉を彈いてよく附かず、また脂肪のために白粉がわる光りしてお化粧がごうも不自然になりやすいものですが、肌色美顔水ですと獨特の美容成分の作用で、さうした欠點を完全に補ひますので、ごなたにでも勞なく美しいお化粧が出來ます。

婦人美の中心となる頸化粧を屹度美しくする爲めに……次を御覽下さい

『日本婦人は先天的に實に優美な頸を惠まれてゐる』歐米人はかう言つて羨むくらゐでありますのに、我が國の婦人方の間には、やゝもするとこの頸の割合に頸を輕く見る傾きのありますのは大へんに惜しい事と申さねばなりません。

矢張り平生の手入れが肝腎

婦人美全体を活かす美しい上品な頸化粧はごうすれば出來るでせうか？　それには矢張り平生からの手入れが大切であります。洗顔や入浴の際には隅々まで丁寧に洗ふ事、常に良質の化粧水やクリームを附けて肌を垢ぬけさせ、キジから綺麗に整へる事等々、面倒がらずに凡て顔の手入れをそのまゝに丁寧に延長して戴きたいものであります。

頸化粧を左右する…おしろい下

頸化粧にはごなたもおしろい下をお用ひになりますが、おしろい下はお化粧の基礎となりますもので、おしろい下の良否によつてお化粧の結果をよくもわるくもする場合が非常に多いものでありますから、その選び方には餘程の御注意を要する譯であります。おしろい下によりましては白粉がごうも思はしくよく附かなかつたり、またたとへ白粉をよく附けさせる力がありましても、後で白粉が黒味を帶びたりするのがありますが、今度桃谷化粧品研究所で出來ました美顔おしろい下ですと然ういふやうな心配が少しもなく、ホンの少量で白粉が思ひのまゝによくのび、これまでにない滑らかな美しさに附きます。

頸にはどういふ白粉が適切か？

此の頃頸化粧用として固煉美顔白粉が廣く賞用されてゐます。これはこの白粉が原料からして特に頸化粧用として製造されたもので、鉛毒や白粉やけなごの心配が絶對にないのと、ノビやツキが優れてよいのにもよりますが、またこの白粉は他の白粉と違つてお化粧上りの白さが如何にも上品に美しく、生れつき生地から白いやうな美しさを現はすからで、とりわけ此白粉を化粧美顔水でお溶きになりますと、白粉が實にすら〳〵と思ひのまゝにいふ事をきいて、これ迄にない良い結果が得られますので此の仕方が廣く行はれてゐます。

お化粧ノート

▲▲…お顔を美しくする秘訣　夜分就寢前にお化粧をすつかり洗ひ落してから、皮膚のためによい美顔クリームをよくすりこんで寢む事、この方法は皮膚を綺麗にする秘訣中の秘訣で、暫くこの方法をお續けになれば、お顔が見違へるやうに美しくなり、お化粧もずつと綺麗に出來るやうになります。

▲▲…水白粉を附ける時の御注意、お急ぎの場合は掌でも結構ですが、少しお暇のある時でしたら、水白粉はなるべく刷毛で附ける方が綺麗に附き、また保ちもよいものです。

▲▲…水白粉を薄める時、白色美顔水や肌色美顔水ははじめから瓶をよく振つて用ひましてもしまひには濃すぎるやうになる事があります。かういふ時には化粧用美顔水で薄めてお用ひ下さい。

上品なお化粧に
美顔

美に衞生に最も安心な優秀品

▲上品なこい化粧に……
純無鉛 美顔白粉

▲上品なえり化粧に……
純無鉛 固煉 美顔白粉

▲分子に獨特の研究……
美顔粉白粉

▲お顔の爲一番よい……
美顔洗粉

▲白粉のトキ水に……
▲素顔の整美さに……
化粧用 美顔水

▲皮膚の美と衞生に……
美顔クリーム

▲水白粉や粉白粉の化粧下に最もよい……
美顔バニシン・クリーム

▲頸化粧が非常に綺麗に出來る……
美顔おしろい下

▲手早く上品な薄化粧に……
白色美顔水

▲お手數は半分……
◇大へんに附き易くごなたにも思ふが儘に勞なくすら〳〵お化粧できるためお手數は半分

▲美しさは二倍……
◇獨特の化粧作用で非常に上品なそして非常に清新なお化粧美を現はすため美しさは二倍

▲色の白くない方の白粉―
肌色美顔水
―あぶら性の方や―
―年ばいの方にも―

▲色の白くないのが自然にかくれ…
▲脂肪のわる光も消ゑ……
▲生れつき色が白いやうな白さに…
▲上品にそして清新な……
▲落附いた美しいお化粧が出來ます

▼桃谷化粧品研究所創製▲

化粧用美顔水
新しき生命を皮膚に與へて美しさを増す
白粉のトキ水として…お化粧の下地として
顔そり後洗面用として…

十月二日に行はせられる

正遷宮に就いて

(四) ◇嚴かな當日の御儀◇

明日はいよ〳〵式年御遷宮の當日であります。本日即ち十月一日は前の例によつて前日の儀が嚴かに行はれます。

前日の儀 と申すのは御裝束神寶讀合の儀及川原大祓の儀で御裝束神寶讀合せの儀とは今度の儀式のために調製された御裝束や神寶を造神宮使から神宮祭主が送文にてらし合せて一々をしらべながら受け取る儀式です。それから、川原大祓と申すのは御裝束神寶を始め遷宮祭に奉仕する**神官一同**をはらひ淸める儀式で、祭主以下百數十人の人々が神官の服裝をつけ夕暮迫る五十鈴川の淸い流れに臨んでおはらひをうけ、前に犯した罪けがれを淸めてもらふのです。さていよ〳〵當日は、午前中に御飾りの儀を行ひ、今度新たにこしらへた御調度品でお宮をきれいに飾りつけて式の準備をいたします。このやうにして遷御の御儀は東の御敷地のもとのおやしろから西の御敷地の新殿へと靜かな**夜の中に** 行はれるのですが、先づ午後四時に鳴りひゞく第一番目の太鼓を合圖にお祭に奉仕する人々が定めの場所に集ります。そして內閣總理大臣、內務大臣以下の者は衣冠の裝束で參列、其他文武百官は大禮服又は正裝で式に列します。そのやうに首相をはじめ百官群臣の代表者に供奉若くは參列を命ぜられる事は今度が始めてです。さて

第二番目 の太鼓は午後五時に鳴り渡り、午後六時になれば夕やみ迫る千古の森の靜けさを破つて第三番目の太鼓は嚴かにひゞき渡り、奉仕の諸員は列を整へ威儀を正してお庭からしづ〳〵と進みます。先づ一番最初は勅使の御列、その次には祭主以下數百人に亘る神官の列がつゞき、その前後を一箇大隊の

儀仗兵が ラッパを吹きながら進みます。第二の鳥居のところでは勅使以下の修祓の儀が行はれ玉垣御門を入るとそこでは太玉串奉奠の儀があります。そして總理大臣以下供奉の參列員は垣內の所定の位置について神さまのお渡御をお待ちいたします。かくて太玉串の行事が終ると、勅使以下の諸員は座を立つて內玉垣、番垣、瑞垣の

各御門を 經て內院に入り勅使は御階下に進んで皇大神に新殿へお移りのことを申し上げ、いよ〳〵渡御の儀に移ります。午後八時頃には出御の準備が全く整ひ勅使が御階下で出御を三聲申上げると神さまは大宮司、少宮司、禰宜十員に奉戴せられて

二十年間 御鎭座の本殿を出御、御道すぢの白布の上をしづ〳〵と新殿へと渡御せさせ給ふのであります。そして渡御が全く終るのは午後十時頃であります(未完)

心配

旅順　時榮

ホーホーホー
裏のお山の高粱ばたけ
鶏追ひ追ひ思ふ事

こんど生れた赤ちやんの
お手々もお顏も赤いなあ
坊やはこんなに黑いのに

こんど生れた赤ちやんは
泣く時お口をふるはせる
そしてお目々が見えないつて

裏のお山のきび畠で
鶏追ひ追ひ思ふ間に
兄ちやま何處かへ行つちやつた

静物寫生(水彩)　日本橋小學校六年　莊大次郎

童話

正ちやんと白蟻(下)

近藤義長

「さ、一通り御案內しませう」白蟻はさう云つて、先づ一番手前の部屋の戸を開けました。「此處が穀物室です」その部屋には大豆や粟や米等のものがぎつしりと積まれてゐます。それがどの位あるかあまり多いので正ちやんにも見當がつかない程です。「此處は野菜の部屋だ」

そこには又澤山の野菜、大根や菜やその他色々のものがありました。「此處が肉類の部屋」「此處が湯殿」「此處が料理部屋」「此處が私達の友達の部屋です」とずつと見せられた正ちやんはその驚くたる設備に本當に驚かされて了ひました。其中でも私達の友達の部屋とはれたそこに飾りにも澤山の蟻のゐたのには一層びつくりしたのです。そこには何百匹ゐたか分らないのです。が皆んな仲よく遊んでゐました。中にはねてゐるのもありました。又おとなしく何か讀んでゐるのもありました。

「さ、では何か御馳走しませうか」

さう云つて通された食堂の、その又すばらしいのには二度びつくりです。シャンデリヤのきれいに輝くその下には長いテーブルがあつて、その上には白いきれいな布がかけてありました。食堂のボーイ達が正ちやん達をていねいに迎へました。正ちやんはこの白蟻が此[illegible]なと云ふ事が漸く分りました。それは皆んなが正ちやんと同じ樣にこの白蟻に丁寧な扱ひ方をするからでした。

色々な山海の珍味は運ばれました。正ちやんはどれもこれもに舌づゝみを打つて食べました。こんなおいしいものを口にした事は生れて始めてだと思ひました。

さて食事が終ると御茶を吞み乍ら白蟻は正ちやんに云ふのです。

「ね正ちやん、いゝ處でせう、でもこんな家を造る迄には私達はどんなに働いたか知れないのです。死ぬ思ひをした事も度々ありました。正ちやんの樣なやんちやな人にふみ殺されたものも澤山あります。でも死ぬ覺悟で働いたものはこんな立派なものになりましたよ」

と白蟻は御茶をぐつと吞みほして又言葉を續けるのでした。

「あんなに澤山の穀物や野菜をあなたはどうして運んだと思ひますか、あれは私達何百人かゞ力を合せて少しづゝ運んでためたものです。ちりも積れば山となるとはこの事です。あれだけあればこの多は私達も何の苦みなしに過せるのです。でもそれをあてにばかりしてはゐませんよ。暇かくて少しでも働けるときは一生懸命働きます正ちやんもたしか今年一年生になつたのでしたつけネ、生き物なんかいじめてゐないで少しづゝでも勉强すれば本當に偉くなるのですからしつかりやりませうよ、ネ」

白蟻は自分達の例を引いてこん〳〵と正ちやんに云ひきかせるのでした。

「うん僕もちやしつかりやるよ」

正ちやんも今日ばかりは遊んでばかりゐるのが本當に無駄だとつく〴〵感じました。

厚く御禮を云つて歸つたそれからの正ちやは?

それは勿論、御蔭で生物をとつたりするいたづらの正ちやんではなくなつて、毎日學校で先生から敎はつたことの復習に餘念のない正ちやんになりました(をはり)

綴方と批評

のうゑん

大廣場小學校三年　小坂敬子

此の前の日曜日に、ち村さんののうゑんへまゐりました。行く時には自動車に乘つて行きました。行つたのは、お父さん、こうのさんお母さん、私、みいちやん、はじめちやん、たかちやんの七人です自動車は老虎灘の方へいきほひよくはしつて行きます。まもなくとまりますと、道ばたに先のとんがつた木が立てゝあつて「大正のうゑんこゝから入町」と書いてありました。お母さんが「入町とはどれぐらゐか、氣をつけてみてごらん」とおつしやいました私は氣をつけて見てゐましたが、あたりのけしきに見とれて、わすれてしまひました。やがててうせんひやうたんのなつてゐる所を通りましたその次にいちご畑の前を通りました。その時、お母さまが「今度、いちごのなる頃まいりませう」とおつしやいました。だんだんち村さんののうゑんへ近づいてまいりました。そして、白いものがたくさん、枝についてゐるのが見えます。お父さんが「あれは、りんごがたくさんついてゐるのです。白いのはりんごの紙のふくろで、りんごがその中にはいつてゐるのです」とおつしやいました。私はびつくりしましたそれはあんまりふくろが多いからです。

いよいよついたので、中へはいりました。みんな賣店みたい所へ行つて、りんごをもらつてたべました。私はしらないうちに二つもたべました。ほんとにおいしかつたです。その時、ち村さんのをじさんが

「おまたせいたしました」とおつしやつて向ふの方からいらつしやいました。私たちは、はづかしかつたから、おじぎだけしました。

そしてお父さまが

「とう〳〵來ました」とおつしやいました。そしてち村さんのをぢさまにあんないをしてもらつて、牛を見ました。小牛も居ました。その小牛は土曜に生れたさうですが、大へん大きくなつてゐました私が草をやると、よつて來て、よろこんでたべました。

こんどはりんごを見ました。りんごのじゆくしたのは、大へん赤くてきれいです。そしておいしさうです。どれもみな枝がをれさうになつてゐます。しばらく遊んで居ますと、お父さんが

「りんごを一つづゝおもらひなさい」とおつしやいましたので、私は枝から一つとりました。そしてそれを弟のふくろへ入れました。又のうゑんの下の方で、栗の木も見ました。いがかたくさんなつてゐました。

かへりにトマトと、りんごを二かご下さいました。かへる時、向ふの方が

「九月のすへか、十月ごろ又いらつしやい」とおつしやいました。かへりはゆつくりあるいて、電車に乘つてかへりました。そしてりんご一かごをこうのさんに上げました。今日はほんとにおもしろかつた。

評=うつくしいくだものゝみのつてゐるのうゑんのやうすが眼に見えるやうによくかけてゐます

學生さん

榮林小學校五年　遠井光子

それは二三日前の朝の事であつた學校に行かうと思つて外へでた。すると向ふからどこかの學生さんがきました。たぶん內地から來たのでせうへんなことばをつかつてゐました。

私のそばまでくると

「じようちやん　とうごうりよかんてどこ?」ときいた。

「とうごうりよかんて學校のそばだ」といふことをうす〳〵おぼへてゐたので

「こつちだからいらつしやい」

といつてあるきだしたら大ぜいの學生さんが私のあとにぞろ〳〵ついて來たので、かほじうが眞赤になるほどはづかしかつた。

學校のそばまでくると「こゝがあんたがたの學校だろ　こゝでいゝからはやく學校におゆき」といつてくれた。

私はうれしかつた。おくれるかとびく〳〵してゐたのに、こんなにいつてくれたのでうれしくて〳〵たまらなかつた。

それからとうごうりよかんをよくおしへて、學校にいつた。

かへつてこのことをお母さんにおはなしすると　それはくまもとけんから來た學生さんでせうとおつしやつた。又こんどおじさんのお國のさがから學生さんがくるさうですから、道をよくおしへてあげやうと思つてゐます。

評=氣分のよくあらはれた綴り方です「大ぜいの學生さんが私のあとにぞろ〳〵ついて來たのでかほじうがまつかになつた」などのあたり描寫が實にうまいものです。

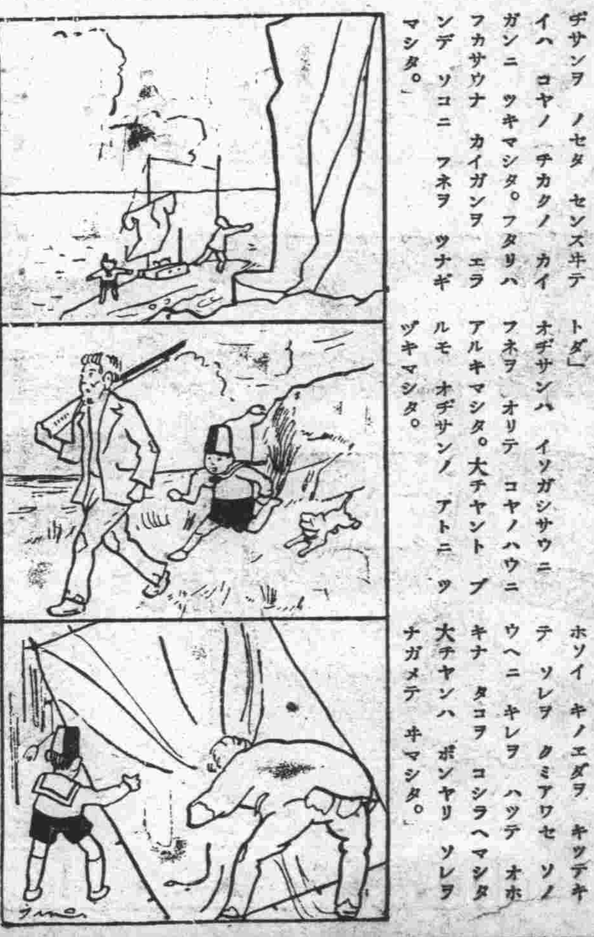
ニドメノ大チヤンノタンケン(110)

ハルミチ作　ジラウ畫

シバラクシテ　大チヤントオヂサンヲ　ノセタ　センスヰテイハ　コヤノ　チカクノ　カイガンニ　ツキマシタ。フタリハ　フカサウナ　カイガンヲ　エランデ　ソコニ　フネヲ　ツナギマシタ。

「サア　コレカラガ　オホシゴトダ」　オヂサンハ　イソガシサウニ　フネヲ　オリテ　コヤノハウニ　アルキマシタ。大チヤントブルモ　オヂサンノ　アトニツヅキマシタ。

オヂサンハ　モリノ　ナカカラ　ホソイ　キノエダヲ　キツテキテ　ソレヲ　クミアワセ　ソノ　ウヘニ　キレヲ　ハツテ　オホキナ　タコヲ　コシラヘマシタ　大チヤンハ　ボンヤリ　ソレヲ　ナガメテ　ヰマシタ。



おもしろい　懸賞　やさしい

當り籤の多い懸賞募集

問題

◎ミツワ石鹼の函(壹個函入)にある◎のマークの數(但し封緘を除く)

應募規定

1 ◎ミツワ石鹼をお買ひになつた店名と住所
2 ◎ミツワ石鹼をお買ひになつた時の値段
3 この懸賞募集の廣告を御覽になつた新聞名
4 あなたの明細な御住所と御氏名

右の問題をこの規定によつて◎ミツワ石鹼を包んである能書(ミツワ化學研究所の寫眞 ◎ミツワ製品目錄の記載されたる包紙)に楷書で明確に、書いてお送り下さい。但し、御一人にて何枚お送り下さいましてもかまひません。

送り先

東京市下谷區二長町五十一番地
丸見屋商店懸賞係宛
開封にて二錢切手貼用の上御送り下さい(三十匁まで二錢)

賞品

一等 復興貯蓄債券(五圓券) 壹枚宛 貳百名
二等 ◎ミツワ石鹼其他香粧品組合箱(定價金貳圓五拾錢) 壹函宛 五百名
三等 ◎ミツワ石鹼其他香粧品組合箱(定價金六拾錢) 壹函宛 壹千名
四等 ◎ミツワ石鹼大形壹個 五千名

締切 昭和四年十二月三十一日限
抽籤 昭和五年一月中
發表 昭和五年二月中新聞紙上にて發表 但し一等當選者名、他は贈品を以てこれに代ゆ

◎ミツワ石鹼

◎ミツワ石鹼本舖　(東京市下谷區二長町營業所　振替貯金口座東京七〇一一　電話下谷局(八三)一一〇一番)　丸見屋商店